

ネ	イアセン傑作集(6)野鴨	坪内士行	四六〇頁	二、一七〇	羅馬官殿の淫樂、全部の煩燥、開牛場の大虐殺等暴君ネロの積悪は目のあたり展開する。大羅馬の滅落を叙せる陰惨なる歴史文學。	厚生閣
呪はしき生存	佐々木味津三	三六〇頁	二、一〇〇	長篇小説呪はしき生存、外六篇の小説が収められたる作集である。ユイモラスの傑作集である。	金星堂	早稲田大學出版部
怪偵呪の狼	保篠龍緒	三三〇頁	一、〇〇〇	探偵傑作叢書の第七篇、虎の牙の後篇なり、出現人物の去就は如何、二億萬フランの巨財の相續は如何、本篇に於て解決を與へる。	博文館	博文館
怪偵呪の寶石	森下雨村	三二〇頁	一、〇〇〇	探偵傑作叢書の第十八篇、忽然としてその影を滅したる青年の戀を終める英文壇の名品。	博文館	博文館
白路を見つめて	沖野岩三郎	三五〇頁	一、一八七	踏み若き青年の戀を終める英文壇の名品。踏みにちられた初戀と華やかなステイヂを捨てらるゝ誘惑の民と其葛藤と波瀾。	大阪屋號	大阪屋號
初戀より織悔まで	齋藤紅蘭	三二〇頁	一、二四〇	探偵傑作叢書の第二十篇、ルブランの最近の傑作、ルブランの戀物語ハイツェル物語は本書の眞價如何は熱烈血の如きか。	日本書院	日本書院
怪偵八點鐘	ルアラ	三〇〇頁	一、〇〇〇	探偵傑作叢書の第二十九篇、ルブランの最近の傑作、ルブランの戀物語ハイツェル物語は本書の眞價如何は熱烈血の如きか。	博文館	博文館
浪六全集 縮刷倒録・放言録	村上浪六	袖珍箱入	二、〇三〇	人のいばんとしていひ得ざるところを遠慮會本釋なく鋭き筆鋒を以て罵倒し、放言したるが至	誠堂	誠堂
金星堂名作叢書 離るる心	徳田秋聲	菊牛上製	一、五〇〇	老いて益々盛んなる秋聲氏の小説集。集むる所は三篇、何れも複雑なる男女葛藤の眞相を發する老練功緻の筆を揮つて描かれたるもの。	金星堂	金星堂

8	保篠龍緒	四六〇頁	一、〇〇〇	世界的大怪奇探偵小説作家モオハス。ハブラの作中最大傑作と稱せらるものはこの81ラ	ルバン社
春の外套	佐々木茂索	三三五頁	二、〇二〇	清楚な風格を持つる民の處女創作集である。蒐むる所の選擧立會人、麗日、等十五編、	金星堂
春の流	佐藤紅綠	四六四頁	二、一五〇	玉川の邊に芽生えた豪家の令嬢と青年畫家との戀を中心凡ゆる人物を配し諸の戀の相を講	談社
春の目ざめ	野上豊一郎	二七〇頁	一、一七〇	性教育の必要を一般的に感じさせたものが本でも世に必讀を要求する價値がある。	岩波書店
春の悶え	奥野他見男	三六〇頁	一、九四	奥野他見男氏の傑作中の傑作。讀んで面白く	日本書院
反逆の息子	醫學博士 永井潜	一五八頁	一、二五〇	醫學上から見た著者獨特の社會觀である。卷首の「自然の驕見」から「自己を愛する者は永遠の命を失ふ」に至る迄一讀して考へさせらる。	文化生活会
ばんざい!	菅 瞻 生	三三〇頁	二、二〇〇	獨人の書いた日米戦争小説である、時事當て	朝香屋書店
雛げしの夢	横山美智子	四六特製	一、〇三〇	少女小説界の明星美智子先生が世の愛する少	金星書院
金星堂名作叢書 雲雀	藤森成吉	一六八頁	一、〇六〇	抒情味の溢れた世にもやさしく美しい戀物語	金星堂
怪偵祕密の女	オツブシハイ	三〇〇頁	一、〇〇〇	探偵傑作叢書の第二十三篇、秘密を包む絶世	博文館

探偵奇百萬法	フアビオラ	フィリップ短篇集	縮二葉亭全集	二人妻	父	新編ふらんす物語	現代小説選集	ある女の生涯	
フレデリック・スタイン	ワイルズ・マン	堀口大學	長谷川四迷	永井荷風	菊池寛	永井荷風	片上、有島、長谷川	島崎藤村	
四六六頁	四二〇頁	四六六頁	六〇〇頁	一六八頁	一六七頁	五五八頁	八二〇頁	一五〇頁	
一、〇〇〇	二、一七〇	一、五二〇	三、二〇〇	一、五三〇	〇、六〇〇	〇、八八〇	三、一八〇	〇、五四〇	
探偵傑作叢書の第五篇。二百萬フラン頂戴致度の候と出處不明の脅迫から初まつて名探偵の必死の活躍、交互に神出鬼没の妙を盡す。	初期基督教徒の迫害を背景に純情の乙女が神を描いた美しき聖書に次ぐ宗教文學である。	フランスの乞食の息子の短篇だ日本のプロレタリア文學の精髓である。これこそは眞のプロレタリア文學である。	志士の文人として露西亞文學紹介の先驅者として二葉亭を記念する金字塔は此三卷にあり。第一卷は創作集、第二、三卷を翻譯集とす。	■收むる所二人妻「雲」の二編。後者はかつて發禁止の厄に遭ひたるものにして、今回當局の檢閲を経て漸く出版せり。	文壇一方の雄將菊池氏の傑作、「父」、「母」、「妻」の當時世評高かりしものなり。	「あめりか物語」の姉妹篇に見るべく荷風氏の最も多く愛着の情を寄せた巴里生活の歡樂と哀愁とが美酒の如く盛られてゐる。	レゾホルグと情熱的な婦人テヤとの關係、テヤに對するヘツダの嫉妬、其後から、ヘツダを狙ふ蛇の如き道樂肌のブラツク判事の舌端。	島崎、正宗、有島、里見、菊池、芥川、久米、佐藤、宇野の諸氏をはじめ現下小説壇の代表作家三十三氏の傑作集で、空前の大卷である。	「藤村ペンフレット」第一卷。一婦人の死に材をとつて具さに人生の惨苦を描けるもの。附録の「貧しき理學士」と共に、氏の力作である。

三	破	春	神と人との間	多情佛心(全二册)	黒	AとBの話	白鳥傑作集	白	無	
島崎藤村	島崎藤村	島崎藤村	谷崎潤一郎	里見 弴	近松秋江	谷崎潤一郎	正宗白鳥	吉田絃二郎	吉田絃二郎	
新装紙装	新装背布	新装背布	四六六頁	四六特装	新装特装	四六布装	新装布製	新装紙装	四六紙装	
二六六頁	三五〇頁	三二〇頁	三〇六頁	後四四頁	二五八頁	三九〇頁	五七〇頁	四二〇頁	五一〇頁	
一、五〇〇	一、〇八〇	一、〇八〇	二、一〇〇	二、一五〇	一、一五〇	二、一〇〇	二、一八〇	一、一八〇	二、二二〇	
大なる時代の悩みを小さき胸に惱む三人の處を極めた。外に「子」に送くる「手紙」等二篇。	種々の邦の近代文學中、最初に現はれた長篇で、明治文學史上於いて最も重要な位置を占める。	「文學界」の若き詩人の群れと其の清新にして芳醇なる雰圍氣の中に、戀と涙と、憧憬と苦悶と、夢を叙せるもの。	文壇の巨星谷崎氏が久し振りの長篇で、一種不可思議なる三角關係を取り扱ひ愛慾の深淵に人間心理の機微を探れる最も異色ある力作。	作者が畢生の心血を傾け、縦横の大手腕を振つた稀有の世相はさながらに看する事を得よう。	一人の女の爲に苦み、悶え、嘆き、あらゆる苦行を重ねた赤裸々な描寫で深刻無比の作である。	悪の奉仕者たるAと善の支持者たるBとの終りなき闘争を描いて人間心理の奥底を發ける。作の外に映畫劇「月の囁き」以下八篇を掲ぐ。	文壇の轉變から超越して、恒星の如く不斷の光輝を放ちつゝある白鳥氏の傑作集である。	全五卷の豫定。既に第三卷まで公にした。	學校教師と其妻の傷ましき同棲生活を材とし、人間愛慾の特色の濃かな長篇である。	作者が渾身の力を傾注した雄篇。三人の兄弟を捉へ、彼等が生活の破産者たるに至るの終始を描いて、人間愛慾の哀しみを叙べた。

砂	に描く	吉田絃二郎	新装紙装 四〇四頁送	一、八〇〇	百枚に餘る力作『光り地にありや』を始めとし『壁』草枯れ『生れざりし子』等合せて十一篇。氏の藝術の驚く可き魅力を見よ。
人	間苦	吉田絃二郎	四六紙装 二一〇頁送	一、〇〇〇	人間生活の苦難を描いて世の哀れなる男女の爲に泣きつゝ、しづかに運命を觀じて人生の歸趣を思ふ。若き人々の愛語最も盛んである。
大	地の涯	吉田絃二郎	四六紙装 三五〇頁送	一、一七〇	キリストの生涯を描ける大作『大地の涯』を巻頭として『初恋の頃』以下九篇を収めた。何れも悩める者。傷ける者の好同伴であらう。
光	落	吉田絃二郎	新装紙装 四一〇頁送	一、〇八〇	『大地の涯』につぐ創作集。山上の小屋、神の子以下八篇。いづれも虐げられ苦しめらるる者の爲めに滿眼の涙を注げる物語である。
破	船	久米正雄	四六紙装 後二四〇頁送	一、〇八〇	文豪夏目漱石の娘冬子と若い作家小野と、小野の友人杉浦との戀の三角關係を主題として小野の失戀の苦悶を描ける高名の大作である。
和	靈	久米正雄	新装布装 四四〇頁送	二、〇二〇	作者の數多くの失戀物語も、此一作にとゞめ題とせる自叙傳小説『不肖の子』其他十五篇。
學	生時代	久米正雄	四六布布 三一〇頁送	一、四二〇	學生生活に題材をとれるもので、『鐵拳制裁』十數篇。若き人の興味最も多き讀物である。
家	風	島崎藤村	新装布布 五〇〇頁送	一、一八〇	曾て明治文壇に於ける最大の産物如何を問うた時、文壇の諸家は齊しく『家』を以て答へた。此の作こそは眞に不朽の名品であらう。
微	風	島崎藤村	新装布布 三五〇頁送	一、〇八〇	作者の自叙傳で百頁を超える長篇『幼き日』をはじめ、『出發』『足袋』『岩石の間』『燈火』『突貫』等、傑作十篇を収めた。(百穂氏挿畫數葉)
小	或る男	武者小路實篤	四六紙装 六三〇頁送	二、一五〇	著者が三十幾年の充實し緊張せる半生涯を、著者一流の世にも稀れなる正直さを以て、赤裸々に描ける自叙傳で、稀有の名著である。

彼の結婚と其後	武者小路實篤	新装布布 四五〇頁送	二、二〇〇	作者自身の結婚に材をとれる眞摯熱切の戀物語である『世間知らず』と、その後の生活を如新語に描ける『彼が三十の時』の長篇の集。
死	有島武郎	四六紙装 一六〇頁送	〇、八六〇	有島武郎氏の作中、屢々劇にも演ぜられ最も高名なる『死と其の前後』をはじめ、死を題材となせる名篇を収めて一巻としたものである。
宣	有島武郎	四六紙装 一六〇頁送	〇、八六〇	悲愴にして沈痛なる戀の物語であつて、作者の最も力を籠められた長篇小説である。殉情の人の有島氏の面目は、此裡に看取されよう。
カインの末裔	有島武郎	四六紙装 一五〇頁送	〇、八六〇	作者の手腕を文壇の一般に認めしめた最も意匠深き作品である。外に『實驗室』『凱旋』及び『クララの出家』等の傑くれた短篇がある。
迷	有島武郎	四六紙装 二二〇頁送	一、〇〇〇	『宣言』と共に作者の最も苦心された長篇小説である。肉の呻きと靈の喘ぎに悶ゆる男子と妖艶淫蕩なる一夫人の情生活の記録である。
暗	志賀直哉	四六布装 四〇〇頁送	二、一五〇	祖父と母との不倫の關係に生を得た、憂鬱な敏感な一青年を主人公として其暗い運命の影におのゝき辿り悩む人生の行路を描ける傑作
愛	泉鏡花	新装特装 三九二頁送	二、一〇〇	『鷓鴣』以下十一篇篇を収めた其の近業集。艶術的魔術の中に誘ひ入れずには置かない。
嘆	久米正雄	四六布装 五五〇頁送	二、一五〇	美にして賢なる一令嬢が其の境遇の激變より第四階級意識に眼ざめて、生活苦の煉獄に投ずるの徑路を描く。附録『空華』の名作がある
冷	久米正雄	四六紙装 五一〇頁送	二、一〇〇	文壇人氣第一の作者が始めて試みた探偵小説で我が邦文學の一新境地。意外に重ぬる事件の展開しゆく興味多き變化を見よ。
痴	久米正雄	四六布布 三六〇頁送	一、一五〇	作者が嘗めたる失戀の苦しみ材とせるもの過半、即ち此題目を選ばれた所以であらう。失戀者の聖書の名の下に愛讀されてゐる。

眞珠夫人	菊池寛	新装布装 全三冊 二一〇頁	父の仇の某富豪に嫁して、遂に其の純潔を許さず、夫をして悶死せしめ、後、世を呪ひ人を弄ぶ妖婦として更生せる近代的な女性を描く。	新潮社
菊池寛傑作集	菊池寛	新装布装 五二〇頁 二、五〇〇	處女作『恩を返す話』以下『蘭學事始』『入れ札』等に及ぶ、すべて十六篇、現下文壇の第一者、菊池氏の全作風は、一瞬の下に看取される。	同
心の王国	菊池寛	四六特装 三〇〇頁 一、五二〇	作者の文名をして一時に高からしめた『忠直』も『郷行状記』以下小説九篇。今日に於ては古典と稱ぶべき『父歸へる』以下脚本三篇を収めた。	同
黄雀風	芥川龍之介	四六特装 三〇四頁 二、一三〇	一塊の士、絲女覺え書、不思議な島、おしの少年等、すべて十六篇。装幀例によつて極美金の玉の作を盛るにふさはしき特装本である。	同
羅生門	芥川龍之介	新装紙装 二〇〇頁 〇、九〇〇	著者が第一集で、其の出世作は此の中に在る。羅生門、鼻、猿、狐、孤獨地獄、運、手巾、虱、酒、蟲、煙管、貉、忠義、芋粥等の諸篇。	同
傀儡師	芥川龍之介	新装紙装 二六〇頁 一、〇〇〇	羅生門に次ぐ作者の第二集。『戯作三昧』『地獄變』以下十一篇を収めた。何れも寶玉の光輝と古金襴の色彩とを具へた氣品高き作品。	同
夜來の花	芥川龍之介	新装紙装 五〇〇頁 一、〇三〇	作者の藝術に一轉機を劃せる『秋』を以てはじめ、怪なる再會等、すべて十五篇を収めた。	同
美人	佐藤春夫	新装特装 二四〇頁 一、一五〇	ふと街頭に見たる一人の美くしい少女を中心にして、作者一流のあやしき思想を展開せる長篇『美人』を始め、五篇を収めたものである。	同
玉簪花	佐藤春夫	新装特装 二一〇頁 一、〇五〇	支那の小説を、わが短篇に譯し來つて、藝術的價値高き作品となす。すべて十一篇。或は、怪奇にして幽玄。或は、哀婉にして悲涼。	同
田園の憂鬱	佐藤春夫	新装布装 二二〇頁 一、一五〇	村居一年、靜かに田園の自然に親しみ、具る長篇小説で、寔に著者の出世作である。	同

都會の憂鬱	佐藤春夫	新装布装 二七〇頁 一、一七〇	都會生活の幾情景を描ける中に、作者のなやましい生活感と、ほのかなる夢見心地とを托した。『名篇』田園の憂鬱の姉妹卷である。	新潮社
南方紀行	佐藤春夫	新装布装 二四〇頁 一、一八〇	臺灣、厦門、漳州等の紀行である。華麗で而も類と繪のやうな色彩とで紙上に展べられてゐる。	同
若き日の悩み	藤森成吉	新装紙装 三〇〇頁 一、〇三〇	若き人の憧憬ふかき伊豆の大島を背景として、多感の青年と島乙女との戀を中心とした。若き日に起る種々の悩みと云ふ悩みを描いた。	同
煩悩	藤森成吉	四六紙装 二七〇頁 一、〇三〇	悲痛なる戀のなやみを描いた最も深刻なる長篇小説。世に公にするやモアル問題起つて、連りに作者を苦しめたことがあつた。	同
若き日	加能作次郎	四六紙装 五五〇頁 二、一三〇	一人の青年が性的悩みの幾多の女性と結んで來れるもの。眞に稀有の大戀愛小説である。	同
傷ける群	加能作次郎	四六布装 四八〇頁 二、一三〇	東京山の手の花柳街に近く、亂淫の生活の中に置かれたる戀の葛藤を描ける濃艶嬌媚の作。	同
幸福へ	加能作次郎	新装紙装 六二〇頁 二、一五〇	『若き日』の作者が更に現代生活の諸相を雄大に描き盡せるもの。實に一千枚の長篇である。	同
小夜子	加能作次郎	新装紙装 二四〇頁 一、〇六〇	若く美しき文學志望の女性が、文學と性的誘惑とに悶えて一歩々々墮落の淵に陥り遂に娼婦の群れに投ずるに至るの経路を描いた作。	同
地上(全四冊)	島田清次郎	四六紙装 四三〇頁 二、一〇〇	第一部『地に潜むもの』價壹圓參拾錢。第二部『地に叛くもの』價壹圓六拾錢。第三部『靜かなる暴風』價貳圓。第四部『燃ゆる大地』價貳圓。	同
我れ世に勝てり	島田清次郎	四六紙装 四三〇頁 二、一〇〇	海外の漫遊から歸れる著者が、世界を見たる眼を以て描ける一大ロマンティックな如き、繪卷の描寫の中に深刻なる文明批評を見よ。	同

性に眼覚める頃	極光	受難者	暗礁	青白き巢窟	美しくしき氷河	東京の顔	久遠の像	惱ましき春	幸福の國へ
室生犀星	江馬修	江馬修	江馬修	室生犀星	室生犀星	加藤武雄	加藤武雄	加藤武雄	加藤武雄
四六紙装 三五四頁送	四六紙装 五一〇頁送	四六紙装 五四〇頁送	四六紙装 四六〇頁送	四六布装 三五〇頁送	四六布装 三四〇頁送	四六紙装 五一〇頁送	新装布装 四五〇頁送	新装紙装 四八〇頁送	新装紙装 三三〇頁送
一、五〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、六二〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五〇〇
年少、はじめに性目ざめたる若き女性、主として、現代生活の苦悶を描く。作者の肉體と精神の苦悶を描いた。氏の出世作。	若き文藝家と少女との熱烈なる戀愛を主題とし、その愛によつて苦しみめられ行く彼の精神的发展を描ける。九百枚の長篇である。	「受難者」に次いで作者の公にせる大長篇、戀愛結婚、夫婦關係其他幾多の重要問題に、りて起れる家庭の悲劇を描けるものである。	「春窟」の生活、驚くばかりの精神の筆を以て活寫した長篇。青白き巢窟、外數篇を收めた。	「夢」なる迄に恣に性慾描寫が、神秘的なるに「脈」の神韻を響かし來る傑作のみである。	東京を象徴とせる現代日本の全景を描ける長篇であつて、現下の動搖混亂せる思想と生活とを展開せる。八百枚を超ゆる大作である。	天才畫家とその愛人との、戀と藝術の悩みを中心となせる美しく哀しき物語であつて、層々の波瀾重疊、興趣盡くることを知らない。	若き詩人、美しき處女、孤獨の教師等の間に、彷徨せる主人公が、文壇に對する烈しき憤れと強き戀とを描ける。六百枚を超ゆる長篇。	汚濁のどん底にあつて處女の日を忘れず、美しき空想のうちに死する賣笑婦を描ける。奇禍」をはじめ、「復讐」「約婚」等十一篇の集。	
新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社

珠を抛つ	群盲 (全二册)	渦潮	戀愛時代	相ひ寄る魂 (全三册)	罪に立つ	未亡人	傷痕	地の果まで	海の極みまで
加藤武雄	中村武羅夫	中村武羅夫	水守龜之助	生田春月	細田源吉	細田源吉	伊藤靖	吉屋信子	吉屋信子
四六紙装 五〇八頁送	新装布装 四四頁送	四六紙装 三二〇頁送	新装紙装 五七〇頁送	四六紙装 四五〇頁送	新装紙装 七〇〇頁送	新装紙装 三四〇頁送	新装紙装 二四〇頁送	四六特装 四八〇頁送	四六特装 五二〇頁送
二、二〇〇	二、〇〇〇	二、三二〇	二、〇〇〇	二、三〇〇	二、一六〇	一、〇五八	一、〇八〇	二、一五〇	二、一五〇
三人の女性と三人の男性の錯綜せる戀と運命の中を、重疊の波瀾、息をもつかせぬ興味を、現代の英雄とも云ふ可き眞摯勇敢の一青年として、縦横の描寫を試みた著者得意の力作。	新舊兩時代の相剋を背景とし、火華を散らす一新生面を開く抱負を以て公にされた。	性格傾向を異にせる三人の青年を主要人物とし、是に配するに數多の女性を以てして、戀愛の表裏を大膽に描いた。苦心の大作である。	全三卷二百枚の大長篇である。現下社會の全局面を收めた一大社會小説であり、戀愛至上主義の法悦を述べた一大戀愛小説でもある。	母と娘が一つの戀に狂ふ暗黒の事實、純潔なる處女の心と望みつつ性慾の汚泥に蝕く深刻なる心理を中心として、放恣なる學生々活を描く。官能描寫の極致を示せるもののみである。	心肉共に爛熟せる美しき未亡人の、性の誘惑に身を誤るの徑路を描ける「未亡人」の外三篇同。	官能描寫の極致を示せるもののみである。	「發掘」の作者の第二長篇、相愛せる處女との結婚の後の、満ちた難き心の空虚は、自省の念に驅れながらも、新たな肉に走らしめた。	吉屋女史の出世作である。興味極めて豊かであるが、鋭き藝術的良心によつて書かれたもので、徳田秋聲氏の如きこれを激賞された。	女性にあらざれば到底窺ひ得ざる幾多婦人の興味湧くが如きも、藝術的品位を失はない。
新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社	新潮社

源氏物語情話	吉井 勇	菊半特裝 三七〇頁送價	一、〇二八〇	原作は五十帖の大冊、極めて浩瀚である。上原は、遠き古語の解し難きを以て、吉井氏を頼り、四百枚の現代的文章に書き改めた。	同
獨歩叢書	國木田 獨歩	菊半紙裝 二一〇頁送價	〇、八六〇	(1)武蔵野及び渚。(2)獨歩集。(3)獨歩書簡年時代。(4)運命。(5)濤聲。(6)第二獨歩集。(7)青	同
結婚期	谷崎 精二	四六紙裝 三二〇頁送價	一、三〇〇	美しき藝妓と純潔なる處女等とを主要人物とし、具さに結婚期の歡びと悩みとを描いた。	同
歡樂の門	谷崎 精二	四六紙裝 三九六頁送價	一、一八〇	近代的女性の一典型とも云ふ可き、人妻を描いて、尙ほ現代の時代相を髣髴せしめた長篇。	同
喘ぐ	森本 巖夫	新裝布裝 二二〇頁送價	一、一四〇	貧に悩み孤獨に疲れた一青年が、やり處なき情熱を驅つて魔窟に愛を求め、三年間の生活記録の荒める胸に愛を求め、三年間の生活記録	同
闇に悶ゆる	今野 賢三	四六紙裝 四〇二頁送價	一、〇五八〇	謂ゆるプロレタリア時代の作者自身の精鋭なる著者の力織り込めるもの。世評頗る高く増版出来した。	同
青春里	岡田 三郎	新裝紙裝 三八〇頁送價	一、〇六八〇	心の荒むしき女に戀して、絶望的な耽溺に身を没する性慾生活を憚る所なく描ける長篇小説。	同
空に祈る日	龍城 鈴子	四六紙裝 四〇〇頁送價	一、一八二〇	深淵を極めた。別題を「叛逆者の告白」と云ふ。	同
荆棘の路	相馬 泰三	四六紙裝 四三〇頁送價	一、一七二〇	三浦半島に村居せる一團の青年文學者の生活を描ける長篇。光景復雜にして規模雄大、興味深き文壇一面の記録たるの觀があらう。	新潮社

近松情話	岡本 綺堂	菊半特裝 四〇〇頁送價	一、〇二八〇	近松の世話淨瑠璃中の傑作を、小説風に書き改めたもの。悲しい戀、美しくしい戀のさまざまは、此作者の匂ひ高き彩筆に再現された。	新潮社
西鶴情話	長田 幹彦	菊半特裝 三七〇頁送價	一、〇二八〇	西鶴好色本中の雙壁たる「好色一代女」「好色一代男」を現代文に書き改めたもの。情話中の眞情話、艶冶豊麗を極めた好色物語。	同
修禪寺物語	岡本 綺堂	菊半特裝 二八〇頁送價	〇、九八〇	「修禪寺物語」番町皿屋敷「鳥邊山心中」綺堂氏の作中最も多く上演せらるゝ右の三作を、興味多き小説の體に書き改めたものである。	同
八犬傳物語	大町 桂月	菊半特裝 四四〇頁送價	一、〇二八〇	原作を十分の一に縮め、桂月一流の流麗暢達る八犬傳は斯様の面目を以て新に現はれた。	同
太閤記物語	大町 桂月	菊半特裝 三八〇頁送價	一、〇二八〇	豊太閤の一生を叙して古今無比の好讀物と稱せらるゝ「太閤記」を桂月一流の名文章に書き改め、現代讀書界の要求を満たしたものだ。	同
源平物語	大町 桂月	菊半特裝 三六〇頁送價	一、〇二八〇	「源平表裏記」「平家物語」につき、其の内容情事を取捨按排し、別に此一卷を作る。戀と戦情と無常と相錯綜して波瀾限りなき物語である。	同
水滸傳物語	大町 桂月	菊半特裝 三三〇頁送價	一、〇二〇〇	水滸傳は支那小説の代表作として知られてゐる人も興味を以て容易に讀み得るものとした。	同
近松名作集	近松 秋江	菊半布裝 五〇〇頁送價	一、〇二八〇	世話と時代とを通じて代表的傑作を選び、註解を施し校正を厳にして、且つ「近松の印象」なる長論文を添へて大近松の面目を明にした。	同
平和の日	島崎 藤村	新裝四六頁送價	一、〇二八〇	チベリ見聞記あり散文詩の如きもある。	同
戦時の際會して	島崎 藤村	新裝四六頁送價	一、〇三八〇	これは大亂勃發當時巴里の見聞録であつて最も特色に富み興味豊かな此の印象記は作者の心をこめた創作として讀まれてゐる。	同

ボヴリーイ夫人	ボルヘルムマイステル	神々の死	赤い部屋	神々の復活	赤と黒	居酒屋	戦争と平和	モーブラア	
中村星湖	中島 清	米川正夫	阿部次郎	米川正夫	佐々木孝丸	木村 幹	昇、米川	福永 漢	
新装布装 六〇〇頁送	新装布装 六〇〇頁送	新装布装 六二〇頁送	新装布装 五四〇頁送	新装布装 六三〇頁送	新装布装 五六〇頁送	新装布装 七六〇頁送	新装布装 六〇〇頁送	新装布装 五八〇頁送	
二、五〇	二、二〇	二、五〇	二、五〇	二、二〇	二、二〇	三、〇〇	二、二〇	二、五〇	
ゴヴリーイ夫人がやる方なき愛慾の惱みより墮落の深淵に陥るの徑路を描く。近代小説の經典とも云ふ可き世界藝術界の至寶である。	獨逸の國寶と稱せらるゝ世界稀有の傑作小説に身をたくすの情景を描けるものである。	作者は露國文壇の耆宿、其の作中最も開けるは「神々の死」は高華雄渾の大傑作である。	此の大文豪が自家の經歷を經とし、當時の世相を緯とし、天才に特有する絶對的誠實を以て人間生活の虚偽を剔出して刺さるる作。	文藝復興期の大立物レオナルド、ダビンチを教、靈と愛との二元の調和を暗示した大作。	絶世の美貌と豐滿比ひなき肉體と極度の淫靡性を有する名優ナナの大膽にして華麗なる情生涯を描ける世界最高名の大傑作である。	僧服に身を包んで其心に抱く黒き世界の大望間に立つて苦悶する若き天才の生活の記録。	酒場を背景として飲酒と漁色とに耽ける歌人の眼ざめを叙す「ナナ」と共に最高名の作。	トルス、トイが畢生の心血を凝せる其の代表作中まき第一に數へらるゝ大作雄篇である。	現代女流作家の第一人者の作。純潔な、敏感な情熱的の少女を主人公として其哀婉な口オマンズの中に作者の戀の體驗が見られる。
同	同	同	同	同	同	同	同	同	

ポンペイ最後の日	女中の子	田舎醫者	狹き門	わが友の書	ラマンチオ	生	カラマゾフの兄弟	虐げられし人々	罪と罰
中村詳一	福田久道	和田 傳	山内義雄	アナトオス	小林龍雄	和 久	米川正夫	昇 曙	中村白葉
新装布装 七四〇頁送	四六布装 五五〇頁送	四六布装 四二一頁送	新装布装 二九〇頁送	新装布装 三一二頁送	新装布装 三三〇頁送	新装布装 二六七頁送	新装布装 六七五頁送	新装布装 七二八頁送	新装布装 五四二頁送
三、一〇	三、一五	二、五〇	一、四〇	一、四〇	一、四〇	一、四〇	一、二〇	二、〇〇	一、八〇
震災小説として世界第一の傑作、淫靡驕奢の都ポンペイが噴火震災によつて地下に埋没せる慘禍を背景とした一大戀愛小説である。	著者が「自叙傳小説」の第一巻である。幼き一つ子の魂の眞剣な死物狂ひな火花を散らす職の記録で、恐ろしき迄に眞剣な小説である。	現代佛文壇人氣第一の作家の作。妹に戀を讓つて、戀愛心理の解剖は、精妙を極めて居る。	作者が幼年時代を描ける、その最大の傑作の、婉曲なる皮肉と溫和なる同情を看よ。	半未開兒ラマンチオウを主人公として、放縱なる異教徒の血と敬虔なる基督教徒の魂の、相剋と闘争を描いて深刻を極めた作である。	チエホフの繼承者と稱せられ、すぐれた藝術的地の所有者たるプーニンの傑作集である。	世界最高名の傑作の一つ。武者小路氏が此譯を讀んで、世界にこんな本が又とあるか、無情に決つてゐる。驚く驚くと絶叫された。	作者が滿眼の熱涙を虐げられたる少女に注ぎ、其大手筆を振へるもの、露人が聖書と共に同情的の福音として毎戸傳誦せし名著である。	「カラマゾフの兄弟」と共に、此の作者の代表作である。小説にして小説以上のもの。今更らしくその特色に就て語るの要はあるまい。	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

白痴	米川正夫	菊半布装 七〇頁送	二、〇二〇	人間心理の最奥に穿到して暗黒の底に一道の光明を示し来る。偉大なる作者のその聖者とも云ふ可き一面を見る可きものである。
賭博者	原白	菊半布装 五七五頁送	一、七〇〇	賭博場の光景を活寫して賭博者の心理を解剖し、誇り高き處女と、魅力強き娼婦との間に置かれた一青年の煩悶を描いた作である。
悪靈	米川正夫	菊半布装 全六九四頁送	二、〇二〇	西歐の虚無思想に心酔せる人物を主人公として露國當年の混沌たる思想生活を活寫すると共に、神人の理想を説ける一大傑作である。
永遠の良人	原白	菊半布装 六三五頁送	二、〇二〇	『全ドストエーフスキイ』の縮圖と稱せらるゝもので、全作中に在つても、最も藝術的香味高き傑作である。附録に『叔父の夢』がある。
二重人格	永島直昭	菊半布装 五一〇頁送	一、七〇〇	いらだち悩む病的の神經と息つまる都會の空気を描いて深刻な極めた傑作で、作者の特色の一面は此篇に典型的に示されてゐる。
死の家の記録	長岡義夫	菊半布装 五〇二頁送	一、八〇〇	プロハルチン氏、女主人、弱き心、白夜、ホプス、以上八篇。全集中感興最も豊かな一巻である。
青	米川正夫	菊半布装 六四一頁送	二、〇二〇	愛しつゝ憎み、憎みつゝ愛する深秘微妙の心理を別決して深刻なる懷疑の中、闇に輝く一道の光を示せる作。全二巻、上巻先づ成つた。
獵人日記	生田長江	菊半布装 六八三頁送	二、〇二〇	露西亞の自然と風物と民情との、極めて繊細精妙なるスケッチの一大集粹で、作者得意の自然描寫と靈活なる戀愛描寫とを見られる。
ル	田中純	菊半布装 三四六頁送	一、〇三〇	薄志多感、夢想徒らに多きルイザンによつて露國人の生活を描き、作者の胸に漲れる悲哀の情を抒した。全作中屈指の名篇である。

はつ戀	生田春月	菊半布装 三八〇頁送	一、〇三〇	可憐哀切の戀を描いた『はつ戀』の外、沈痛凄婉なる『クラミ・リツチ』及び『フアウスト』を添へた。三篇三様の特色ある戀物語である。
その前夜	田中純	菊半布装 三七〇頁送	一、〇三〇	剣に杖いて故國の難に赴かうとする志士インサロフを愛人として、火の如き戀を高く理想にあざなへる少女ナタアシヤの面目を見よ。
煙	大貫晶川	菊半布装 三七二頁送	一、〇三〇	哀婉にして悲痛、一讀何人も涙なき能はざらぬ其の戀物語、殊に女性の描寫は、本篇に於いて其の得意の限りを盡くしたと云はれる。
父と子	谷崎精二	菊半布装 四二三頁送	一、〇三〇	作者の作中、最も廣く讀まれ、又最も深く世を動かしたものである。『ニヒリズム』の名稱が本篇の主人公に始まつたのでも知られよう。
ブーニンとパブリン	布施延純	菊半布装 三六八頁送	一、〇三〇	『ブーニンとパブリン』、『よけい』の日記、『ミシヤ』、『マシシヨフ』の四篇、作者の特色の最もよく現はれた傑作短篇の集である。
處女地	田中純	菊半布装 五三三頁送	一、八〇〇	作者が最後の長篇で、此の大作家が人として又藝術家としての頂點を標するもの。世界を通じて屈指の大傑作である。今更云ふ迄もない。
春の波	生田春月	菊半布装 三七五頁送	一、〇三〇	濃艶花の如き戀物語のうち、當時動亂期の露西亞の思想界を舞臺せしめたもので、作者の爛熟時代に於ける長篇中第一の作である。
貴族の家	布施延雄	菊半布装 三七〇頁送	一、〇三〇	新舊兩時代に於ける犠牲者の悲しき運命と、若草の萌え出づる新しき時代の縛れを哀切限りなき戀物語を親絲として織出せる名篇。
隣人(外七篇)	秋庭俊彦	菊半布装 三五〇頁送	一、〇二〇	大文豪林立する露國文壇に立つて、寥々たる短篇を以て、尙ほよく一流の名を縦にするチエホフの全集。第一編には小品七篇を収めた。
六號室(外八篇)	廣津和郎	菊半布装 三二〇頁送	一、〇二〇	『六號室』れむい顔『醫者の妻』接吻をばし鮮やかな短篇九篇を収めて此の一作とした。

森	少女	薄	戀	海	若	女	妻	三	祝
森の處女	少女の誓	薄倅の少女	戀と死	海の嘆き	若きエルテルの悲	女主人(外十篇)	妻(外十篇)	三年間(外二篇)	祝宴(外四篇)
エルテル叢書第六編	エルテル叢書第五編	エルテル叢書第四編	エルテル叢書第三編	エルテル叢書第二編	エルテル叢書第一編	チエホフ全集第六編	チエホフ全集第五編	チエホフ全集第四編	チエホフ全集第四編
三上於菟吉譯	生田春月譯	衛藤利夫譯	後藤末雄譯	生田春月譯	秦豊吉譯	中村白葉	秋庭俊彦	秋庭俊彦	秋庭俊彦
二一三頁送價	二〇八頁送價	二二〇頁送價	二二五頁送價	二二五頁送價	二三三頁送價	三三二頁送價	三三四頁送價	三三四頁送價	三三四頁送價
〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇二八〇	〇二六〇	〇二六〇	〇二八〇
山の彼方と山の此方とに生ひ立てる少年少女の自然な背景として描ける清純の戀物語である	佛國浪漫主義の第一人者の代表作「アタラ」と「ルネ」の譯。一は姉と弟とのうつつなき戀を、一は佛國の第一の美人と神に墮つる戀を描く。	切なる戀にやぶれ、若うして死せる薄命の少女の生涯を描く。哀切腸を断たしむる名篇である。	原名を「トリスタンとイゼルテ」と云ふ。艶麗な世界無二の戀物語として知られてゐる。	戀愛文學のセリイスター「エルテル叢書」第二編。純潔の美少年ボオルと可憐の美少女ギルとの如きはトルストイの激稱した名篇である。	若きエルテルが、美しき、されど既に人妻なる口ツテを戀ひて悲しみに胸やぶれ、自ら死する迄のなやみを叙せる世界的な一大名篇。	「女主人」アリアドナ以下主として女性を主人公とせる短篇を集めた。中にも「可愛い女」の如きはトルストイの激稱した名篇である。	夫婦關係の深刻なる觀察を試みたる「妻」、作者には珍らしくも探偵小説的興味に富める「瑞典マツチ」の外「藥劑師の妻」等十一篇。	チエホフ作中の長篇である。夢想的なる一青年が、事業に破れ戀に破れて、幻滅を重ね行く徑路を描いて、智識階級の没落を語れる作。	「祝宴」以下五篇、中に「我が生活」は、二百頁の長篇で、露國一地方の生活を語ると共に、放縱なる男女の幾多の物語を挿んで居る。
同	同	同	同	同	同	同	同	同	新潮社

ハ	カ	マ	二	金	美	村	ラ	四	飢
ヘルマンとドロテア	カールメ	マノンレスコオ	二人の愛人	金羊毛	美しくしき寡婦	村のロマオとユリヤ	ラウラの繪姿	四つの戀物語	飢
エルテル叢書第七編	エルテル叢書第八編	エルテル叢書第九編	エルテル叢書第十編	エルテル叢書第十一編	エルテル叢書第十二編	エルテル叢書第十三編	エルテル叢書第十四編	エルテル叢書第十五編	泰西最新文藝叢書第一編
久保正夫譯	布施延雄譯	廣津和郎譯	佐々木孝丸	奥一栄	三上於菟吉譯	牧山正彦譯	谷ハウ	前田春聲譯	宮原晃一郎
二二二頁送價	一九七頁送價	二〇九頁送價	一九三頁送價	一〇七頁送價	二〇〇頁送價	一九三頁送價	二一〇頁送價	二〇五頁送價	二九一頁送價
〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八六〇	〇八〇〇
ライン河畔の一貴公子と革命の難を遭れ来たる美しき佛蘭西娘との戀を描いたもの。熱烈なる哀婉を極めた世界最高名の作である。	シブシブの娘カルメン、何人か此名を知らないだらう？放縱なる美しき少女の戀を描ける本篇は、佛國近代の浪漫派の巨頭の作である。	原作者は佛國の文豪。稀有の戀愛小説として世界に持つ唯まれ、魅力深き名品である。	清純なる夢想になやましき肉感をあざなひ、華かなる風の中に無限の暗鬱をこめた。近世テカマンの先驅たる作者の代表的戀愛小説。	情熱に身を焼く若き天才畫家の烈しき憧憬が麗かに身を金髪に染す少女を求め得て、不朽の名畫をかき残す。	若く美しくしき寡婦が、十年も消息のなかつた初恋の男を尋ね、夜を共にして語つた。その後、の哀歎交々たる情景を描いた情話的小説。	西洋では類ひ稀れな情死小説である。美しくしき村の娘と若者との悲しき戀に相抱いて死せる事を描き作者獨特の牧歌的情調を漲らした。	さる博物館の畫廊に掲げられた若く美しくしき女の姿を繪眺めくらす二人。その二人にまつける怪しき運命を描いた哀切なる戀物語。	奔放なる肉慾描寫と哀婉なる折情味との、微妙なる融合をなせるもの。天折せる佛文壇の明星の傑作で新しき戀愛文學の精華である。	現下世界文學なる高照する北歐第一の作家の代表作。其奇なる青年時代に材をとりの深刻な極め、精刻な極めた名篇。諸威語からの譯。
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

親 和 力	結 婚 生 活	女 の 一 生	サ フ オ	大 洪 水	犧 牲	死 の 勝 利	クレオパトラの一夜	労働者セキリオフ	ラ ン デ の 死
久保正夫 四八八頁 送價 一、四六〇	長島直昭 四四六頁 送價 一、五〇〇	モオパサ 三七六頁 送價 一、〇三八〇	武オアエ 三〇〇頁 送價 一、〇二八〇	シエンキ 五七六頁 送價 一、八二〇	宮島新三郎 四三六頁 送價 一、四〇〇	生田長江 五二二頁 送價 一、八〇〇	久米正雄 二二二頁 送價 〇、六六〇	中島清 四一二頁 送價 一、三〇〇	原白光 四〇〇頁 送價 一、三〇〇
作者が其の戀愛の實際経験を筆を執つたもの に托して、その道徳的世界觀を示した作	三たび妻つて三たび去つた不幸なる體驗を有 する此大作家が結婚生活の種々相を描いて 深刻骨に徹するの傑作十九篇を集めたもの	清純の處女が歌的なる男子の蹂躪する所とな り、其の一生の幸福を破るの徑路を描いて飽 く迄迫實。云ふまでもなく世界的大名作の一。	世に斯くまで濃艶を極め、豊麗を極め、哀婉 を極めた戀物語はあまりに溢る。益々遙かに マンスの甘味を漲らせた所、他に類例がない。	亡國波瀾を舞臺となせる悲壯凄麗の物語。馬 場孤蝶氏曰く、何れの方面より見ても面白い 小説で、讀者を失望させる事のない小説だ。	結婚生活に傷まれる男女が快樂を擲にせる後 の暗黒面に、極めて大膽精神に寫し出された の性慾の衝動を描く、兩性の間に横はる人間 の深刻なる近代人の苦悶を背景として、極端 な性慾の衝動を描く、極めて大膽精神に寫し	埃及の女王の燦爛たる戀語り。ナイルの河の 月明の夜に、銀の棹、紫の帆、絶世の美人を載 せた船中の物語は何と云ふ趣深きことだらけ	露國の大革命を題材とせる傑作小説の集であ る。熾烈なる情熱を以て男性的意氣地を鍛へ たセキリオフの如何に行動せるかを見よ。	露國の大革命を題材とせる傑作小説の集であ る。熾烈なる情熱を以て男性的意氣地を鍛へ たセキリオフの如何に行動せるかを見よ。	原作者が短篇中の最傑作の原文譯である。ラ ンデの死は「サアン」と共に代表作の一つ。 更に「悪人」「深淵」「死よりも強し」等がある。
同	同	同	同	同	同	同	同	同	新 潮 社

爛	我 た	春	透	蒲	坊	牛 肉 と 馬 鈴 薯	儂 悔 錄	孤 獨 散 歩 者 の 夢 想	谷 間 の 白 百 合
德田秋聲 一六〇頁 送價 〇、五四五	樋口一葉 一五〇頁 送價 〇、五四五	島崎藤村 一六〇頁 送價 〇、五四五	北村透谷 一六〇頁 送價 〇、五四五	田山花袋 一四〇頁 送價 〇、五四五	夏目漱石 一六〇頁 送價 〇、五四五	國木田獨歩 一六〇頁 送價 〇、五四五	新城和 二四〇頁 送價 〇、九六〇	ルンツ 四六九頁 送價 一、一五〇〇	ハルザツ子 五五二頁 送價 一、〇八〇
淫蕩なる一紳士を中心として、紛糾錯綜、此 の作者ならでは筆を付け難き性慾生活を描け る名篇。夙に日本の「ペンアミ」と稱された。	「わが袖の記」は榎牛が多恨の詩人たる一面を 作であること、事々しく云ふまでもない。	「破戒」家と並んで、藤村氏の代表作である のみならず、まさに明治文壇の至寶たる書。こ れを前後の二編に分つて本選集に収めた。	透谷は明治新文藝の先驅者で、我が邦に於け る近代主義の第一人者である。茲に其の散文 詩、評論及び彼を代表する可きものを選集した。	萬歴史的な名作である。その描ける戀愛事件は 作家の出世作として文壇を聳動せしもの、既 正を通じて斯くの如く歓迎された作はない。	明治大正の文壇を通じて、歴史的意義ある名 作を網羅する叢書。第一編は、獨歩作中の粹 を集め、附録に「漱がさるの記」を収めた。	痛敏なる苦悶と孤獨の寂しさを述べて、辛辣深 痛なる苦悶と孤獨の寂しさを述べて、辛辣深	提げて審判の廷に立たんとするの覺悟を以て 晩年に至る迄一毫掩ふ所なく示してある。	氣高く美しき貴族の夫人と純眞なる一青年と の哀切なる戀を主題とせる熱烈奔放情熱の繪 巻とも稱すべきもの。原文直接譯である。	三たび妻つて三たび去つた不幸なる體驗を有 する此大作家が結婚生活の種々相を描いて 深刻骨に徹するの傑作十九篇を集めたもの
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

代表的名作選集第八篇

代表的名作選集第七篇

代表的名作選集第五六篇

代表的名作選集第四篇

代表的名作選集第三篇

代表的名作選集第二篇

代表的名作選集第一篇

(全二册)

俳諧師	お艶殺し	はつ姿	別れた妻	戀ざめ	耽溺	今戸心中	何處へ	高野聖	平凡										
代表的名作選集第十九篇	代表的名作選集第十八篇	代表的名作選集第十七篇	代表的名作選集第十六篇	代表的名作選集第十五篇	代表的名作選集第十三篇	代表的名作選集第十二篇	代表的名作選集第十一篇	代表的名作選集第十篇	代表的名作選集第九篇										
高濱虚子	谷崎潤一郎	小杉天外	近松秋江	小栗風葉	岩野泡鳴	廣津柳浪	正宗白鳥	泉鏡花	二葉亭四迷										
一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價										
〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五										
論者自明治文學史上意味深き重要な作品である	も美爛當文情に作者が豊春中年まな此に	情の寫る生々しい實感味を有つた作。男女愛	文壇に於て最も早くシラの自然主義に共鳴し	當時の文壇を牽動せしめた歴史的な名篇である	情の赤裸々たる委を掛ける斯くの如きは無い	作者が牛生の憔悴たる苦痛の實際経験を如實	豊潤に交さるゝ戀を描いたもので、南國の	中年の一文學者と美しき女學生との、南國の	まなことに泡鳴氏を不朽ならしめる作である	此書出でて『耽溺』の語、忽ち都鄙の流行語と	にもあつた。泡鳴氏を不朽ならしめる作である	高名なる出此篇に具象され代表作の一である	明の末年、我が青年界に瀟灑せる虚無思想	極めたる不徳亂倫の生活を描いて、美僧あり、	深山の奥、月明の夜、美女あり、美僧あり、	極めたる不徳亂倫の生活を描いて、美僧あり、	極めたる不徳亂倫の生活を描いて、美僧あり、	少年の夢を描き、性慾の惱みを描き、功名の	が技巧の絶倫を以て稱された代表作である
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同										

煤煙(全二册)	花枕	旅者	物言はぬ顔	ふところ日記	禮の皮	女作者	南泉村	少年行	啄木選集										
代表的名作選集第廿四篇	代表的名作選集第廿二篇	代表的名作選集第廿四篇	代表的名作選集第廿五篇	代表的名作選集第廿六篇	代表的名作選集第廿七篇	代表的名作選集第廿八篇	代表的名作選集第廿九篇	代表的名作選集第卅篇	代表的名作選集第卅一篇										
森田草平	正岡子規	長田幹彦	小川未明	川上眉山	上司小剣	田村俊子	眞山青果	中村星湖	石川啄木										
一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價	一菊半布装送價										
〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五	〇五四五										
此中に描かれた戀愛の事實は、世の視聽を動	規治新小説の先驅者たり俳句の革命家たる	北海の曠野にさすらふ旅役者の群を描けるも	哀切を極めた、此の作者の出世作である	表熱の主観と強烈の色彩とを以て、當年の文	壇に無二の作風を稱せられし未明氏の最も代	視友社中の傑作として、才華、紅葉を凌ぐと稱	を以て當年の文壇を牽動せしめたもの	夫に去られた商家の女房を描けるもので、	て忽ち小剣氏の名を高からしめた傑作であつ	明治文壇に於いて一葉と共に女流作家の雙壁	と稱せらるゝ田村女史の傑作たる『女作者』	『壓迫』『地獄の刑』等を収めて一巻となした	自然主義旺盛の當時、文壇を震撼せしめた	民の東北の寒村を背景とし、無智蠻野の土	作者の處女作で又その出世作である。希望に	燃ゆる二人の少年の運命を美しき筆を以て描	けるところ、ツルゲーネフの作の傑がある	二十八年の短生涯に不朽の足跡を我が文壇に	及ぶ小説とを収めた、何れも不朽の作である
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同										

運命の丘	和	末	善	俊	將	涓	潮	剪	世
代表的名作選集第廿二篇	代表的名作選集第卅三篇	代表的名作選集第卅四篇	代表的名作選集第卅五篇	代表的名作選集第卅六篇	代表的名作選集第卅七篇	代表的名作選集第卅八篇	中篇小説叢書第一篇	中篇小説叢書第二篇	中篇小説叢書第三篇
鳥村抱月	志賀直哉	久保田萬太郎	里見淳	菊池寛	芥川龍之介	森鷗外	里見淳	佐藤春夫	加能作次郎
一五〇頁送	一六〇頁送	一六〇頁送	一六〇頁送	一七〇頁送	一六〇頁送	一七〇頁送	一八〇頁送	一五〇頁送	一五〇頁送
〇五五	〇四五	〇四五	〇四五	〇四五	〇四五	〇四五	〇七六	〇七六	〇七六
逝ける抱月氏を記念するもので、その熱血を傾ける論文及び流麗なる小品の粹を集めた。	妄りに書かず、書けば必ず名作を出す此作者の深作中にも傑出せるもの、殊にその取材の深刻なる爲め、発表當時盛んに喧傳された。	大東京の繁華の裏に減びゆく江戸の名残を尋ねて哀愁限りのなこの作となした。名匠苦心の餘になつたもので此の作者の代表作である。	作者が其の文壇的地位を確立せしめた出世作である「善心悪心」の外、無雙の神品を以て稱作された「毒草」「父親」の二大名篇を収めた。	菊池氏の「時代もの」の中につき世評最も喧し響く、作者亦自信ある、俊寛、忠直卿行状記、恩の彼方、及び船醫の立場の四篇を収めた。	乃木將軍をモデルとして其の典型的武人に作人妻との心理的機微を描ける「藪の中」等。	明治四十年代の初期、彼が制作精神の最も盛短篇の一聯で「杯」「花子」以下十四篇にした。	長篇と短篇との間を行く二百枚前後の中篇もるの二つの青年の生活を描いた名作である。	憂鬱な、夢みがちな詩人を主人公として、その中から花咲いて、さまよひの幻想を描く。	世の中へ出るまでの悩み多く苦しみ多き青年味相融和して、深刻なる世味、可憐なる抒情
新潮社	同	同	同	同	同	同	同	同	同

闇	ア	存	野	破	山	露	二	走	明
を歩く	エ、マリヤ	生	ざら	婚	戀	芝	人の彼	馬燈	暗の街
中篇小説叢書第十三篇	中篇小説叢書第十二篇	中篇小説叢書第十一篇	中篇小説叢書第十篇	中篇小説叢書第九篇	中篇小説叢書第八篇	中篇小説叢書第七篇	中篇小説叢書第六篇	中篇小説叢書第五篇	中篇小説叢書第四篇
水守龜之助	谷崎潤一郎	細田源吉	豊島與志雄	宮地嘉六	宇野浩二	久保田萬太郎	武者小路實篤	室生犀星	谷崎精二
一六〇頁送	一四〇頁送	一七〇頁送	一六〇頁送	一六〇頁送	一七〇頁送	一五〇頁送	一六〇頁送	一五〇頁送	一六〇頁送
〇七六	〇七六	〇七六	〇七六	〇七六	〇七六	〇七六	〇七六	〇七六	〇七六
婦人記者にして才を文筆に示し、同時に密婚と諸家筆を揃へて稀有の名篇と讃した。	熱の境に入つたと云はる、谷崎氏の悪魔主義の結晶に、いつか稀有の性慾描寫の極致である。	都会生活の壓迫から遠方へ通れて、愛妻と俗葛藤や藝術の悩みや文筆の通れたもの、愛妻と俗なる男女の心理を縦より横より描いた。深刻な心とツツユで而も感性的な美しき處女澤子をコケチとして、戀の三角關係に材をとり、深淵なる男と女の心理を縦より横より描いた。深刻な心とツツユで而も感性的な美しき處女澤子を聞き相争ふ、深刻人の心理を描いた作である。	作者が自ら體驗せる破婚の事實を材として、一人の男と一人の女との結婚生活を於て、同様に描いた。	信濃の山の街に薄命の半生を埋めた一歌妓を中心とする人間を愛慾の生活の筆で描かれた。	吟雙涙の苦心を重れた珠玉の如き作である。	淺草の詩人と呼ばれる久保田氏が、下町の夏に日本の文學の代表者として任じ、人類への奉仕に自信を擲んで起ちあがる迄の生活を描く。	病的にまで鋭敏な官能描寫を恣にした。作者が青年の失つて行く、露西亞美人と、天才的な病氣の描寫であり、眞摯なる批判でもある。	大都市の一隅に住む一文學者が、彼れ及び其の描寫の間に起つた種々の生活の精彩ある周圍の人間の間、眞摯なる批判でもある。	大都會の一隅に住む一文學者が、彼れ及び其の描寫の間に起つた種々の生活の精彩ある周圍の人間の間、眞摯なる批判でもある。
新潮社	同	同	同	同	同	同	同	同	同

探偵奇名探偵	探偵奇迷路の花	南蠻猛獣狩	厄年	小説寄生木	編長屋根裏の二處女	八幡船	闇の森心中	創作維摩	遊女物語
田中早苗	梶原信一郎	西川甲平	加能作次郎	徳富健次郎	吉屋信子	文學博士 笹川臨風	湖山長三	山中峯太郎	和田芳子
三〇〇頁	三〇〇頁	四六〇頁	三五二頁	四六〇頁	四六〇頁	四六〇頁	四六〇頁	三八八頁	四六〇頁
一〇〇〇	一〇〇〇	〇六〇	一八〇〇	三二五〇	二二七〇	〇二八〇	二〇〇〇	二四七〇	〇八八〇
探偵傑作叢書の第十七篇、原作は世界名著四十篇の探偵小説の傑作。『失はれたる百萬圓』の探偵傑作叢書第三十二篇、英國の人氣作家ウオレス氏の最近の長篇小説の傑作。	探偵傑作叢書第三十二篇、英國の人氣作家ウオレス氏の最近の長篇小説の傑作。	印度革命の裏面に活躍せる著者と徳川少尉が馬來半島に於ける虎狩りに狩獅子狩野象狩等が馬來半島に於ける虎狩りに狩獅子狩野象狩等の武俠冒險實話。印度虎志士美少女の壯烈譚。	堅實な作風の裡に一脈の華やかな情味を湛へ描寫の至妙に『厄年』以下九篇を収む。	失意失戀の果二十八歳を一期に自刃した陸軍中尉の多情多恨の哀史。	奇しき運命のもとに生ひ立ちゆく二人の處女の特異の描法は何人の追隨を容さぬもの。	八幡大菩薩の旗を長風に翻し雷の如く八幡の如く大陸支那沿岸を脅かし、倭寇物語。	著者獨特の妙味ある描寫、性慾戀愛に最大努力を以てした心中物語、一句より一章絹々と力文章實に絢爛を極めてゐる。	藝術化された老哲維摩の風格を取扱ひし物印の死革命妓館の夜の情緒華色女の迷惘王者の裸形外道の處女の悲哀を描く雄大な構想。	遊女が身をしづめた哀話から遊廓の生活まで籠の鳥の體験を眞實に發表した偽らざる告白金龍堂の裏面に戀と涙にもたゆる人間哀史。
博文館	博文館	金龍堂	博文館	警醒社	交蘭社	大日本會社	講談社	双樹社	金龍堂

澁	妖女魔女	泣	理想の村	戀愛の遊戯	煉獄の火	勞農露西亞
夏目漱石	江見水蔭	笹川臨風	石田傳吉	足立欽一	加藤武雄	氷川正夫
三〇〇頁	三五四頁	七五〇頁	八六八頁	三六四頁	四二〇頁	三七〇頁
一七三〇	〇六六〇	一五二〇	二二七〇	二二〇〇	二一五七〇	二一〇〇〇
倫敦塔、カイル博物館、幻の盾、琴のそら音、一夜、蓮露行、趣味の逸傳等を収めたその名著にして一讀を措く能はざるべし。	毒婦型の女性を活躍せしめた息の詰まるやうな小説集、興味本位に脚色の妙を極めた作品。	暁天一聲杜鵑啼く、大阪城頭松に聲あり、悲乎惨か、著者の麗筆は豊臣家の存亡興廢を描き、一代の女傑淀君を材として盡せり。	探偵傑作叢書の第二十一篇、特異にして魅力あふれたる『変化』に富む構想、我國に初めて紹介せられたる『ドワーフ』の面目躍如。	作者一流の筆にて夢と苦惱と歡樂の交錯せる青春の樂しき日を描ける物。他に『死の前』に青春の樂しき日を描ける物。他に『死の前』に青春の樂しき日を描ける物。	一青年色魔を主人公とし、これにまつはる淫猥なる貴婦人、令嬢、人妻のさうして飽くこ戀して傷けられた若い女の魂は哀れ痛まし。戀の何れも著者独自の戀愛觀の新境を語る。	現代露西亞文壇に活躍しつゝある十大作家の復せる今日露西亞民の叫びを本書に閉じ。
大倉書店	博文館	石渡正文堂	博文館	金星堂	大阪屋號	金星堂

劇編 緑雨全集	齋藤綠雨	八八〇頁 送價 二、一五〇	緑雨の文壇に於ける地位は獨特無二のもので打たしめる。辛辣の警句、洗練の行文、見えす案を博	博文館
六號室	渡邊霞亭	五四〇頁 送價 二、一五〇	著者學生の大力作で構想の雄大、筆鋒の赴く所現代世に空前的な名作である。愛の聖典と評せらるゝ眞に空前の名作である。	講談社
(3)イブセン傑作集 ロスメルスホルム	坪内士行 島村民蔵	二八〇頁 送價 一、一五〇	◆理想家ロスメルスホルムに描いた社會劇であると共にイブセン女性中最も情熱的なるベツカの戀愛悲劇を説く。	早稲田大學出版部
若き入獄者の手記	南部修太郎	二八八頁 送價 一、一六〇	混沌紛亂の文壇にあつて眞摯質實、靜かに努する著者の芳醇白百合の如き香に酔はんとする若人よ！その犀利、莊重の作に閉け。	文興院
吾輩は猫である	夏目漱石	袖珍美装 七六八頁 送價 二、一五〇	ただに諷刺文學の太陽たるのみならず人生と哲學とを著者の藝術的手腕によつて完膚なき迄に表現せらる何人も一讀を要する快著なり	大倉書店
勿忘草	田澤榮子	袖珍特製 美装本 送價 一、一五〇	妙齡の夫人が忽如として其愛人の死の雷撃に遭つてその絶望を盡きざる思慕哀痛の情は遂かに千行萬行の涙に濡れたる此一卷の歌を成さし	朝日書店
早稻田文藝大觀小説集	長谷川天来 正宗 片上白鳥 伸	四六六頁 送價 二、一〇〇	正宗、須藤、長田、宇野、加能、三上、小川、石丸、吉田、の九氏の小説集にして何れも各自選の自信あるもののみを撰びたる寶玉集である。	日本業社
ワンワン物語	佐藤紅緑	袖珍判 布装 四二四頁 送價 一、〇八〇	犬の世界より觀察せる人間生活と世相を描寫せる小説、諧謔と諷刺の味ひを豊富に貯へた絶好の讀物。	博文館
鳴呼蓮如	太宰衛門	四六六頁 送價 一、〇七八	偉人蓮如の眞傳に取材しその波瀾の生涯を胸色せるもの。暗夜の眞葛原より高尾城の没落文獻書院まで六幕十四場。	文獻書院

戯曲 (小説参照)

沙翁傑作第八編	アントニーとクレオパトラ	坪内逍遙	二五〇頁 送價 二、一五〇	◆巧みに世界的悲劇の契機を捉へて「全世界に君たらんか、熾烈なる肉の戀愛を全うせんか」といふ大デレンマに達著した英雄末路を	早稲田大學出版部
沙翁傑作第十一編	以尺報尺	坪内逍遙	二五〇頁 送價 二、一五〇	これは其悲觀時代の一名作で、現實露露的な所、皮肉味がある。	早稲田大學出版部
沙翁傑作第六編	エニスの商人	坪内逍遙	二五〇頁 送價 二、一五〇	今では男装の淑女ボオシヤ、強慾の高利貸シヤイロツクの名を知らない芝居好きは日本中にない位だらう。	早稲田大學出版部
悲劇 エミールリア・ガロツタイ	野村行一	四六六頁 送價 一、一七〇	獨逸文學の先覺者レツシンの圓熟期に屬する貴重作品として推賞されてゐる者である	岩波書店	
沙翁傑作第十六編	お氣に召すまゝ	坪内逍遙	二五〇頁 送價 二、一五〇	◆「牧歌的」と特稱され、舞臺が主として深林の中、無邪氣な、野外劇の脚本にもされる。清淨な、無邪氣な、可憐な高雅な作意である。	早稲田大學出版部
沙翁傑作第三編	オセロ	坪内逍遙	二八〇頁 送價 二、一五〇	◆純粹の家庭悲劇にして、作者死後三百年の今日讀んでも、極めて深刻な同感を幸く。その近代劇然たる趣味情調がある。	早稲田大學出版部
大西利夫脚本集	大西利夫	四六六頁 送價 一、一五〇	著者は大阪中座脚本部の權威、好評を博せる自作上演脚本の傑作、祇園精舎、やれ三味線、くろ髪、やめめ鴉等を收む。	文獻書院	
先驅藝術叢書 1 海戰	伊藤武雄	四六六頁 送價 一、一六〇	獨逸表現派戯曲の材を歐洲大戦に取り、戰爭の悲惨と盲目とを描き人間本當の義務を絶叫する痛烈悲壯な一幕物。	金星堂	
金星堂名作叢書 恐怖時代	谷崎潤一郎	菊牛上製 一六八頁 送價 一、〇六〇	悪魔主義、耽美主義的官能を極度まで強調せざる餘りの大戯曲である。全國にて數十回上演せられ、益々此作の眞價は高められた。	金星堂	

脚本集 國定忠次	川村花菱	呉判布装 三五〇頁送	二、四二〇	劇は生活の糧である、然らば脚本は劇に對しては先生の作に接し、その期待を充たされよ。	金星堂
久米山雄戯曲一巻集	久米正雄	呉判上製 各五〇頁送	三、一〇〇	微笑の人間藝術を高唱する久米氏の真隨に戯曲集に付いて知られよ。第一巻内容、牧場	金星堂
苦悶の釋迦	牛島文倉	四六六頁送	二、二〇〇	釋迦を解することの深き著者之を劇中の主人公に拉し來りてその全人格を躍動せしむ。靈	文獻書院
金星堂名作叢書 句樂の死	吉井勇	菊牛上製 一七六頁送	〇、六六〇	此作者の第一の傑作『句樂の死』は近代落語界の名馬の苦惱に満ちたその晩年を描きたるもの今日まで幾度も上演好評を博す。	金星堂
先驅藝術叢書 假面	アンドレーフ	一三〇頁送	〇、六六〇	イツヒドドラマである。假裝舞踏會の夜に主人公の眼に映じた彼の生涯の心の影が一時に彼人に襲ひ掛る恐怖に充ちた劇である。	金星堂
先驅藝術叢書 群衆!! 人間	伊藤武雄	四六六頁送	〇、六六〇	獨逸表現派作品中の代表作何時までも覺醒を知らぬ群衆に向ひ、人間に歸れ、人間に歸れと絶叫する魂の充ちた熾烈な劇である。	金星堂
悲劇 ゲノフエーファ	吹田順助	呉判總ク 入三〇頁送	一、八七〇	本書は詩人自身の血腥き人間の記録としてへッベルの作物の中にあつても最も獨異なる地位をなしむべきものである譯亦費を要せず。	岩波書店
結婚三部曲	アルツィエバ	四六六頁送	二、八〇〇	戯曲『嫉妬』敵野蠻人の法律』及び結婚論の不調和より生れる社會制度の缺陷と男女の性格の如く	アテネ書院
幻想時代	大森眠歩	呉判上製 二二六頁送	一、八〇〇	著者独自の表現神秘のドラマはソナタの如く斷想曲の如く深刻に軽くシカモ鋭くマツルカ	文武堂
先驅藝術叢書 皇帝ジヨンス	オネクル	四六六頁送	〇、六六〇	表現派戯曲!! 黒人ジヨンスが皇帝の椅子を占スつてから起る恐怖を、唯その恐怖の心理文を述べ斯くも見事に表現した驚くべき戯曲である。	金星堂

沙翁傑作集第九編	コリオレーナス	坪内逍遙	呉判美装 三〇〇頁送	二、一五〇	ニイチエの超人道徳の標本のやうな傲岸不敵の一族を中心にして其周圍に渦巻くアリス	早稲田大學出版部
沙翁傑作集第十編	シムベリン	坪内逍遙	呉判美装 二五〇頁送	二、一五〇	女主人公イモージェンに作者の理想的淑女だと推想される、筋も脚色も趣味情調も不思議に我歌舞伎劇に似てゐる。	早稲田大學出版部
戯曲 標立つ道	倉田百三	呉判布装 三八〇頁送	二、一〇〇	收むる處『光明皇后』と『蕩兒の墮ちる地獄』と池の三篇。これは自分、善と福との一致の信仰に立つてから後の作である(著者)	岩波書店	
沙翁傑作集第十七編	じゃく馬馴らし	坪内逍遙	呉判美装 二五〇頁送	二、一五〇	其れ自ら一喜劇である開幕劇へ本筋の喜劇を編み込んだ趣向が先最も珍らしい。雷聲が雷娘を難なく征服する段取に至る更になかし	早稲田大學出版部
沙翁傑作集第十八編	十二夜	坪内逍遙	呉判美装 二五〇頁送	二、一五〇	既刊『お氣に召すま』の姉妹篇である。學生の間同僚の種になる作意である。	早稲田大學出版部
沙翁傑作集第五編	ジュリヤス・シーザー	坪内逍遙	呉判美装 二五〇頁送	二、一五〇	大英雄シーザー、其政敵カシヤス、其義弟同様のアルタダス、アントニー、此四者の性格の對照が妙を極めてゐる。	早稲田大學出版部
近松傑作集第一編	心中天の綱島	小林篤里	美四表判送 各〇六〇	〇、六六〇	近松死して既に二百年の今日、彼が残した作品の非常な稱賛せられるのは誰しも認むる所	文藝社
近松傑作集第二編	曾根崎心中	小林篤里	美四表判送 各〇六〇	〇、六六〇	この世の名残り、世も名残りとは曾根崎心中道行きの始めである。近松傑作中の傑作、何人も本書を讀まれることなすむ。	文藝社
近松傑作集第三編	津國女夫池	小林篤里	美四表判送 各〇六〇	〇、六六〇	近松の作品に對しては今更云爲するまでもなし。本書は傑作集の三編として發行したるもの。文藝愛好家の一讀に價ひするもの。	文藝社

脚本集 國定忠次	川村花菱	三〇〇頁送	二、四二〇	劇は生活の糧である。然らば脚本は劇に對し、先生の作に接し、その期待を充たされよ。	金星堂
久米山雄 戯曲集 二卷	久米正雄	各五〇頁送	三、一〇二	微笑の人間藝術を高唱する久米氏の眞隨に、戯曲集に付いて知られよ。第一卷内容、牧場	金星堂
苦悶の釋迦	牛島文倉	四六〇頁送	二、二〇〇	釋迦を解することの深き著者之を劇中の主人公に拉し來りてその全人格を躍動せしむ。靈	金星堂
句樂の死	吉井勇	菊牛上製 一七六頁送	〇、六〇〇	此作者の第一の傑作『句樂の死』は近代落語界の名馬の苦惱に満ちたその晩年を描きたるもの今日まで幾度も上演好評を博す。	金星堂
黒い假面	アンドレーフ 米川正夫	一三〇頁送	〇、六〇〇	イツヒドマである。假面舞踏會の夜に主人公の眼に映じた彼の生涯の心の影が一時に彼人に襲ひ掛る恐怖に充ちた劇である。	金星堂
群衆!! 人間	伊藤武雄	四六〇頁送	〇、六〇〇	獨逸表現派作品中の代表作何時までも覺醒を知らぬ群衆に向ひ、人間に歸れ、人間に歸れと絶叫する魂の充ちた熾烈な劇である。	金星堂
悲劇 ゲノフエーファ	ヘッベル著 吹田順助譯	四六〇頁送	一、八七〇	本書は詩人自身の血腥き人間の記録としてヘッベルの作物の中にあつても最も獨異なる地位を占むべきものである譯亦費を要せず。	金星堂
結婚三部曲	アルツイバ著 内山賢次譯	四九八頁送	二、八六〇	戯曲『嫉妬』敵野蠻人の法律』及び結婚論の不調和より生れる社會制度の缺陷と男女の性格の如く。	金星堂
幻想時代	大森眠歩	二二六頁送	一、八〇〇	著者独自の表現神秘のドラマはソナタの如く、断曲の如く深刻に輕くシカモ鋭くマゾルカの如く。	金星堂
先驅藝術叢書 6 皇帝ジヨンス	オネケ 本田松治	一三〇頁送	〇、六〇〇	表現派戯曲! 黒人ジヨンスが皇帝の椅子を占つてから起る恐怖を、唯その恐怖の心理文を、斯くも見事に表現した驚くべき戯曲である。	金星堂

沙翁傑 第十九編	コリオレーナス	坪内逍遙	三〇〇頁送	二、一五二〇	ニイチエの超人道徳の標本のやうな傲岸不敵のクアラット對プロンタリヤの黨争を經緯とし	早稲田大學出版部
沙翁傑 第二十編	シムペリン	坪内逍遙	二五〇頁送	二、一五二〇	女主人公イモイセンは作者の理想的淑女だと推想される。筋も脚色も趣味情調も不思議に我歌舞伎劇に似てゐる。	早稲田大學出版部
戯曲 標立つ道	倉田百三	三〇〇頁送	二、一〇八〇	池の信仰に立つてからは自分、善と福との一致を信じてゐる(著者)	早稲田大學出版部	
沙翁傑 第十七編	じやく馬馴らし	坪内逍遙	二五〇頁送	二、一五二〇	編み込んだ趣向が先最も珍らしい。雷聲が雷を難なく征服する段取に至る更にわかし間の同胞の種になる作意である。	早稲田大學出版部
沙翁傑 第十八編	十二夜	坪内逍遙	二五〇頁送	二、一五二〇	大英雄シーザー、其政敵カシヤス、其義弟同様のアルタタス、アントニー、此四者の性格の對照が妙を極めてゐる。	早稲田大學出版部
沙翁傑 第五編	ジュリヤス・シーザ	坪内逍遙	二五〇頁送	二、一五二〇	日本の産んだ唯一の藝術家近松の傑作を選び、正確と嚴密な校訂を施し、作意を尊重して最もよみ易き現代文に書き改めしもの。	早稲田大學出版部
近松傑作集第一編	心中天の綱島	小林鶯里	美四表装送	〇、六〇〇	近松死して既に二百年の今日、彼が残した作品の非常な稱賛せられるのは誰しも認むる所。本書は近松の傑作中の傑作として知られた物語の世の名残り、世も名残りとは曾根崎心中道行きの始めである。近松傑作中の傑作、何人も本書を讀まれることをすすむ。	文藝社
近松傑作集第二編	曾根崎心中	小林鶯里	美四表装送	〇、六〇〇	近松の作品に對しては今更云爲するまでもなし。本書は傑作集の三編として發行したるもの。文藝愛好家の一讀に値するもの。	文藝社
近松傑作集第三編	津國女夫池	小林鶯里	美四表装送	〇、六〇〇		文藝社

ラム 原著	セキスピア劇二十篇	鹽見エツサ	四五六頁 送價	二、四六〇	有名なるラム原著シェイクスピア劇中の悲喜劇二十篇を全譯せるもの。譯文の明確流暢は世既に定評あり。	文獻書院
近松	近松戲曲研究	加藤順三	二四六頁 送價	二、〇〇八〇	近松戲曲に於ける叙事の大まかな甘さと詞章韻律の限りなき美しさとに隨喜の涙をなせる著者が詞章の方面より研究せるもの。	文獻書院
近松	近松劇物語	加藤順三	二四六頁 送價	一、〇六〇	覆雜難解なる近松の脚本を現代語に新譯し叙情詩化したるもの。曾根崎心中女殺油地獄五十一年忌歌念佛博多小女郎浪枕槍の權三天の綱。	文獻書院
新釋 挿畫	近松傑作全集 索引	坪内逍遙 外庭三 名村	三、五〇〇頁 送價	一、四七〇〇 一、二八〇〇	本書は近松の傑作を選出して綿密なる校訂を加へ、読み難き假名書の個處には適當なる漢字を充てて、讀み易くし、且、傍訓を施せり。	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第一編	ハムレット	坪内逍遙	三〇〇頁 送價	二、一五〇	此劇は沙翁の作中七篇中の最有名なもので、荷も文化國で此の作を譯してゐない國はない。それで此作を讀まれば恥となつてゐる。	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第二編	ロミオと ジュリエット	坪内逍遙	二五〇頁 送價	二、一五〇	純粹の戀愛悲劇として沙翁の作中唯一の物で劇オベラ活動寫眞として、絶えず繰返して演ぜられる。十四歳の處女と詩人肌の青年の	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第四編	リヤ王	坪内逍遙	三〇〇頁 送價	二、一五〇	眞狂人と假狂人と戲狂人とが錯綜して活躍する。趣向が無類である國王が一朝にして乞食同様の狂人になるという筋全く規模の雄大な	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第七編	テムペスト	坪内逍遙	二五〇頁 送價	二、一五〇	ロマシチックな喜劇で男と生れてからまだ二人とは見てゐなかつた處女がはじめて戀を知るなど、感興盡くる所がない。	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第九編	眞夏の夜の夢	坪内逍遙	二五〇頁 送價	二、一五〇	理窟を全脱して而も條理が整然としてゐる。艶情があり滑稽があり葛藤があり悲喜がある。忽ち喜劇忽ち笑劇忽ち歌劇絶對無類の脚色。	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第十編	マクベス	坪内逍遙	二五〇頁 送價	二、一五〇	所謂四大悲劇の一つで沙翁が技倆の圓熟期の作である。ドストエフスキの「罪と罰」の結構を更に雄大にし、さうして劇化したやうな	早稲田大學 出版部

沙翁傑 第十二編	冬の夜ばなし	坪内逍遙	二七〇頁 送價	二、一五〇	今尚舞臺上で必ず成功する不思議に歌舞伎劇式の世話と時代と喜劇的氣分との混淆した夢幻劇である。	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第十三編	リチャード三世	坪内逍遙	三二〇頁 送價	二、一五〇	主人公は王族でありながら僞僕で、容貌のおそろしく醜い惡魔的天才である。	早稲田大學 出版部
沙翁傑 第十四編	ヘンリー四世上	坪内逍遙	各二五〇頁 送價	各、三、三〇〇	クレオパトラを沙翁の女性描寫としても、作として彼れの作中の驚異だといふが、フォレストとして、男性描寫として他に優	早稲田大學 出版部
金星堂 名作叢書	父歸る	菊池寛	一六二頁 送價	〇、六〇〇	菊池寛氏の數多い劇作中隨一の稱ある父歸る及他五編を収めた。父歸るの如き全國にて數十國に及んで演ぜられた名	金星堂
處女會 と 女學校 劇演 脚本集	樋口紅陽	特別自由の 冊製本の 送價	二、一〇八〇	學校劇に造詣深き著者が岡田文相の學校劇禁金のダリア、四人姫、愛は輝く以下十篇	社會教育 研究會	
長生	新浦島	坪内逍遙	四六六頁 送價	二、〇八〇	「長生新浦島」回春泉の試験、或る富豪の夢の三部を収む、いづれも博士の日本舞踊劇に對する革命的使命を負ひし作品である。	日本業 社之
先驅 藝術叢書	電氣人形	マリネツツイ 神原泰	四六六頁 送價	〇、六〇〇	伊太利未來派戲曲中の傑作！電氣仕掛の人物病的な心經を巧みに取扱つてある	金星堂
トル ストイ 戯曲全集	米川正夫	四六六頁 送價	三、二〇五	本書は杜翁の劇作を悉く一篇に網羅した我邦最初の出版であり、譯亦其人を得て數多き譯書中最高權威たり。	岩波書店	
白鳥	モルナ 鈴木善太郎	四六六頁 送價	三、一〇八〇	世界的大作家である匈牙利第一の人氣者、モルナ一の代表戯曲三編を並む中にも白鳥の如きは米國にて半ケ年餘も興行せられたる傑作	金星堂	
世界 近代劇選集	天鷲絨の薔薇	小山内薫	四六六頁 送價	〇、八五〇	蒐むる所の四編。死せる生。新夫婦。一瞬間の心持。天鷲絨の薔薇は共に近代劇中の傑作。昨夏築地小劇場に上演され大好評を博した。	金星堂

金星堂名作叢書 牧場の兄弟	久米正雄 菊牛上製 一七〇頁 送價 〇六〇	本書は著者久米氏が出世作として又當時劇界に好一幕物として江湖の賞讃を博したものである。『地蔵經由來』が収めてある。	金星堂
悲劇 ミスサラサムプソン	野村行一著 四六六頁 送價 一三〇	著者一七五五年の作。獨逸最初の民衆悲劇として獨逸劇史上重要な意義を有する貴き一の古岩波書店典劇である。	岩波書店
息見果(ぬ夢)	古屋芳雄 五二二頁 送價 二一〇	著者高橋の權威然して創作戯曲に於ても、今我々の第一人物たるの實を示しつゝあり。	東光閣
先驅藝術叢書4 休みの日	小山内薫 一八九八頁 送價 一五〇	著者演劇學者として、又舞臺監督として許し、平生の第一人物たるの實を示しつゝあり。	東光閣
おさん 破れ曆	木川惠二郎 一四〇〇頁 送價 〇五〇	天折せる天才木川惠二郎氏の唯一の戯曲で當時各新聞は筆を揃へて近來の傑作と激賞す。	郊外社
戯曲 雪を凌ぎて	池田碧丁 三〇〇頁 送價 二〇〇	著者は日清生命會社の社長である。生命保險の骨子とする社會劇にして、發行さるるや直ちに異状の反響を文壇に投げしものである。	日實社
世界近代劇選集2 夜の宿	小山内薫譯 一八〇頁 送價 〇八五	本書は『ゴルキイ傑作』の傑作『どん底』の全譯を博した。最近築地小劇場にて上演され大好評を得た。	金星堂
先驅藝術叢書5 妖怪時代	藤井眞澄 二七四頁 送價 二一〇	收むるところ六篇、其の表現の斬新奇抜なるに創したるものばかりである。	金星堂
先驅藝術叢書9 龍王の喜び	高楠順次郎 一三〇頁 送價 〇五〇	本書は梵語で書かれた唯一の佛敎戯曲原名ナ精神が傳へられてゐる吾人一讀を要するもの。	世界文庫
先驅藝術叢書2 離婚への道	十菱愛彦 二二〇頁 送價 〇七八	文壇の一角に異彩を放つてゐる氏が玲瓏玉の如きメロと驅つて赤光の如く：戀愛至上のバイアルとして描きしものである。	文武堂
先驅藝術叢書9 六人の登場人物	ヒランテロ 一五〇頁 送價 〇六〇	英國文豪パナアアド・ショオ氏は此の劇を評曲である。最近小劇場にて再度上演豫定。	金星堂
先驅藝術叢書2 我等の劇脚本集	樋口紅陽 四六六頁 送價 二一五	ロポットとは人造人間である。文明の發達はポットに造り出さる。牛馬より働くロポットに造り出さる。牛馬より働くロポットに造り出さる。牛馬より働くロポットに造り出さる。	金星堂
青年演劇用 我等の劇脚本集	樋口紅陽 四六六頁 送價 二一五	青年團又は其他青年諸君の演劇に應はしい劇の脚本集にして『村の平和』等數篇を収む。	社會教育
ダマスクスへ	楠山正雄 四六六頁 送價 三、一五〇	最近出版界の最大の收穫と稱せらるるストリンドベルク全集中の一巻。本篇は表現主義の先驅をなせるもので戯曲中の最大長篇である。	新潮社
自然主義劇と一幕物	楠山正雄 七一〇頁 送價 三、一五〇	近代劇の經典たる『父親』及び『なまこ同志』の二部作と、近代劇の特色たる一幕物の模範選集と稱する『十一の一幕物』とを収めた。	新潮社
シヨウ一幕物全集	市川又彦譯 五二二頁 送價 二、一五〇	馬盗人、運命の人、男は女の夫にどう嘘ついたか、以下一幕物の全部を網羅した。何れも社會改造の大精神を笑諷の裡に寔せるもの。	新潮社
櫻の園(外三篇)	楠山正雄 三二〇頁 送價 〇八〇	『櫻の園』と『アーニヤ叔父さん』とは世界的の名篇で、邦人にも可なり親しまれてゐる。外に寶玉の如き一幕物の『白鳥の歌』がある。	新潮社
近代劇選集	楠山正雄 各七〇頁 送價 二、一八〇	第一 沈鐘、心願の國以下八篇 第二 サロメ、地獄以下六篇 第三 幽霊、ユリエ嬢以下六篇 近代劇の重要作品の嚴正譯内容最も豊富	新潮社

印度佛敎戯曲 龍王の喜び	高楠順次郎 一三〇頁 送價 〇五〇	本書は梵語で書かれた唯一の佛敎戯曲原名ナ精神が傳へられてゐる吾人一讀を要するもの。	世界文庫
先驅藝術叢書9 六人の登場人物	ヒランテロ 一五〇頁 送價 〇六〇	英國文豪パナアアド・ショオ氏は此の劇を評曲である。最近小劇場にて再度上演豫定。	金星堂
先驅藝術叢書2 我等の劇脚本集	樋口紅陽 四六六頁 送價 二一五	ロポットとは人造人間である。文明の發達はポットに造り出さる。牛馬より働くロポットに造り出さる。牛馬より働くロポットに造り出さる。	金星堂
青年演劇用 我等の劇脚本集	樋口紅陽 四六六頁 送價 二一五	青年團又は其他青年諸君の演劇に應はしい劇の脚本集にして『村の平和』等數篇を収む。	社會教育
ダマスクスへ	楠山正雄 四六六頁 送價 三、一五〇	最近出版界の最大の收穫と稱せらるるストリンドベルク全集中の一巻。本篇は表現主義の先驅をなせるもので戯曲中の最大長篇である。	新潮社
自然主義劇と一幕物	楠山正雄 七一〇頁 送價 三、一五〇	近代劇の經典たる『父親』及び『なまこ同志』の二部作と、近代劇の特色たる一幕物の模範選集と稱する『十一の一幕物』とを収めた。	新潮社
シヨウ一幕物全集	市川又彦譯 五二二頁 送價 二、一五〇	馬盗人、運命の人、男は女の夫にどう嘘ついたか、以下一幕物の全部を網羅した。何れも社會改造の大精神を笑諷の裡に寔せるもの。	新潮社
櫻の園(外三篇)	楠山正雄 三二〇頁 送價 〇八〇	『櫻の園』と『アーニヤ叔父さん』とは世界的の名篇で、邦人にも可なり親しまれてゐる。外に寶玉の如き一幕物の『白鳥の歌』がある。	新潮社
近代劇選集	楠山正雄 各七〇頁 送價 二、一八〇	第一 沈鐘、心願の國以下八篇 第二 サロメ、地獄以下六篇 第三 幽霊、ユリエ嬢以下六篇 近代劇の重要作品の嚴正譯内容最も豊富	新潮社

シング戯曲全集

松村みね子 四〇二頁送 二、二〇〇 愛蘭劇の代表作家シングの全集。譯者松村みね子の織細な以て、譯壇の最高に位置する人。

グレゴリー夫人

近藤孝太郎 四〇〇頁送 二、一〇〇 グレゴリー夫人は近代愛蘭の戯曲家中、女性にして第一流の才を示せる人。情味織細、飽く迄機智的で飽く迄眞摯。眞に稀有の名作家。

ロミオとジュリエット

久米正雄譯 菊牛特裝價 一九四頁送 〇、九六〇 沙翁の代表作として天下恐らく此の書を知らぬ者なからう。眞に名劇中の名劇、久米氏が自由なる現代語によつて新に譯出された。

青い鳥

マアテルリン 菊牛特裝價 九八頁送 〇、九六〇 象徴童話劇の作者としての大演劇であり、世界的思想と技巧とを擴大した大演劇であり、世界の名脚本であること、云ふまでもない。

人形の家の家

中村吉蔵譯 菊牛特裝價 一九六頁送 〇、九六〇 劇に心ある人の必讀書なる事勿論である。『人形の家の家』は、世界劇壇の一大轉回期を作つた中村氏は、人を知るイブセン通、本譯は新劇に心ある人の必讀書なる事勿論である。

ハムレット

シエクスピール 菊牛特裝價 二七四頁送 〇、九六〇 『ロミオとジュリエット』と共に沙翁作中最高名なるもの。同じく久米氏が平明にして洗練された現代語によつて、こゝに譯出された。

地霊

楠山正雄譯 菊牛特裝價 二二四頁送 〇、九六〇 フランスに於ける近代新ロマンチックの代表劇。一味共通的な場面を縦横に描いて日本の『朧』とある。無邪氣に悪魔的な女の形をなせる性慾が一切の男性との戦を描ける戯曲である。

ソクラテス

ストリンドベ 菊牛特裝價 一九二頁送 〇、九六〇 上代西歐文明の祖アテンの興亡を題材とせる下、二十場の戯曲。ソクラテス、プラトンを以ての人物の生涯思想人格等如實に描かれた。

悪魔の弟子

市川又彦譯 菊牛特裝價 一九八頁送 〇、九六〇 昨年倫敦のガリツク座で、半年間うち續けたといふ作。シヨウウが最も脂の乗つた時のものだけに、興味の豊かなことは云ふ迄もない。

Table with columns for book titles, translators, prices, and descriptions. Includes titles like 'シング戯曲全集', 'グレゴリー夫人', 'ロミオとジュリエット', '青い鳥', '人形の家の家', 'ハムレット', '地霊', 'ソクラテス', '悪魔の弟子'.

ユウデイト

ヘッペル 菊牛特裝價 二〇二頁送 〇、九六〇 美貌花の如きユウデイトが其の純潔の處女を犠牲として身を敵將に委ね、閨中に七首を揮つて市民の急を救ふの深刻なる悲劇。

タンホイゼ

ワグネル 新裝紙裝價 二六六頁送 〇、〇六〇 樂聖ワグネルの代表作『タンホイゼ』及『ロエングリン』の二篇。一は靈と肉との悩み、一は人間性と神性との交渉を題材とした。

トリスタンとイゾルデ

ワグネル 新裝紙裝價 二一七頁送 〇、〇六〇 樂劇である。戀と社會との戦を歌つて、芳烈痛切な心中物で、中に寓した切實なる近代精神は讀む人をうたがはずに描かないであらう。

脚カラマゾフ兄弟

コトコフ 新裝紙裝價 二一〇頁送 〇、〇六〇 世界最大の傑作であり又最大の長篇である。カラマゾフ兄弟を劇に脚色したものである。此作の簡潔な味深い梗概として讀むもよい。

未能力者の仲間

武者小路實篤 新裝紙裝價 二五〇頁送 〇、〇六〇 人間愛の精神を高調せる名脚本で、句々味玉の如き對話から成る。外に『桃色の女』AとB『或日の事』母親の心配等の五篇ある。

牡丹燈籠

長田秀雄 新裝紙裝價 二一〇頁送 〇、〇六〇 凄婉の情話『牡丹燈籠』を材として、其の悲戀に近代人の心理を活かせる四幕の長篇。外に『力作』『栗山大膳』『千姫の最後』等の二篇がある。

最初の奇蹟

藤井眞澄 新裝紙裝價 二三〇頁送 〇、〇六〇 謂ゆるプロレタリア文藝の先驅者たる藤井氏が『科學食料會社』『最初の奇蹟』等七篇。熾烈なる情熱に深刻なる社會觀を托せる作である。

投げ棄てられた指輪

金子洋文 新裝紙裝價 二三〇頁送 〇、〇六〇 謂ゆる戀の三角關係を取扱つたものとして最も異色ある『指輪』をはじめ『狐』『村の慈善會』『洗濯屋』と詩人等すべて六篇を収めた。

生命の冠

山本有三 新裝紙裝價 二三〇頁送 〇、〇六〇 好嬌惡むべき商人と、飽くまで正しきを守る事業家の對照に、現代文明の一面を抉り示せる深刻の社會劇。附録に『津村教授』がある。

現代戯曲大觀

劇作家協會 新裝紙裝價 九八〇頁送 四、一五〇 現代劇作家の全部を網羅して三十有九人、各會心の作を提呈して此の大卷成つた。これこそは現代戯曲界を紀念すべき不朽の集である。

Table with columns for book titles, translators, prices, and descriptions. Includes titles like 'ユウデイト', 'タンホイゼ', 'トリスタンとイゾルデ', '脚カラマゾフ兄弟', '未能力者の仲間', '牡丹燈籠', '最初の奇蹟', '投げ棄てられた指輪', '生命の冠', '現代戯曲大觀'.

日本戯曲集	劇作家協會	四五六頁送	二、一〇〇	本邦始めて出た年刊戯曲集の第一巻である。大正十三年度に於ける十五作家の代表脚本を新潮社集め其の他重なる作品梗概を附した。
三浦製絲場主	久米正雄	新装特装價 一七六頁送	〇七五	若き理想家の工場主と勇敢なる戦士たる職工とを主として、優美しく描いたものである。
安政小唄	久米正雄	新装特装價 二六六頁送	一、一五〇	安政の大地震を背景として、数奇にして悲痛なる戀の姿を描ける名篇。兄と弟が一人の女を争ふ『歸去來』外數篇を収めた新集である。
人生の幸福	正宗白鳥	新装紙装價 二三四頁送	一、二〇〇	日本の劇界に始めて見たる劃期的名作として噴々噴々されたもの。外に『農村六月の出来事』『隣家の夫婦』等、すべて五篇を収めた。
平將門	眞山青果	装紙紙装價 一九二頁送	一、〇〇〇	文壇の諸家が筆を揃へて近來絶無の傑作と推稱せるもの。雄大な規模に於て複雑なる主題に於て現下劇壇の無二の力作とである。
同志の人々	山本有三	装紙紙装價 二八二頁送	一、八〇〇	維新史中の高名なる悲劇を舞臺に活かした傑作。外に、熊谷蓮生坊、海彦山彦、指鬘縁起、女中の病氣、本尊、其他の諸名篇がある。
時の氏神	菊池寛	新装布装價 二三四頁送	一、〇三〇	菊池氏が最近の脚本集。氏自ら最も自信ありと云ふ時の氏神を始め、眞似、浦の苦屋、震災餘譚、丸橋忠彌、夫婦、石橋山の七篇を収めた。
小さき世界	武者小路實篤	新装布装價 五二〇頁送	二、〇二〇	『武者小路選集』第一篇で、脚本集である。二つの心、或日の一休、わしも知らない、廿八歳の耶穌、罪なき罪、三和尚等を収めた。
生きんとする者	武者小路實篤	新装布装價 五〇〇頁送	二、〇二〇	『武者小路選集』第二篇。ある家庭、四人、野鳥先生の夢、清盛と佛御前、日本武尊、嬰兒殺、戯中の一小出来事等の戯曲を収めた。
或る青年の夢	武者小路實篤	新装布装價 四六〇頁送	二、〇二〇	人類愛の高唱に救世の大願を籠め、全世界に向つて力強く叫べる作。既に支那、英吉利等に譯された。附録に一幕物八篇を添へた。

桃源にて	武者小路實篤	新装布装價 四五八頁送	二、〇〇〇	稀有の名作『桃源にて』を始め、張男の最後の日、一日の素盞鳴尊、佛陀と孫悟空等の戯曲八篇、外に氏獨特の小説小品十篇を収めた。
童話劇三篇	武者小路實篤	新装特装價 一七〇頁送	二、〇〇〇	『ちんちん』『山』『花咲爺』『地蔵と鬼』の三篇。トリストイの民話にも比すべき作である。岸田劉生氏が心をこめられた挿畫數十面を添へた。
藤十郎の戀	菊池寛	新装特装價 一八〇頁送	〇八五	元祿の名優藤十郎が人妻の愛を遊び之を死に致せる悲劇。外に父歸への奇蹟屋上の狂人敵仇以上等を収めた作者の戯曲選集。
新魔王	藤井眞澄	新装紙装價 三三二頁送	一、〇五〇	『新魔王』を始め、窟、窟を出で、及び孤獨の底の日蓮等、特色鮮やかな諸名篇を収めた。
飢渴	長田秀雄	新装紙装價 二二〇頁送	一、〇〇〇	女をめぐる兄と弟との性的争闘をからみ、戦争によつて不具となれる者の惨しき生活を描く。附録に、氣分劇『鞭死』及び『大雪の夜』等。
法成寺物語	谷崎潤一郎	新装紙装價 二一〇頁送	一、〇〇〇	天才藝術家と若き僧と美しくしき姫との三者を主人公として戀と宗教と藝術との相剋を描ける大作。附録に『十五夜物語』『秋の海邊』等。
鬪舞	吉井勇	新装紙装價 二二〇頁送	一、〇〇〇	陰惨なる顛狂院の病室で、人間の魂を作る機械を發明したと云ふ狂人の夢想を描いた作。『殺すに至るの悲劇』外に『嬰兒殺し』等三篇。
阪崎出羽守	山本有三	新装紙装價 二五〇頁送	一、〇〇〇	大阪落城の際、千姫を烈炎のうちに救うた命懸けの功名が却つて失戀の苦惱を呼び、自ら殺すに至るの悲劇。外に『嬰兒殺し』等三篇。
雨空	久保田萬太郎	新装紙装價 二四〇頁送	一、〇〇〇	『雨空』『灯取蟲』『雪』『四月盡』等。昔ながらの傳統に生くる市井人の、つよましかに悲しき生活を描いて、情景躍動する名篇の集。
秦の始皇	灰野庄平	新装紙装價 二三〇頁送	一、〇〇〇	曠世の英主秦の始皇が、絶大の權力意志を執つて超人の生活を夢みながら、人間の感情の反噬に悩むの悲劇。附録に名作數篇ある。

七年の後に	第一の世界	茅の屋根	次郎吉懺悔	項羽と劉邦	訪るゝ女	その妹	大佛開眼	赤穂義士
現代脚本叢書第八篇	現代脚本叢書第九篇	現代脚本叢書第十篇	現代脚本叢書第十一篇	挿畫本				長篇講談
近藤經一	小山内薫	菊池寛	鈴木泉三郎	長興善郎	江馬修	武者小路實篤	長田秀雄	桃川如燕
新異紙装一、二、三〇頁送	新異紙装二、二〇頁送	新異紙装二、五〇頁送	新異紙装二、二〇頁送	倍特裝一、二〇頁送	四六紙裝二、〇〇頁送	菊半布裝一、六〇頁送	新異特裝二、三〇頁送	五、四〇頁送
一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇
七年の自分棄てて、奔れる女が歸つて来る。舊歡新愁交々至る間に男女の微妙な心理の動きを描いた五幕物。外に『夜の一場』外四篇。	作者の體驗を材として簡素な手法の中に、深刻な心理を再現した名作である。別に、『新緑』『俊寛』ベテスタの池等六篇を添へた。	現下劇壇の第一人者たる菊池氏の新集。茅の屋根、玄宗の心持、岩見重太郎、ある兄弟、海勇の勇者、暴徒の子等の名作九篇を集めた。	市井の發展を描ける名篇。屢々上演された。附録には、『一人の未亡人』或る時代以下数篇。	金甲の英雄、愛の美姫、史上高名の人物を採つて功名の争と愛の悶えを描ける力作。新編。たに河野通勢氏によつて挿畫本を公にした。	両性の問題に立脚して男女の三角關係に及び。戀愛の悲劇を高調せる中に、ある性格と運命を通じて一つの悲劇を、運命を現はせる力作。	長篇戯曲。一たび之を發表するや、氏の非難者さへも感嘆の聲を放たずにはゐられなかつた程の、エホック、メーキング作である。	天才の朝、燦然たる奈良朝文化を背景とし、聖才、美人、高僧等を配して神佛の葛藤、藤橘の争闘、戀愛の衝突を描ける大力作である。	復讐の遠因より義士の苦心本懐成就義士の墓碑成名迄詳細事實を尋ねて講演せるもの如燕師畢世の努力は始んど此一卷に盡せり。

講談、落語

赤穂義士外傳	赤穂義士外傳	赤穂義士銘々傳	秋田姐の百	陰陽安部晴明	南蠻天草軍記	長篇講談	長篇講談	長篇講談	長篇講談	長篇講談	長篇講談
講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫	講談文庫
刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會	刊行會
四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送	四五二頁送
一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇	一、〇〇六〇
赤穂義士外傳として世間に流布するもの少く、腕の競べ、興趣深甚、方に義士外傳の定本。	義士本傳に對せる名にして小山田庄左衛門の變心淺野家不吉の前兆、河屋利兵衛の義心の興味頗る多し本傳と併せ讀むべきもの。	神崎與五郎赤垣源藏大高源吾其他義士中名中の洩れたる美談佳話續出す長篇講談赤穂義士傳。	武家劍客黒船重右衛門の御用船を襲ふ事度々、遂に劍客黒船重右衛門の御用船を襲ふ事度々、怨亡靈となりて二代目團十郎に祟る怪談。	佐竹侯海魔を斬りたるに端を發し魔靈美婦お百の體に宿りて崇りたるに成さんとする既奇。	世に葛の葉と稱し芝居で演ずるが即ち本書な童丸などに諸種の亂賊袴垂賴光四天王怪賊鬼博。	大阪の殘黨草塚一味浪々の身を以て天下を敵府として立つ警破れたりと云ふも智略傑出幕敵。	荒木の後に荒木なしと語られた又右衛門の生一は、伊賀流柔術の開祖伴五郎仇討の逸話。	上泉伊勢守の門下中龍虎の一人と稱されたる伴藏は蓋し武藝界の鬼神、柳生又十郎に劍術。	法の極意を授けて往生す塚原卜傳の姉妹篇。	一休生涯の逸話並に禪師の有縁の善男女の物語。	想の次第より高嶽山に往生を遂ぐる迄記せり。

長篇 講談 大久保彦左衛門	文庫 講談 大岡裁判	長篇 講談 因音果羽小の町瀧	長篇 講談 小笠原騷動	長篇 講談 江戶時代笑話選	長篇 講談 越後騷動	長篇 講談 岩見武三郎傳	長篇 講談 笹野權三郎傳	浪花節 探偵 稻妻お玉	頼才 頼智 一休と蜀山
葵々齋挑葉	刊講談文庫會	一龍齋貞山	田邊南龍	和田萬吉	昇龍齋貞丈	桃川若燕	揚名舎桃李	木村重友	無漏道人
五四〇〇頁送價	四五〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	二九〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	二四〇〇頁送價	三四六頁送價
〇六八	一〇〇〇	〇六八	〇六八	一〇四〇	〇六八	〇六八	〇六八	〇四〇	〇六〇
徳川家名譽の臣傳記の面白さも無理はない。	彌次郎村井長庵の八題を収めて興味如躍。吐子	命より厭世蓮華往生せる美人薄命の物語。	酒色に感濁忠臣を斥けて家斷絶す、此間幕府博	江戸時代生粹の笑話とそのまゝ生地のみで	編む百廿六人の妻は不義を働いて冤罪に陥る、後大	内権臣龍を争ひ外に奸臣不軌を圖る本篇越	名槍是れに終はる情緒纏綿講談の雄なるもの	何れも仇討講談であるが一方は豪勇天下無敵	「面白く御覽其人は必ず云ふ『ドツチも面白い』」
博文館	修省堂	博文館	博文館	日本書院	博文館	博文館	博文館	三芳屋	三芳屋

長篇 講談 大鹽平八郎	長篇 講談 大岡講談	長篇 講談 大前田英五郎	文庫 講談 怪談集	長篇 講談 怪談牡丹燈籠	長篇 講談 佐賀の夜櫻	長篇 講談 河内山宗俊	長篇 講談 加賀騷動	長篇 講談 加藤清正	長篇 講談 蒲生三勇士	長篇 講談 寛永御前試合
寶井琴窓	昇龍齋貞丈	桃川桂玉	講談文庫會	橋本富岳	橋本富岳	桃川燕國	悟道軒圓玉	桃川燕玉	揚名舎桃李	寶井馬琴
五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	四四二頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價	五四〇〇頁送價
〇六八	〇六八	〇六八	一〇〇〇	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八
奉行の因循に激して窮民救助の義旗を擧げ浪	櫻月夜に猫魔の踊るあれば蟲の夜燈籠を提げ	奇智か曲者大奥坊主の名に隠れて大名を騙り	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい	お家騷動も敵あるが太守二代變死は珍らしい
博文館	博文館	博文館	修省堂	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館

長篇講談	寛永三馬術	神田伯山	五〇六頁送	〇六八	曲木平九郎筑紫市兵衛向井藏人三名馬術名譽軍に梅を献する條など息をもつかせぬ。	博文館
長篇講談	寛永武術競べ	大河内翠山	四四六頁送	二一三〇	寛永年間、於ける豪傑武者中の花形が秘術を盡しての活劇を描き配するに哀情限りなき戀と涙の物語を以てす全篇血と涙の新講談。	講談社
長篇講談	關東七人男	悟道軒圓玉	五〇六頁送	〇六八	關八州に泣く兒も黙ると云はれた俠客赤尾村文林藏の生涯及び其頃の頭領分七人の傳を配す文化文政間の實話。	博文館
長篇講談	紀伊國屋文左衛門	阪本富岳	五〇六頁送	〇六八	一代百萬の巨富を積んだ文左衛門の手腕國禁を犯して外船と交易を積んだ長者となりし五兵衛の豪放優劣何れ、正に長講談中の大讀物。	博文館
長篇講談	義士銘々傳(前)	刊講談行會	四四八頁送	一〇〇	棟頭大石内藏之助を始め堀部安兵衛赤垣源藏の仇を報する願末を語つて詳密痛快を極む。	修省堂
長篇講談	義士銘々傳(後)	刊講談行會	四四八頁送	一〇〇	大石主税、潮田又之丞、杉野十平次、神崎與五郎等凡て十三人の事蹟を演者も面白く、辯を揮つたもので、いつ讀んでも面白。	修省堂
長篇講談	木下藤吉郎	揚名舎桃李	五〇六頁送	〇六八	幼時の奇智頓才から信長淺井長政との縁組迄一を記す天下國家動亂の祈願をなせる者古來彼藩隨院長兵衛、清水次郎長、花川戶助六、新者辰五郎、飯岡助五郎等凡て九人の傳記、演者は當代の巨匠、俠客の面貌如見痛快至極。	修省堂
長篇講談	俠客傳	刊講談行會	四五〇頁送	一〇〇	かされ解脫の文身で鳴らした吉松が相手きらは活躍は實に痛快無比である是れぞ男の男と云はれた俠客肉躍り血湧く彼一代の譚士は當代の巨匠、俠客の面貌如見痛快至極。	修省堂
長篇講談	浪花節 天吉松	東家扇遊	三六二頁送	〇六四	の男と云はれた俠客肉躍り血湧く彼一代の譚士は當代の巨匠、俠客の面貌如見痛快至極。	三芳屋
長篇講談	浪花節 忠次	東家扇遊	二九〇頁送	〇五〇	長脇差の一大頭目國定忠次とはどんな人であつたか彼は遂に彼國を賣つて悲痛な最期を遂げ、併し後の人は彼の徳を慕つて祀つて居る。	三芳屋

長篇講談	國定忠次	西尾麟慶	五〇六頁送	〇六八	親孝行の忠次が思はぬ仇討より名を知られ後然關八州の俠客を威嚇す生涯總べて血の雨。	博文館
長篇講談	平内	小金井芦洲	五〇六頁送	〇六八	元和寛永の大剛平内、物語編中美人あり仇討あり怪物あり悪漢あり是れを縫ふて剛強平内の一物を語る處波瀾重疊。	博文館
長篇講談	武倫勇 糸の平内	雨柳子	四〇六頁送	〇六五	中正大地震の猛火の中で淺草觀音境内堂宇のとは石の社杯姿に納まつた無事な糸の平内様。	三芳屋
長篇講談	栗山大膳	一龍齋貞山	五〇六頁送	〇六八	主家の悪人を除きて其身は南部に貶謫された彼の孤忠は後世誠忠の一貫して天下三陪臣一人たる。	博文館
長篇講談	小せん十八番	柳家小せん	三三二頁送	〇七〇	天才小せんが贅句百出舌端火を吐くが如き口調で、麻の光景を描き出すところとも面白く、讀ますには、あられぬといふもの言はぬが花。	三芳屋
長篇講談	毛谷村六助	桃川桂玉	五〇六頁送	〇六八	武術の修行仇討の助太刀から豊公御前三十六番相撲に怪力を現はし、後清正公に隨身して征韓役に戦歿する迄面白く講演せるもの。	博文館
長篇講談	小金井小次郎	小金井芦洲	五〇六頁送	〇六八	武州小金井の大俠小次郎の傳で度胸國定忠次門辰五郎と義兄弟となり、利江名代の俠客新博。	博文館
長篇講談	柳家小せん十八番	柳家小せん	四四四頁送	〇七〇	落語界の國寶となつた三代目柳家小せん翁が得意のもの曰く「らくた」曰く「小言幸兵衛」曰く「基どる」など本當に小せんは旨い者だ。	三芳屋
長篇講談	後藤義勇傳	悟道軒圓玉	五〇六頁送	〇六八	江戸に道場を開きて名聲を揚げ、後百姓一揆に丸龜にて流論され、免後諸國を廻遊遂に故郷博。	博文館
長篇講談	浪花節 郷南洲	東家扇遊	三〇四頁送	〇五〇	櫻雲臺に威風堂々大西郷は何をか語る見よ今日の大文明は誰々の力する所ぞ東家扇遊は熱誠。	三芳屋

講談	長篇	佐倉宗五郎	桃川	實	五四〇六	頁判送	〇六八	宗五郎と九助は東西義民の好一對何れも領民の苦を救ふて末世迄も其名を輝かす本書	博文館
講談	長篇	櫻田血染雪	桃川	燕玉	五四〇六	頁判送	〇六八	落花生客十八名の銘々傳を盡く讀み以て尊王	博文館
講談	長篇	里見八犬傳	猫遊軒	伯知	五四〇六	頁判送	〇六八	南總の太守里見義實の家臣八士の忠節物語	博文館
講談	長篇	眞田三代記	桃川	燕玉	五四〇六	頁判送	〇六八	智謀三代幸村傾運の大阪に入城して豊臣の天	博文館
長篇講談	討	佐野鹿十郎	昇龍齋	貞丈	五四〇六	頁判送	〇六八	報復計を成し居るは天意也奇計空しく天	博文館
長篇講談	無雙術	猿飛佐助	神田	伯麟	五四〇六	頁判送	〇六八	忍術を以て眞田の家臣となり或は諸國を廻遊	博文館
講談	長篇	三家三勇士	悟道軒	圓玉	五四〇六	頁判送	〇六八	紀州の和佐大八郎尾州の星野勘左衛門水戸の	博文館
三遊	柳	名人落語	落語研究會		三四三〇	頁判送	〇六八	面白く笑はすに居らぬものどんな鹿爪らし	日本書院
講談	長篇	鹽原多助	小金井	芹洲	五四〇六	頁判送	〇六八	青錢六百文を持つて江戸に出で二十年間に巨	博文館
近世	講談	清水次郎長	寶井	琴窓	五四〇六	頁判送	〇六八	彼れ一代の間敵となりて死せる者三百人而も	博文館

講談	長篇	白石縫物語	桃川	燕玉	五四〇六	頁判送	〇六八	筑紫の名家龍造寺家黒田と戦ふて滅亡し姫	博文館
新花節	赤穂義士	吉田	奈良丸	三四六六	頁判送	〇六八	敵を欺むと遊興に大石が言ふに言はれぬ若	三芳屋	
漫遊	滑稽	助さん格さん	猶	存園	三四三二	頁判送	〇六五	助さん格さんといふのが天下の副將軍水戸	三芳屋
大岡	講談	煙草屋喜八郎	邑井	貞吉	五四〇六	頁判送	〇六八	一は旗本の美人に隠れて強盗殺人種々の悪	博文館
講談	長篇	鈴木主水	斯波	南叟	五四〇六	頁判送	〇六八	父横死を遂げて復讐の爲め廻國中恩師の娘	博文館
講談	長篇	勢力富五郎	悟道軒	圓玉	五四〇六	頁判送	〇六八	下賭場を争ひ天保十二年の大喧嘩となり遂	博文館
長篇	講談	關取千兩藏	寶井	琴窓	五四〇六	頁判送	〇六八	一族仙石左京非望を起してお家を亂し事顯	博文館
講談	長篇	仙石騷動	田邊	南龍	五四〇六	頁判送	〇六八	津輕家楡山横領より五度津輕侯に危害を加へ	博文館
講談	長篇	相馬誠忠錄	阪本	富岳	五四〇六	頁判送	〇六八	津輕家楡山横領より五度津輕侯に危害を加へ	博文館

講談篇 堀部安兵衛	講談篇 光秀旅日記	浪花節 水戸黄門一代記	講談篇 水戸黄門漫遊記	講談篇 明君道中記	名人落語圓遊と小さん	名人落語俱樂部	柳三遊 名人落語十八番	柳三遊 名人落語全集	長談篇 柳生旅日記
桃川 燕玉	斯波 南叟	東家 扇遊	揚名 舍桃李	猫遊 軒伯知	圓遊 小さん	落語 家真打	今村 次郎	今村 次郎	一龍 齋貞山
五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	三四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	三四〇六頁判送價	三二〇六頁判送價	四四五六頁判送價	四四五六頁判送價	五四〇六頁判送價
〇六八	〇六八	〇五四〇	〇六八	〇六八	〇六五	〇六五	〇八五	〇八五	〇六八
堀部安兵衛赤穂義士中の花形である本編は彼れの実立より吉良邸討入迄餘人の講演せざる事實を精探して真相を傳ふるに努めた。	光秀の築城要術を退散して全書を周遊し仔細仕ふる彼の氣魄早く、探査する六年、京信長に西山の隠れた水戸光閣卿は委を變へて日本漫遊の途に日本のアラビアン話の如く現れては、恰かも大老爺の活躍一讀夜更の道中滑稽百出助遊さん格と名を施す。徳川家の扶持を受くる。父家の光の猪策に死して徳川家の扶持を受くる。の限り、子息長七郎、江戸の道中滑稽百出助遊を穿つたユイモアの上乗なるものである。	二代目小さんと初代圓遊の名作選集。斯界に微を穿つたユイモアの上乗なるものである。	名人三遊亭圓朝を始め圓生今輔遊三新朝圓喬の面白いか面白くないか開巻一頁で判る。	本書は名人落語全集の姉妹篇にして該書に集録せざる。義太夫語り、嘘つき彌次郎等二十八番を掲ぐ。	滑稽の生粹！愉快の親玉！各名人大家の競演一讀抱腹絶倒！一家團樂の重鎮たり。	滑稽の生粹！愉快の親玉！各名人大家の競演一讀抱腹絶倒！一家團樂の重鎮たり。	柳生十兵衛光公の命を受け諸大名の機密を柳生十兵衛光公の命を受け諸大名の機密を柳生十兵衛光公の命を受け諸大名の機密を	探るし巡遊九州に下る道中滑稽百出助遊の機密を	者なるし巡遊九州に下る道中滑稽百出助遊の機密を
博文館	博文館	三芳屋	博文館	博文館	松陽堂	松陽堂	いろは書房	いろは書房	博文館

浪花節 梅ヶ香 安中草三郎	長談篇 柳川庄八	長談篇 柳澤騷動	長篇講談 松山奇談 蜂八 須賀八 狸猫	長談篇 山中鹿之助	長談篇 山本勘助	長篇講談 享保 山本貞婦傳	長談篇 由井正雪	浪花節 慶安 由井正雪	長篇講談 太平記 由井正雪	長篇講談 客俠夕 立勘五郎
龍甲齋 虎丸	小金井 芦州	悟道軒 圓玉	柴田 燕馨玉	小金井 芦洲	斯波 南叟	悟道軒 圓玉	小金井 芦洲	東家 扇遊	東家 扇遊	神田 伯山
四四二六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價	三四〇六頁判送價	三四〇六頁判送價	五四〇六頁判送價
〇八〇	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇六八	〇五四〇	〇五四〇	〇六八
三代目虎丸が折紙附の名演題梅ヶ香安中草三が物語の或時は義に面白く事天上一品艶に春や朧の節廻し實に面白く事天上一品	年廿三歳郷里仙臺を亡命して諸國を横行し十年に築後の柳川にて舊友に會ひ意に從ふて故國に美事の最期を遂げた士道の龜鑑。	柳澤榮華物語りと云ふべきものにして美人の才智非凡又一面徳川大奥の活歴史。	魔性の猫何んか崇りかなす變化の理何んか怪異をか何んか阿波と松山に起れる奇談面白く事請合敢へて内容を説くに及ばず。	中國の名家尼子の家を再興せんと三度日本國士の活躍を抽出す永祿天正年間の一奇聞。	本邦の孔明と論はれた彼の幼時から諸國遊の甲州に赴き武田家の仕ふる迄諸國遊の甲州に赴き武田家の仕ふる迄諸國遊の甲州に赴き武田家の仕ふる迄諸國遊	或は巡禮となり我は非人と零落し苦心敵の行衛を巡る山本仲尾の如きは眞に貞婦の龜鑑。	由井正雪と相並んで金井柴田丸橋等の詳細なる傳記は、朝心遂げざるは時運也。慶安の一	徳川時代でこそ由井正雪は謀逆人であるが今日徳川時代でこそ由井正雪は謀逆人であるが今日徳川時代でこそ由井正雪は謀逆人であるが今日	江戸時代任侠を誇れるもの許多無比の好漢に江戸時代任侠を誇れるもの許多無比の好漢に江戸時代任侠を誇れるもの許多無比の好漢に	五郎の實傳は蓋し俠客傳中を潤歩するもの。
三芳屋	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	三芳屋	三芳屋	博文館

長篇講談	祐天吉松	神田伯山	五〇六頁送價	〇六八	吉松の素性より敬役たるお旦那半次間々田の健次立花屋金五郎の放蕩無頼を記し吉松の仇討並に四人の處刑にて終る天保弘化の實談。	博文館
長篇講談	祐天上人	寶井琴窓	五〇六頁送價	〇六八	祐天出家得道の難から幾多の死靈を解脱せしめた川問答は法華浄土の大宗論。	博文館
講談	妖婦毒婦	刊講談行會	四五二頁送價	一〇〇	悟道軒圓玉、小金井若洲、神田伯山、田邊南來等講談の如く、一讀心慄き胸森く痛快讀物。	修省堂
長篇講談	四谷怪談	悟道軒圓玉	五〇六頁送價	〇六八	一は夫の不實より狂死して種々の祟りを爲ししめお岩稻荷の利生に依つて夫の冤罪を免れしを得ざりし理由をも附す。	博文館
長篇講談	雷電爲右衛門	昇龍齋貞丈	五〇六頁送價	〇六八	雷電を中心として當時の重なる力士傳を叙し得ざりし理由をも附す。	博文館
民衆文藝	歴史趣味の講談	文藝社	函入美本送價	一〇三	講談本といへば低級なものとのみ解してゐた華を加へ講談の新生面を聞いたものである。	文藝社
國語						
音圖及手習詞歌考	大矢透	四六二頁送價	二〇〇	五十音圖の今日に至る迄の變遷沿革及びいろは歌の考證甚だ明瞭なり。	大日本圖書株式會社	
國語字音	假名遣改正案	臨時調查會	五九頁送價	〇二五	文部省臨時國語調查會が先に常用漢字を公にすし又假名遣の整理をばかり此の改定案を發表し文字使用者の必讀書として大方諸彦に薦むべき國文の解説法を精細に述べ現代中世上得たる説明を付す最良受驗參考書なり。	明治圖書株式會社
現代	國文の解き方	金築新藏	四〇餘頁送價	一八二	本書は國文の解説法を精細に述べ現代中世上得たる説明を付す最良受驗參考書なり。	弘導閣

現代	國語	日下部重太郎	菊六六頁送價	二〇〇	遠く國語の由來を叙し明治來實際上に於ける變遷の跡を明かにしたものである。	大日本圖書株式會社
現代	國語の解釋	青木正	三四〇頁送價	〇三八	第一、第二篇の基礎篇で現代文解釋の智識を徹底的に養はしめ第三篇以下を模範解釋として數百篇の問題を類轉し適切な解釋がしてある。	斯文書院
現代	國語問題及解答	大塚龍夫	三三六頁送價	〇七八	現代文の解釋書は類多發行されてゐるが最も親切最も詳細最も適切な良書として歡迎無比なる本書は受驗生の渴望を充してゐる。	廣文堂
現代	國語問題詳解	東京國文學會	一七〇頁送價	〇〇四	高等學校及専門學校入學試驗問題中現代文に關する問題(大正二年より十三年迄)全部を解説し、卷末に標準的新問題一百題を添ふ。	大周社
現代	國語漢文の故事熟語	研カド式會社	銀綴函入送價	〇五〇	國語、漢文の故事、熟語、成句、難語から單語の書取まで巧にカード式の方法を應用して暗記せしめる様に編纂されてゐる。	斯文書院
教科參考	國語漢文要語虎の巻	安達大壽計	四〇〇頁送價	〇四八	内容豊富精選、分類は巧妙整然、理解、記憶、應用上毫も遺憾なる點なく、眞に中學生の最善の參考書、受驗者最良の準備書である。	受驗書院
教科參考	國語解釋虎の巻	安達大壽計	三三〇頁送價	〇四八	昔から左國史漢といふ語があるそれほど國語は重要な書だ戦國策と相俟つて支那戰國の大事を知りべき唯一の史乘である。	有朋堂
教科參考	國語解釋虎の巻	安達大壽計	三三〇頁送價	〇四八	中學國語各教科書參考書から適切な試験問題七百題を精選して模範的解釋を施したるもの。各種試験問題の大半は本書から出る。	受驗書院
文部	國語漢文受驗提要	霜鳥勇氣男	四一〇頁送價	三〇〇	自卅五回至四十二回文檢國漢科豫備本試問題其他詳解する受驗者重要なる心得と文部指定書其他參考書の解題等悉く指摘してある良書。	芳文堂
國語	國語解釋及正解	藤井金吾	五九〇頁送價	一七〇	高等學校専門學校入學準備と中學生の自習書としての基礎とし編纂された最も卓絶せる良書。	廣文館

尋常小學 國語讀本掛圖	東京造書館自第一年年價六、六八 編輯部至第六年年送費八、五〇 三年用七〇枚二、八〇 四年用二五枚 五年用各一六枚各五、四四	尋常六學年 國語の學習と 卷十一、十二 受驗準備	兒童教育資料會三〇〇頁送價 〇、六五	訂修 國語の新學習法	秋田喜三郎 四〇〇頁送價 二、一八〇	國語の力	垣内松三 三三〇頁送價 二、〇〇八〇	中等學校 入學準備 國語模擬試驗 (三十四)	兒童教育資料會一五〇頁送價 〇、四五	入學試驗 國語問題解釋	塚本哲三 四六五頁送價 一、〇三八〇	古代國語の研究	安藤正次 三二二頁送價 二、一五八〇	國文解釋の要領	千代延尙壽 四一〇頁送價 二、〇二〇	國文の解釋	塚本哲三 三三二頁送價 一、〇三六〇	新改訂 國文考へ方	塚本哲三 三三二頁送價 一、〇三六〇	國文の解釋	研究式會式 銀綴函入 〇、五四〇
----------------	---	-----------------------------------	-----------------------	------------	--------------------------	------	--------------------------	------------------------------	-----------------------	-------------	--------------------------	---------	--------------------------	---------	--------------------------	-------	--------------------------	-----------	--------------------------	-------	------------------------

受驗 國文の解釋と
其着眼點

實用漢字の根本研究	日下部重太郎 二八六頁送價 二、〇二〇	修辭學大要	五十嵐力 二六〇頁送價 一、〇三八〇	常用漢字のくづ	齋藤春村 二二〇頁送價 〇、六四〇	小さい國語學	安藤正次 二二二頁送價 一、〇八〇	要義と創作	八波則吉 四六六頁送價 三、一五〇	讀方學習の仕方	山路兵一 二二〇頁送價 一、〇八〇	私の國語帳 上卷	千葉春雄 三五二頁送價 三、四二〇
-----------	---------------------------	-------	--------------------------	---------	-------------------------	--------	-------------------------	-------	-------------------------	---------	-------------------------	----------	-------------------------

漢文

晏氏春秋 新序 漢文叢書	管子 漢文叢書	漢詩新鈔 鹽谷 溫菊判和裝	韓非子 漢文叢書	漢文解釋虎の巻 安達大壽計	漢文解釋法 塚本哲三	改訂 漢文考へ方 塚本哲三	漢文新鈔詩篇 鹽谷 溫菊判和裝	漢文新鈔 鹽谷 溫	漢文新編 鹽谷 溫菊判和裝						
有朋堂文庫型 六〇二頁 送價 二、五〇八	有朋堂文庫型 九五〇頁 送價 二、〇八〇	送價 一、〇二八	有朋堂文庫型 八一八頁 送價 二、五〇八	有朋堂文庫型 四三〇頁 送價 一、〇八〇	有朋堂文庫型 五三五頁 送價 一、〇八〇	有朋堂文庫型 三六〇頁 送價 一、〇三〇	送價 〇、六八五	送價 一、一八〇	菊判和裝 全五冊 送價 三、一四〇						
晏氏春秋は戰國齊の晏平仲の行事と集録した史實を彙集したもので、共に一讀に値する。もの新序は劉向の作に係り戰國秦漢時代の對立的な事象が點に於て優に泰西の思想家と對立する事が出来る。此比較研究の好材料。	管子は支那には珍らしい思想家である、科學的素養の豊かな點に於て優に泰西の思想家と對立する事が出来る。此比較研究の好材料。	法家としてのきびしい筆致は亦他に得がたいものである。文檢問題などにもよく出る。實生活に資する所も尠くない。面白い本だ。	永く中等校及専門學校に教鞭を執れる著者が現行中等各漢文教科書中から殆ど百發百中の試験問題七百題を拔萃し模範的解釋を施す。	漢文の名著から目拔きの問題を集めて之を懇切に解釋し、眞個漢文の實力を涵養し得べからしめたる權威的述作である。	入學試験の漢文の問題は結局白文を讀む實力の如何に依つて勝敗は分れると云ふ漢文の準備として本書をよく理解すれば充分である。	漢學界の耆宿三島、服部、高瀬三博士監修の下に久保天隨氏の校訂せるもの、漢文學の積聚なり、第一卷を論語とす。	孟子を收む、この不朽に傳ふべき漢籍の名著の對し註解精到しかも平易にして快利、雋傑の面貌生けるが如き觀あり。	大學、中庸、孝經を收む、大學、中庸は毛利貞齋の四書俚語抄を、孝經は勝田祐義の古文博孝經國字解を客底本とせり。	唐詩選、三體詩を收む、各句に就て評釋頗る詳密なるを以て漢詩を鑑賞味讀するに遺憾な	『七書』上卷にして、孫子、吳子、司馬法、尉繚子を收む。	『七書』下卷にして、三略、六韜、太宗回答を收む。	『蒙求』全卷を收む。	詩經を收む、純乎たる抒情詩三百篇、完全なる註解によつて邦人の胸裡に活現す。	『小學』全卷を收む。	『近思錄』全部を收む。
有朋堂	有朋堂	弘道館	有朋堂	受驗書院	有朋堂	青野書店	弘道館	弘道館	弘道館						

漢文叢書 第一卷 久保天隨 菊判布裝 一、二七頁 送價 三、二四〇	漢文叢書 第二卷 久保天隨 菊判布裝 一、二七頁 送價 三、二四〇	漢文叢書 第三卷 久保天隨 菊判布裝 七〇八頁 送價 三、二八〇	漢文叢書 第四卷 久保天隨 菊判布裝 一、二七頁 送價 三、二四〇	漢文叢書 第五卷 久保天隨 菊判布裝 一、〇〇頁 送價 三、一八〇	漢文叢書 第六卷 久保天隨 菊判布裝 一、〇〇頁 送價 三、一八〇	漢文叢書 第七卷 久保天隨 菊判布裝 一、〇〇頁 送價 三、一八〇	漢文叢書 第八卷 久保天隨 菊判布裝 七九二頁 送價 三、一八〇	漢文叢書 第九卷 久保天隨 菊判布裝 一、〇〇頁 送價 三、一八〇	漢文叢書 第十卷 久保天隨 菊判布裝 一、〇〇頁 送價 三、二四〇
漢學界の耆宿三島、服部、高瀬三博士監修の下に久保天隨氏の校訂せるもの、漢文學の積聚なり、第一卷を論語とす。	孟子を收む、この不朽に傳ふべき漢籍の名著の對し註解精到しかも平易にして快利、雋傑の面貌生けるが如き觀あり。	大學、中庸、孝經を收む、大學、中庸は毛利貞齋の四書俚語抄を、孝經は勝田祐義の古文博孝經國字解を客底本とせり。	唐詩選、三體詩を收む、各句に就て評釋頗る詳密なるを以て漢詩を鑑賞味讀するに遺憾な	『七書』上卷にして、孫子、吳子、司馬法、尉繚子を收む。	『七書』下卷にして、三略、六韜、太宗回答を收む。	『蒙求』全卷を收む。	詩經を收む、純乎たる抒情詩三百篇、完全なる註解によつて邦人の胸裡に活現す。	『小學』全卷を收む。	『近思錄』全部を收む。
弘道館	弘道館	弘道館	弘道館	弘道館	弘道館	弘道館	弘道館	弘道館	博文館

新譯漢文叢書 新十 八 史 畧	久保天隨 袖珍判 一、〇〇〇頁 送價二、〇〇八〇	春秋左氏傳 上下 漢文叢書 有朋堂文庫型 上七六〇頁 下六八三頁 送價各三、〇五八〇	小學、孝經、孔子家語 漢文叢書 有朋堂文庫型 七六〇頁 送價二、〇五八〇	文章軌範 新鈔 鹽谷溫 菊判和裝 送價一、〇二八〇	晉唐小說新鈔 鹽谷溫 菊判和裝 送價一、〇二八〇	醉古堂劍掃、菜根譚 漢文叢書 有朋堂文庫型 六一八頁 送價二、〇五八〇	說苑 漢文叢書 有朋堂文庫型 七七頁 送價二、〇五八〇	世說新語 漢文叢書 有朋堂文庫型 七五三頁 送價二、〇五八〇	戰國策 漢文叢書 有朋堂文庫型 九六七頁 送價二、〇五八〇	先哲叢談 漢文叢書 有朋堂文庫型 五八六頁 送價二、〇五八〇
-----------------------------	-----------------------------------	--	--	---------------------------------------	-----------------------------------	---	---	--	---	--

支那上下五千年の治亂興亡の跡を審にせるは、十八史略である。本書はこれを邦文に移し、よくその語勢を傳へ暢達輕車を驅るの感あり。春秋は五經の一、左傳は史筆の上乗、東洋史の眞諦を知り東洋文學の精華を味ふ意味に於て本書は亦讀書子の逸すべからざるものだ。儒學系の時の書として小學孝經は勿論僞撰といふ疑を受けないが、孔子家語亦どうして逸する事の出來ぬ一つの權威的典籍である。

語録とし、警句集としてこの二書位面白いものせられる。而も醉古堂劍掃の如き殊に難解と稱せられる。本書は之れを詳註して餘蘊がない。劉向の代表的述作で、史實あり、逸話あり、教訓あり、古支那の眞面目が一巻の中に躍如としてある。

支那歴史の面白い話を集めたもので、殊に彼の飄逸な清談者流の面目を寫し得て餘蘊なき點に於て、本書は支那文學中其類を見ぬものだ。

策士縱橫、ほんといふ支那戰國の状況が、まざり、漢文の嫌ひな人もきつと好になる。章は無い、漢文の嫌ひな人もきつと好になる。徳川時代の儒學の大家を集めて其の傳記逸語を詳悉したもので、文亦其妙を極めたものと稱せられてゐる。

白文 大學中庸	鹽谷溫 菊判洋裝 送價〇、三二〇	通鑑新鈔 鹽谷溫 菊判和裝 送價一、一四〇〇	唐詩選・三體詩 漢文叢書 有朋堂文庫型 六三九頁 送價二、〇五八〇	唐宋八大家新鈔 鹽谷溫 菊判和裝 送價一、〇二八〇	唐宋八大家文 上中下 漢文叢書 有朋堂文庫型 各六四〇頁 送價二、〇五八〇	日本外史 上下 漢文叢書 有朋堂文庫型 上二〇六頁 下二〇九頁 送價各三、〇五八〇	新譯漢文叢書 新日 本 外 史	大町桂月 袖珍判 一、三〇〇頁 送價二、〇八〇	七書 鬼谷子 漢文叢書 有朋堂文庫型 六一四頁 送價二、〇五八〇	文章軌範、東萊博議 漢文叢書 有朋堂文庫型 七〇八頁 送價二、〇五八〇	新譯漢文叢書 新解 文 章 軌 範	友田宜剛 袖珍判 一、二〇〇頁 送價二、〇八〇
------------	------------------------	---------------------------------	---	------------------------------------	--	---	-----------------------------	----------------------------------	---	---	----------------------------------	----------------------------------

唐詩選三體詩、それは更めて説明する迄もな支那の詩はこの二書で代表されてゐる。

唐宋八家は支那文章家中の代表者である、その各家の作品を味ふ事は同時に吾々の作文力を涵養する所以にもなる。

外史は山陽の心血である、日本外史は正に日本民族の誇りとすべき史集である。漢文といふ意味を離れても是非熟讀翫味すべきものだ。

山陽の日本外史は國民必讀の史書である。桂月先生のこれ邦文に移し難句には解釋を附し、痛絶快絶の批評を加へて山陽の面目を髣髴たり、思想的に兵法を説いた書として支那文學中に味があり、その得難い教訓がある。深味があり妙に文章軌範は左傳の史實と論評したもので、その論理の條理整然たることを以て知られてゐる。

文章軌範は本文の典範として後學の逸すべからざる書を、本書はこれを譯し、原文と對し、註釋を加へて後進を導くところ頗る親切。

墨子	漢文叢書 六〇六頁 送價二、五〇八〇	思想家として墨子の兼愛には彼独自の面白い面も深遠な立場がある諸子の代表者として是非研究して見るべき価値がある。	有朋堂
蒙求	漢文叢書 六八八頁 送價二、五〇八〇	日本人に読まれた漢籍の中でも最も多く読まれたものは本書である。幾多徳行の事例は本書に悉されてあると稱しても過言ではない。	有朋堂
孟子新鈔	鹽谷温 菊判和装 送價一、二〇八〇		弘道館
新譯漢文叢書 孟子附索引	濱野知三郎 袖珍判 八〇〇頁 送價二、二〇八〇	孟子の論は奇警にしてその文章は勇勁、實に支那文學中の第一位である。本書はこれを譯し原文と對照し註釋を附し更に索引を附す。禮記は五經中の一つで支那道義の大きな一面として推されてあるその意味から是非とも一讀しておくべき典經である。	至誠堂
禮記	漢文叢書 七二五頁 送價二、五〇八〇		有朋堂
列女傳、女四書	漢文叢書 八二二頁 送價二、五〇八〇	支那女流の生活を窺ふには本書を措いて他に求められぬ。その内容が端的に女子の處生訓であると共に亦男子を訓ふる所も尠くない。	有朋堂
老子、列子、莊子	漢文叢書 九〇四頁 送價二、五〇八〇	老莊列は儒學に對立した所謂道學を代表する所の大立物である彼が社會的道義的であるに反し此は哲學的、文學的、獨得の妙味である。	有朋堂
呂氏春秋	漢文叢書 七九三頁 送價二、五〇八〇	道家、儒教、墨家、法家、陰陽、農家、の諸方面に涉る學者の思想を輯録評論した。本書は正に諸家思想の大觀だといへる。	有朋堂
新譯漢文叢書 語論	大町桂月 袖珍判 八五〇頁 送價二、〇三八〇	論語は世界の聖典にして我が國民道徳の根柢である。本書は著者一流の筆を振つてこれを譯出し三千年來の教典を現代に活躍せしむる。	至誠堂

教科書

十六夜日記講本	光風館編輯部 全一冊 送價二、二九〇	大正五年一月五月初版發行 檢定を要せず	光風館
益軒文鈔	光風館編輯部 全一冊 送價〇、五六〇	大正五年二月一日文部省檢定	光風館
各科教授法教科書	塚原政次 洋裝菊判 送價一、一三七	文部省檢定済	弘道館
花月草紙鈔	光風館編輯部 全一冊 送價〇、四六五	大正五年五月十一日文部省檢定	光風館
師範漢文教科書	中村久四郎 全四冊 送價一、四三三、一五八	大正十四年三月十二日文部省檢定	光風館
中學漢文教科書	井上哲次郎 全五冊 送價一、四三三、一五八	大正六年一月廿八日文部省檢定	光風館
子女漢文教科書	兒島獻吉郎 全四冊 送價一、三五四、一四一	大正三年一月十二日文部省檢定	光風館
近古史談鈔本	兒島獻吉郎 全一冊 送價〇、四九	大正八年五月十三日文部省檢定	光風館
近古文新鈔	吉田彌平 全二冊 送價上、六三五	大正十四年一月八日新報發行	光風館
近世文新鈔	吉田彌平 全一冊 送價〇、七六〇	大正十四年一月十五日新報發行	光風館

教育學新教科書	塚原政次	菊判洋裝	〇七六	文部省檢定済	弘道館
教育史新教科書	塚原政次	菊判洋裝	一三〇〇	文部省檢定済	弘道館
言志錄鈔本	光風館編輯部	全二册	〇四三	大正十年十一月二日 文部省檢定	光風館
現代文鑒	光風館編輯部	全二册	七二〇	大正十四年二月二十五日 文部省檢定	光風館
現代文新鈔	吉田彌平	全五册	一三〇〇	大正十二年十一月三十日 文部省檢定	光風館
補習現代文讀本	全五册	各二册	〇三八	從來のとらばれたる乾燥無味の補習教科書の弊を打破し現代名家の趣味に富める文を集めたもの。青年が喜んで勉勵する教科書はこれ。	合資會社
模範現代文讀本	今井彦三郎	二〇〇頁	一〇六〇	現代文讀本として最も新しき材料を最も理想的に編纂したのが本書である。新刊以來各中等學校は續々参考書教科用書として採用す。	日本書院
孝經忠經教本	文學博士 兒島獻吉郎	全一册	〇四五	大正五年五月八日再版發行	光風館
新令準據 公民教科書	教育調査會	計三冊	〇四	文部省が新に發表した公民科教授要綱に準據して編纂し各參照法規・諸統計表・大家の文を加へ趣味の喚起に努めた模範的良教科書。	文泉社
古今文選	光風館編輯部	全一册	〇八五	大正七年一月十日再版發行 大正七年一月十六日 文部省檢定	光風館

師範國語漢文教科書	吉田彌平	全一册	七二	大正六年三月一日 文部省檢定	光風館
實業國語教科書	保科孝一	全一册	一三三	大正十年二月廿八日 檢定を要せず	光風館
實力養成入學準備國語自修書	教育振興會	四〇〇頁	〇八	甲種は尋常小學讀本卷九より卷十二迄を、乙種は同國語讀本卷九より卷十二と解釋し、復た習熟入學準備用として最も理想的の定評ある。	培風館
國語讀本	初等教育會	二二六頁	〇六	本書は小學讀本國語讀本卷一より卷十二まで凡ての新出文字、讀替文字、讀み誤り易き文字語句等の正しき讀み方を辭書風に編纂す。	培風館
師範國文教科書	吉田彌平	全一册	一〇六	大正十四年二月二十八日 文部省檢定	光風館
師範國文教科書	吉田彌平	全六册	一三三	大正十二年十一月七日 文部省檢定	光風館
中國文教科書	吉田彌平	全十册	一三三	大正十二年十一月十八日 文部省檢定	光風館
實業國文讀本	文學博士 高野辰之	全十册	一三三	大正十四年一月二十八日 檢定を要せず	光風館
子女國文讀本	文學博士 高野辰之	全十册	一三三	大正十二年十二月廿四日 文部省檢定	光風館
作文習字教科書	教育調査會	上下二册	〇四五	上卷は専ら書翰文と其の習字下卷はその他の一般の文とその習字について授けるやう言文致體で實例を引いて説明した良教科用書。	文泉社

史記鈔本	文學博士 菊一 判價、四七	大正五年四月廿一日再版發行 大正五年五月十日文部省檢定	光風館
實業書鑒	山口彦總全折三冊 本價上、中、下、四〇	大正十四年二月十八日新版發行 檢定を要せず	光風館
大實業新讀本	成田千里 菊判和裝各、五五 藤田繁吉 全四冊送、〇六 現代青年に適合する文章を採録せるにあり。	都會地に於る補習學校用讀本。本書の特色は徒に難解の文章語句を登載する事を避け勉て現代青年に適合する文章を採録せるにあり。	三共出版社
青年實業新讀本	川本宇之介 菊判和裝各、六〇 二十冊各送、〇六	商工の都市青年に適應する良教科書にして生徒の興味を喚起するに努め又趣味多き讀もの十數課を課外として採録せり。	中文館
國本駿臺雜誌	上田萬年一和 冊裝送價、〇四五	駿臺雜誌中意義あり趣味ある名文を抄録す教科用又は家庭自習の讀み本として適良なり。	大日本圖書株式會社
十八史略抄本	文學博士 菊一 冊判價、五八	大正五年四月廿二日再版發行 大正五年五月廿二日文部省檢定	光風館
十八史略抄本	大日本圖書株式會社一冊裝送價、〇七二	年次によりて時代の興亡を明にし十八史時代等を通じて名高き故事又は人口に膾炙せる言語等を擧げたり。	大日本圖書株式會社
小學鈔本	文學博士 菊一 冊判價、四一	大正七年十月八日再版發行 大正七年十月廿二日文部省檢定	光風館
國本文常山紀談	上田萬年一和 冊裝送價、〇四五	常山紀談中意義あり趣味ある名文を抄録す教科用又は家庭自習の讀み本として適良なり。	大日本圖書株式會社
常山紀談鈔本	光風館編輯部全一冊判價、五〇	大正六年一月廿一日再版發行 大正六年一月廿五日文部省檢定	光風館

新書鑒	山口彦總全折二冊 本價二年用、三八	大正十一年一月廿五日再版發行 大正十一年一月卅日文部省檢定	光風館
新撰書鑒	玉木愛石全折三冊 本價中、下、四一〇	大正七年二月廿八日再版發行 大正七年三月四日文部省檢定	光風館
新撰中等修身書	井上哲次郎 菊判洋裝送價、二、六五 深作安文 菊判洋裝送價、一、八五	定價一、二、四十七錢。三、五十六錢。四、五十四錢。五、六十一錢。	弘道館
新讀本	赤井米吉 菊一〇〇頁判價各、〇五〇 照井猪一郎 各一〇〇頁送、〇六〇	明星學園に於て、新工夫、新工業になれる、兒童新味の低學年讀本で、兒童の眞の心の糧集として尊い内容を有つたものである。	集集成社
神皇正統記鈔本	佐藤正範 全一冊判送價、六八	大正八年二月十日再版發行 大正八年二月十七日文部省檢定	光風館
新編書鑒	日高秩父全折二冊 本價二年用、四〇〇	大正十一年十月十五日初版發行 大正十一年十二月廿三日文部省檢定	光風館
正新編論孟抄	漢文學部一冊裝送價、〇五四	論孟二書中修身齊家に適切なるものを抄録す	大日本圖書株式會社
訂改青年公民讀本	田子一民 菊判並裝價、〇三八 九〇頁送、〇四八	自治立憲の形式のみならず其の本質を説くに意を用ひたる爲め發刊以來讀者の注意を惹きたる多くの補習學校等に採用され五十版を重ねた	帝國學地方行政會
大正實業修身	山本良吉 菊判裝、四、五各五十錢。二、四十一錢、三、四十七錢。		弘道館
實業大正修身訓	川本宇之介 菊判和裝送價、〇四八	群書と選を異にし、兒童の實際生活に觸れた現代模範修身教科書、敢て採用を乞ふ。	中文館

青年村大正新讀本 全五册	正修大正處女新讀本 卷上	正修大正處女新讀本 卷下	大正青年讀本	訂再大正中 等修身	訂再大正女子 修身書	大正補習讀本	抄國太 平記	太平記鈔本	抄國玉 勝間	
川本宇之介	芳賀矢一	芳賀矢一	大町桂月	山本幾多郎	山本良吉	大正桂月	上田萬年	吉田彌平	上田萬年	
菊判和綴 各一七頁 挿畫五圖	菊判和綴 一四六頁	菊判和綴 一三八頁	菊判假裝 三五〇頁	菊判洋裝 全五册	菊判二册 三六〇頁	菊判二册 三六〇頁	菊判一册	菊判一册	菊判一册	
價各 〇六〇	價 一六五	價 一六五	價 一八四〇	價 二一八五	價 一九六五	價 一九六五	價 〇四五	價 五四	價 〇四五	
郡村の青年に適應する様に努め生徒の興味を喚起し最も意を用ひたる所である。	本書は著者親しく處女の心理趣味を透察し或は地方の實情を商量し材料を内外各方面より需め趣味と實益とを旨として編纂されたもの	本書は著者親しく處女の心理趣味を透察し或は地方の實情を商量し材料を内外各方面より需め趣味と實益とを旨として編纂されたもの	桂月先生が天下の青年を指導せし其の功績は偉大なるものである。本書青年の修養を骨子とし最も秩序的に編纂された名著。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。	定價一、三十八錢。二、四十一錢。三、四十七錢。四、五十五錢。五、六十錢。
弘道館	大倉書店	大倉書店	日本書院	弘道館	弘道館	弘道館	株式會社	株式會社	株式會社	

現代女子作文	女子書鑒	女子の教養	女子補習讀本	町村公民教本	抄國徒 然草	徒然草鈔本	徒然草讀本	抄國東 西遊記	唐宋八大家文鈔本
金子彦二郎	阪正臣	山本良吉	西山哲治	文光社編輯部	上田萬年	光風館編輯部	立教中學教諭	上田萬年	文學博士 兒島獻吉郎
全四六册	全折五册	菊判和綴 一三八頁	菊判和綴 一三八頁	全三册	菊判一册	菊判一册	菊判一册	菊判一册	菊判一册
價一、八五	價一、八五	價一、八五	價一、八五	價各 〇二〇	價 〇四五	價 〇四五	價 五〇	價 〇四五	價 四七
大正十四年一月十八日新版發行 檢定を要せず	大正十三年一月廿八日四版發行 大正十年二月四日文部省檢定	定價一、三十八錢。二、三、四、五各四十九錢 高等女學校用教科書大正十三年十二月二十日 文部省檢定	小學卒業程度の女子の家庭に於ける修養に資する爲め道徳教育の禮儀作法、料理、經濟、衛生等に亘り實用的知識を與ふるは本書	文部省の農村公民教授要目に準據し、各課末に要目を表解し、卷末には法經熟語解を附したもので町村公民教育上の絶好教科書	徒然草中の意義あり趣味ある名文を抄録す教科用又は家庭自習の讀み本として適良なり	大正五年五月廿八日四版發行 大正五年九月八日文部省檢定	大正十一年三月廿五日再版發行 大正十一年三月廿一日文部省檢定	東西遊記中意義あり趣味ある名文を抄録す教科用又は家庭自習の讀み本として適良なり	大正七年十一月五日再版發行 大正七年十一月十二日文部省檢定
光風館	光風館	弘道館	開發社	合資會社	株式會社	光風館	光風館	株式會社	光風館

日本外史鈔本	文學博士 兒島獻吉郎 全一冊 判價、四〇	大正五年一月廿五日再版發行 大正五年一月廿六日文部省檢定	光風館
日本外史略新本鈔	鹽谷 溫 菊判洋裝 各一冊 判價、四九	外史八十一錢。十八史、九十錢。 文部省檢定	弘道館
正文章軌範鈔本	文學博士 兒島獻吉郎 全一冊 判價、四九	大正七年十月四日再版發行 大正七年十二月十六日文部省檢定	光風館
國本文平家物語	上田 萬年 和一冊 裝送價、四五 〇六	平家物語中の意義あり趣味ある名文を抄録す 教科用又は家庭の自習讀み本として適良なり	大日本圖書株式會社
平家物語鈔本	吉田 彌平 全一冊 判價、五四	大正八年一月十五日再版發行 大正八年一月十七日文部省檢定	光風館
保元平治物語鈔本	吉田 彌平 全一冊 判價、五八	大正八年一月十五日再版發行 大正八年一月十七日文部省檢定	光風館
方丈記讀本	佐藤 正範 全一冊 判價、二三	大正十四年三月廿五日新版發行	光風館
増鏡鈔本	吉田 彌平 全一冊 判價、五八	大正六年五月廿五日再版發行 大正六年五月卅日文部省檢定	光風館
メンタルテストの奥の手	教育振興會 四六倍判 一冊 判價、二〇 〇八	ルーズブリフ式の新工夫によつてメンタル テストの受驗準備上の秘訣を最も簡明に要領 く會得せしめ、兒童自ら採點檢査せしむ。	培風館
本居宣長文鈔	光風館編輯部 全一冊 判價、七四	大正十四年二月十日新版發行 文部省檢定出願中	光風館

文 典

義經記鈔	光風館編輯部 全一冊 判價、五〇	大正六年十二月十三日再版發行 大正六年十二月十五日文部省檢定	光風館
論孟鈔本	文學博士 兒島獻吉郎 全一冊 判價、五〇	大正五年四月廿八日再版發行 大正五年五月廿二日文部省檢定	光風館
國語假名遣	文泉社編輯部 菊判洋裝 一冊 判價、二二	文部省臨時國語調査會が新改定せるものを基 とし新舊を對照し且つ引例豊富に一目瞭然たるを基 らしめたるもの。	文泉社
國語假名遣一覽	光風館編輯部 折表 送價、一五 〇二	假名遣の複雑にして多岐に亘り誤謬に陥り易 きは誰人も經驗する所本表は此の缺陷を補足 して國語字音の要諦を明確ならしめた。	光風館
國語書取文法の新研究	山内 素行 洋六新裝型 三三〇頁 送價、三〇 〇六	國語書取の要領、最近十年間書取問題の解答 國語文法の解説、最近十年間文法問題全部の解答 答をなし附録に假名遣、同字等の字引を附す	大周社
國文法綱要	吉田 彌平 全一冊 判價、八三	大正十四年三月七日文部省檢定	光風館
實用文法正誤法	明治書院 編輯部 洋判洋裝 二二六頁 送價、一〇〇 〇八	應用を主とし實用的見地から國文法の誤易き 所を指摘して詳説したもので學生の復習用受 驗準備用として絶好の參考書である。	明治書院
支那文典	廣池 千九郎 菊判洋裝 一冊 判價、一〇 一八	本書の研究は獨逸のガベレンツ、支那の馬建 忠等、世界のあらゆる支那語學者の事業を凌 駕せり。	早稻田大學出版部
大正女子日本文法	保科 孝一 全一冊 判價、八六	大正十二年一月十五日四版發行 大正十二年一月廿四日文部省檢定	光風館

明簡 日本文典	光風館編輯部 全一冊 判價 七九	大正十三年一月廿六日出版發行 大正十三年一月廿八日文部省檢定	光風館
師範 日本文典	吉田彌平 全一冊 判價 九七	大正六年二月八日再版發行 大正六年二月九日文部省檢定	光風館
中 日本文典	吉田彌平 全二冊 判價 五二	大正十二年十一月十四日七版發行 大正十二年十一月十六日文部省檢定	光風館
日本文典講義	文學博士 和田萬吉 四〇〇頁 洋裝價 二、二〇 送 一、一六	我が國語の法則を説ける書少からずと雖も、古風、急進の思想にて一長一短あり。獨り本書は前記二類の間に立ちて、兩者の長を採り、標準語としての文語口語の文法を併せ説き且、古語の淵源を究め國語の根本的法則を確立せり。	早稲田大學出版部
標準日本文法	松下大三郎 七〇〇頁 洋裝價 五、二七〇 送 二、七〇	標準語としての文語口語の文法を併せ説き且、中古文法に溯つて淵を究め國語の根本的法則を確立せり。	紀元社
作 文			
國語韻文の鑑賞的取扱	宮川菊芳 四三六頁 函入價 二、七二〇 送 一、二〇	國語讀本全十二卷にあげられた一切の韻文の味は、兒童の力に即して詳述したものである。しかも、近代の文豪を中心に、西歐藝術の作品を加へ、内容純眞にして、藝術的教育的價値の高きものを集め、これに評譯を如へたもの。	目黒書店
評釋附 鑑賞文集 (自第一輯至第五輯)	成城小學 國語研究部 一〇〇頁 函入價 各 〇、五〇 送 各 〇、六〇	加へ、近代の文豪を中心に、西歐藝術の作品を高きものを集め、これに評譯を如へたもの。	集成社
生きた 口語の手紙 とはがき	鈴木友吉 三二六頁 洋裝價 一、〇〇 送 〇、六〇	どんな手紙でも皆口語で自由自在に書けるといふ模範を示したといふ考から、名家の手紙を集めたり、口語に譯したのが此の書です。	磯部甲陽堂
現代文章講話及文範	宮崎晴美 五七〇頁 洋裝價 二、三〇〇 送 二、〇〇	現代文章の粹を分類按排して其一般的講話と標準を作る文章を取扱ふ羅針盤。	日本書院

高等女子新作文	五十嵐 力 菊 七五〇頁 判價 二、三〇〇 送 一、八〇	文名高い著者の考案に成る新書にして、眞に作の跡を明かにした如きは本書の特色である。	大日本圖書株式
文の 國語學習	河野伊三郎 三〇四頁 函入價 二、〇〇 送 一、二〇	國語の内面を研究して、國語を文藝にまで、國語教育は人間教育であると高潮してゐる。技に進む迄を如何に導くべきかを書けるもの。	目黒書店
編新 作文辭典	森下松衛 三〇七頁 布裝價 一、五〇〇 送 一、〇〇	手紙や文章を作る時に文字を探り用語を正すのみにならず、實務家にも至極便利である。	明治書院
實用 作文獨習書	松村政親 二九四頁 函入價 〇、八〇 送 〇、六〇	實用を旨として極めて平易に作文上達の手引となさんと努めたる好著、小學を畢つた後、でも自由に讀めるやうに出來てゐる。	博文館
實 習新作文	五十嵐 力 六〇〇頁 判價 二、二〇〇 送 一、二〇	本書の主なる趣意は、主々實例について各種の文章の本領、特色、正路、邪路を示したるにある。	早稲田大學出版部
文章講習叢書 叙事抒情文作法	中村星湖 六〇〇頁 判價 三、〇〇 送 二、五〇	叙事抒情の文章上の概念を古今内外の作中から引用して、坦々と説き去り、述べ來つて讀者に叙事抒情の分野にハッキリ印象を與へて居る。	松陽堂
生活表現と綴方指導	丸山林平 四四〇頁 判價 三、〇〇 送 二、〇〇	生活とは何か表現とは何か本書は著者のさうした考察から近時議論の多い綴方科を正しく伸さん爲その實際的指導を系統的に叙す。	目黒書店
青年手紙と端書	湯川大三郎 二五〇頁 布裝價 〇、八〇 送 〇、六〇	同一文題に對しての文例を二つも三つも挙げ、電報文例、包の上書、諸證書、届書式がある。	磯部甲陽堂
中學作文講話	佐々政一 三〇五頁 布裝價 一、九〇 送 一、〇〇	作文に關する作法指導と之が練達の秘訣とを懇切に説いたもので、中等學生の作文練習上無様の良参考書である。	明治書院
女子現代文作り方と文例	志村斐邦 三二〇頁 洋裝價 一、三〇 送 一、八〇	今の若い女性には手紙一つ書けない等と云れぬ様に、普通文、手紙文、文法、日記文等、文例に名家名文を挙げたりし諸姉が自在に作る様にす。	創生社

女子手紙と端書	湯川大三郎	二七頁送	〇八〇	手紙やハカキの書き方について極い處に手の届くやうに説明してあります。各部門の始めには懇切な注意を施してありますから實際的ですね。	磯部甲陽堂
學校綴方學習	五味義武	四年六十錢 五年六十錢 六年七十錢 送各八錢	〇八〇	今後の發達に俟たればならぬ所の多い綴方の學習に於ける兒童學習に適切ならしめたもの。	目黒書店
兒童の生活 綴方と に即したる 其の鑑賞	千葉春雄	三〇頁送	二、〇二〇	生活即文を主張する著者の文藝建設の基圖と拓かうとしてゐる文の味ひ方を公にせるもの。	目黒書店
綴方の學習と創作	秋田喜三郎	一四四頁送	一、〇三〇	著者が受授の生徒等に親しく説かれた綴方學とを示されたもの綴方必うまくなる良書。	明治圖書株式會社
生活綴方の教育	田中豊太郎	四〇〇頁送	二、一八〇	兒童の聲を開き乍ら人間教育の道を考へ國語科としての綴方の使命を思ひその建設につとめたものである。	目黒書店
中等程度 綴り方模範 入學準備 文と其作り方	中等學校受験 準備研究會	四六頁送	〇八〇	『模範文』は全く兒童の心血を注ぐ苦心の力作々々よく分る様々指導したものです。	中文館
童謡と綴方	千葉春雄	二四〇頁送	一、一八〇	現代兒童が藝術への憧憬を失ひつゝあるを慨し、彼等の純なる人間性を擁護する爲に情操教育たる童謡と綴方の新意義を指導提唱した。	厚生閣
明治大正時代文範	岡田正美	三六〇頁送	一、四二〇	現代作文の模範を示し現代の知識を得しめんとめたり其巧妙なる者は電文を掲げたり。	大日本圖書株式會社
讀方學習と創作	秋田喜三郎	一四四頁送	一、〇三〇	本書は『綴方の學習と創作』の姉妹篇にして此の本を讀めば讀方がきつと上手になること請合、生徒は勿論教師各位の参考書として適切。	明治圖書株式會社
讀方と綴方	河野伊三郎	各四六頁送	〇三〇	四年用前期金八十五錢、五年用前期金七十五錢、六年用前期金九十錢、送料各冊金八錢目下六年後期印刷中。	目黒書店

文章講習叢書 論文作法	島村抱月	六〇頁送	〇三五	論文！即ち知的文章の思想表現！の態度と用せる好著である。	松陽堂
小説の作り方	徳田秋聲	二一八頁送	〇七六〇	日本に於て始めて出た小説作法は、文壇の者云ふ可き、文學研究者必讀の書である。	新潮社
作歌練習法	金子薫園	一五四頁送	〇六〇	歌の作り方を一通り呑み込んだ上、どうすれば熱達することが出来るか、最も効果多き練習の仕方を實際的に説いた初學必讀の書。	同
明治文學早わかり	小林愛川	一三二頁送	〇五四〇	代表的小説家を中心とした明治大正の文學の變遷を極めて趣味的に叙べた書で挿入の寫眞豊富、文學に志ある人の一讀を希望する。	同
文學新語小辭典	生田長江	二二〇頁送	〇五四〇	文學の圖書雜誌等に散見する文字上の新語は、勿論日本文中に混用する外國語まで悉く網羅して明快適切な新解釋を加へた掌中辭典。	同
文章の作り方	金子薫園	一四〇頁送	〇五四〇	『誰でもわかる』と題目の上に冠してある通り、極めて平易に極めて懇切に新らしき文章の作り方を類例なき新用意を以て説いた。	同
現代童謡講話	西條八十	一九〇頁送	一、二〇〇	童謡界の第一人者の『新しき童謡の作り方』である。童謡とは何ぞ、童謡の種類と作法童謡同の製作と其目的等、詳細に作法を教へた。	同
新描寫辭典	相馬御風	四一〇頁送	〇九六〇	最新の用意に成れる『新々文章辭典』東西諸名家の名句を網羅し、精細に分類して、小説小品その他作文の際、自由に檢索せしめる。	同
新しい手紙に用ひられる 新語と用例の字引	佐藤落葉	三五〇頁送	一、〇三〇	現代の新しい手紙に用ひられる新しい言葉に、位の新しき用例を示してある理想的手紙辭典。	紀元社

口語新書簡文	佐伯常磨	四〇頁送	一、五八〇	男子用口語書簡文の模範著書として推薦する。切丁等一般書簡文の真髓を説く。	日本書院
口語體書簡文	小林鷺里	四六頁送	一、〇〇六〇	口語體の使用は現代社會の急務である。著者は夙に十數年前口語體書簡文を宣傳したる。こゝにあり、本書は新しく現代的に叙べしもの。	文藝社
現代書翰文	佐野保太郎 柚利淳一	四六頁送 一〇六頁送	三、一八〇 一、一八〇	俗受けを主眼とした從來の賣本とはその撰を例に集めたるもの好評を受く。作家の作内外書房	内外書房
現代文語體 口語體 日用文の書き方	中村徳五郎	四三餘頁送	一、一八〇	本書は現代式日用文の作り方禮儀を順序的に詳記す現代名士の文例を口語文語に對照し熱語を記す現代人士の日常座右の最良參考書。	弘導閣
甲鳥園書簡集	五十嵐 力	二八〇頁送	一、一八〇	報知新聞評「學者といふよりも趣味家で紳士の書簡集で親しい懐かしい著者の各方面へ」	斯文書院
實際上 役に立つ 實用書翰文	書翰文攻究會	三三六頁送	一、〇三〇	初學者の緊要にして適切な部分に悉く親切に理論に七部門を設け練習を十八部門に分ち親切に理解し易き様編著したり。	いろは書房
書簡卓上文範	服部嘉香	四六頁送	二、一三〇	何れも實際往復せる書簡を根據として候文、口語文共に活用自在ならしむ。	早稻田大學出版部
書簡卓上便覺	服部嘉香	四〇〇頁送	二、一三〇	▲本書は手紙に關するあらゆる事項につき、極めて分り易く、實際的の注意を述べ、別に索引を加へて檢索自在のものとしてある。	早稻田大學出版部
文章講習叢書 書簡文作法	水野葉舟	一四〇頁送	〇、六五〇	「手紙は自分の心の生きて傳はるもの」と此信念に書簡文の全般を平易に述べて偽なき眞實の手紙を書き得る用意を説いた名著である。	松陽堂
新體書簡文	小林鷺里	四六頁送	一、五八〇	今日の教育は多方面に大なる缺陷を有する。こゝとほ々々を要せず。本書は、常生活の全般に亘つてあらゆる場合の書簡文範を集めた物。	文藝社

辭典

大正書翰文大全	今井楠浦	七八〇頁送	二、一八〇	最も新しく最も便利な手紙文の活辭典として推奨するに値す。現代人として手紙を上手に書かんとすれば本誌一冊の熟讀にて足る。	博文館
女子口語新書簡文	佐伯常磨	四五〇頁送	一、一五〇	女子の書翰文は類書甚だ少なく完全に著述された好書に乏しきを慨し本書成る實に現代式に實際的必要を根底とせし寶典である。	日本書院
女子手紙の作り方	内海月杖	四四〇頁送	一、一五〇	口語體女子手紙として確に整つた著書の一例である。凡てに忠實な先生の文には代作や引用文はない。そこに本書の價値がある。	日本書院
速一覽 日用手紙文	和田盛慈	三〇四頁送	一、一五〇	最も親切な顧問たるしめ應用自在に候文を網羅し同意味で異つた語句を摘用すれば如何なる初心者でも達意の文を立どころに創作する。	日用書房
明治書翰文大全	内山幻堂	四五八頁送	一、一五〇	書翰文に關する全般の知識は此一書の中に盡されたる觀あり。初學者にも亦絶好の參考書博となり其進歩を促すに力あるべし。	博文館
新らしい外來語の字引	田中孝一郎	三六〇頁送	一、〇六〇	現代日本に於て日常用ゐられつゝある外來語を五十音順に集め、其意味、應用、出所等を一々丁寧に解説したるもの。	日本業社
大増補 改版 新らしい言葉 の字引	植原嘉郎	七九四頁送	二、〇〇〇	新らしく日本語同様に日常用ひられつゝある外來語を初め、俗語、通語、陰語、から昔の言葉で新しい意味を付けられたものを集む。	日本業社
新らしい 主義學說の字引	勝屋英造	七五七頁送	三、〇〇〇	新思想に關する主義學說を初め、政治、法律、經濟、社會、哲學、心理、倫理、教育、宗教、自然科學の總てに亘る主義學說の解説である。	日本業社
新しい文章辭典	日本文章會	六三〇頁送	二、〇〇〇	あらゆる文章作法を巻頭に載録しあらゆる文章例を百數十項に分ち排列して其索引に便し更に小説作法迄を叙述せし名辭典。	日本書院

常用 漢字	いろは辞典 國語研究會 三列布裝 四八〇頁送價 一、〇〇八〇	新式 いろは引節用辭典 桂月、天隨、 淳軒 三列革製 二三六頁 送價上各 四、〇〇〇 六、〇〇〇	正解 いろは引大辭典 物集高量 三列上製 七五四頁送價 一、〇三〇 〇、〇六〇	增補 音引日用大辭典 和田盛藤 三列洋裝 八〇〇餘頁送價 一、一八〇 一、一五〇	漢譯 日本辭典 難波常雄 菊半截形 六三〇頁送價 一、一五〇 一、一五〇	袖珍 漢和辭典 塚本哲三 理想ボケ 三ツト型 八〇〇餘頁送價 一、〇二〇 〇、〇四〇	言 海 縮刷 大槻文彦 菊判半截 一、二五六頁送價 一、一八〇 一、一八〇	言 海 中形 大槻文彦 三列洋裝 一、二五六頁送價 一、二一〇 一、一八〇	言 海 大形 大槻文彦 三列洋裝 一、二五六頁送價 一、三〇〇 一、三〇〇	諺語大辭典 藤井乙男 菊判背皮 二一〇〇頁 送價五、二五〇
----------	--	--	---	--	--	---	--	--	--	---

活字 現代新語辭典 紅玉堂編輯部 菊半截 二〇〇餘頁送價 一、〇〇〇	最近十五年間 國語漢文熟 語詳解 堀越喜博 三列洋裝 一、一五〇	新體 國語漢文大辭典 小山左文二 布製函入 四、二〇〇	袖珍 國語辭典 塚本哲三 理想ボケ 三ツト型 九〇〇餘頁送價 一、〇二〇 〇、〇四〇	國語讀本自習書 野澤正浩 四六 裝價上各 一、一五〇	增修 故事成語大辭典 簡野道明 三列布裝 二、二四〇	國民字典 日下部重太 三列洋裝 二、一八〇	最新國語便覽 土屋敏雄 洋綴紙數 約三〇〇頁送價 二、〇八〇	字源〔漢和字典〕 簡野道明 菊判洋裝 特製總革 並製背革送 三、〇〇〇	實用書翰 草書字典 圓道祐之 四六 布製送價 一、一五〇
---	---	---	---	--	--	--------------------------------	--	--	---

珍袖 實用文字便覽	式新 辭典	十八史略國字解	詳解漢和小辭典	詳解國語小辭典	小學綴方辭典	常用漢字の字引	辭林	現代新語辭典	中學新辭典
塚本哲三	文學博士 芳賀矢一	桂湖村	塚田孝太郎	塚田孝太郎	佐々政一	三省堂編輯所	文學博士 金澤庄三郎	小林篤里	文學博士 藤村
最新型ポケット入 三〇〇頁	吳判革製 二、八〇	菊判上製 二、五〇	五〇〇頁判 一、〇〇	五〇〇頁判 一、〇〇	五〇〇頁判 一、〇〇	ボケツト 二、九〇	新形洋裝 三、八〇	布袖 一、〇八	ボケツト 一、九〇
〇、四二	三、八〇	二、五〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇八	〇、五四	二、八〇	〇、二八	〇、九四
言葉は分つてゐても、その文字が分らぬ、さうして困つた時一寸本書を開けば、どんな字でもすぐ分る。眞の意味の文字便覧である。	新式辭典は最も新しく最も詳しく最も引き易く又最も鮮明なる國語辭書にして全圖中等學校指定辭書として異常の歡迎を受けてゐます。	▲十八史略の原本には本文にも註解にも誤りが多いが、坊間流布の講義書は悉く之を踏襲してあるが、本書は此等の誤り全部を正した。	漢和辭典の姉妹編、二書併せて用ひることにより、應用又懇切を極む。至廉なる價格に買はれよ。	凡そ小學校教科書中の字句は悉く收めて、常用漢字の應用又懇切を極む。	誰か辭書に著者の色彩なしといふ、語の選擇にこの辭書に不朽の生命ある所である。	これは時代の要求に伴つて生れた簡明なボケツト用字引、文部省國語調査會の査定第一九六一字の略字及草書も載せてあります。	印刷鮮明、携帯至便、價格低廉、譯語正確、新語もモレなく收めてある。尙發音索引、字音索引、難訓索引、をも附してあります。	現代流行の新語に、一々解説を施したもので、日常の心づいてゐるが、現代人最善の急務である。	漢語、國語、新造語、外來語等、いやくも現代の辭典に於いては、活用は極めて容易なり。
有朋堂	大倉書店	早稻田大學出版部	健文社	健文社	育英書院	三省堂	三省堂	文藝社	誠堂

新譯漢和辭典	增修新譯漢和大辭典	增修新譯漢和大辭典	實草書辭典	增補縮刷大字典	中學全科獨修自在	訂篆書字引	姓名つけ字引	行日用語辭典	袖日用新辭典
濱野知三郎	濱野知三郎	濱野知三郎	圓道祐之	岡田萬三郎	堀田相爾	一峯先生	藤卓人	小山左文二	集文館編輯所
ボケツト 一、五二	菊半裁判 二、五〇	四六判總 一、五〇	四〇〇頁 送價	三六判 三、七〇	吳判假製 一、八〇	半紙判手 一、〇〇	吳判洋裝 一、五〇	洋裝函入 二、八〇	總皮天金 一、三〇
〇、二二	二、五〇	一、五〇	一、五〇	三、七〇	一、八〇	一、〇〇	〇、五〇	二、八〇	〇、三〇
漢字典典と故事熟語辭典との用を兼ね輕便で内容豊富且便利な索引が附いてある新編活字で印刷最鮮明机上に携帯に便益無比である。	本書は其縮刷で印刷したの注意を拂ひ、康熙字典の誤字を指摘し、訂正した。世の信用を博したが、漢字一萬六千餘の誤字五萬五千餘、一、出典を例を挙げ、索引の誤り易き字が附いてある。	日用必須の漢字三千八百餘を普通の字典の通音訓索引もあつて、その方面から引ける。	内容が大増補し、而も頁數を減じ、携帶の便を計り製本の鞏固なれば、同種字典中最廉價となれり。	一度覺えたら忘れるな、中學の各科目、獨學勉強法を懇切に詳述せる書にして、獨學學生諸君は勿論、一般中學諸君無二の勉強書なり。	六書通の代用書として、篆刻家の座右に缺く可からざる木刻手摺の書籍は、本書を以つて其の特色を表はす。	子供の名づけには誰れでも迷ふものである。本書著者が多年研究の結果、男女名つけ文字を字引として網羅し、之に丁寧な説明がしてある。	文章を作る時、手紙を書く時、云はんとする言葉、書かんとする文字、字のくづし方例示音でも、案出眞に自由自在、字のくづし方例示。	現代の新語、俗語、成語、熟語等を網羅し、別に書翰用語を附した特色あるものであります。	
六合館	六合館	六合館	有朋堂	啓成社	文久社書房	城北堂	善文社	松邑三松堂	集文館

改訂 最新 日用大辭林	境野、山田	三五判 皮製布裝送	二、三〇	日用文字探索上の的にして官吏教員學生紳士實業家の理想的實用辭典語數八萬餘にして解釋平易簡明頁數千三百餘頁あり	朝野書店
日本外史字解	久保天隨	一七〇頁 裝送	〇七六〇	日本外史を味讀せんとする人々にとつて必ず切なる註解を加へ外史の讀過を自由にす。座右に此一書なかる可らず、難解の用語に親博	博文館
引るは紋帳大成	横綴懷中 用和紙手摺	摺り餘頁 送	〇〇六〇	各家の紋畫を添へて大小自由に畫く事を得せしむる爲む日本古來より傳はりし紋章聚めて餘す處無	城北堂
引模範日用辭典	模範中學會	三〇〇餘頁 送	〇三六〇	いろはさへ讀める人なら自由自在に活用出來座右缺くべからざる日用の辭典である。手紙書く時に	文展堂
通俗 和英いろは字引	一柳讓二	ボケツト 形五〇〇餘頁 送	〇五六〇	多年外國にあつて實地研究した著者が初學者にも容易に理解されるやうカナ字發音法と新甲子書院	甲子書院
習字	三橋芝村	菊半和裝 四一〇頁 送	〇六四〇	本書は國定小學讀本中の漢字を選出し各文字の楷行草三體に書き訓讀いろは順に排列し初芳	文堂
三 漢字のくづし方	寶文館編輯部	菊判布裝 二〇〇頁 送	一、一五〇	本書は國定小學讀本中の漢字を選出し各文字の楷行草三體に書き訓讀いろは順に排列し初芳	文堂
クローヴァー	黒柳 勳	菊判洋裝 送	〇九六〇	本書は國定小學讀本中の漢字を選出し各文字の楷行草三體に書き訓讀いろは順に排列し初芳	大阪屋號
現代書法論	山口彦總	折本和裝 冊送	一、〇五〇	高等商業に從學する者又は商業社會の誰にも必要なる書體文を選び日常の便益を得ると共に習字に熟達せしむる良書なり	株式會社

高等商業習字帖	山口彦總	折本和裝 冊送	一、〇五〇	高等商業に從學する者又は商業社會の誰にも必要なる書體文を選び日常の便益を得ると共に習字に熟達せしむる良書なり	株式會社
新高等女子文かきぶり	小野鷺堂	半紙判和 八四枚 送	〇八六〇	過去三十餘年間に亘り増訂を加へ最も多き世に行はれたる鷺堂流の指南書消息文の博	博文館
古今倭歌集序	橋千蔭	四六頁 送	〇八六〇	書聖千蔭先生が畢生の靈筆にして天下の珍とする處その筆勢の妙眞に迫り習者をして忽ち書道の奥義を知る良習字帖なり。解説略傳附	文泉社
小學常 硬筆書方練習帖	西脇吳石	菊判洋裝 送	〇一八	硬筆書方は今や理論の問題でなく實行の時期である東京市内各小學校全部に渡り續々本書を採用されて居るに徴しても明かである。	松邑三松堂
三體千字文	小野鷺堂	四六長形 一三〇頁 送	〇二六〇	小野鷺堂先生が名筆を揮ひ、千字文を楷行、草の三體に書きわけたるもの習字書中出道の博	博文館
三體千字文	小野鷺堂	唐白紙刷 裝送	〇二六〇	鷺堂先生の書は天下の公評があるが本書は最其得意の筆を揮はれたる者で千字文を楷行草の三體に書き分けられた絶好の習字手本である	六合館
三體千字文	西脇吳石	菊判和裝 一三〇頁 送	〇〇六〇	國定小學校書き方手本筆者たる吳石先生の書は其の圓熟流麗なる既に定評のある處、習ひ易くして實用に適す。敢て江湖に推す。	松邑三松堂
習字 實用書翰文	小山左文二	菊判和裝 一三〇頁 送	〇八六〇	實用に適した文實用に適した書、この二つを兼ねた良書で商業學校補習學校の教科書としてもよく小店員の獨修用には最もよい。	松邑三松堂
實用ヘン楷書帖	黒柳 勳	折本美裝 送	〇六四〇	一般的楷書練習用として理想的のもの。	大阪屋號
實用ヘン行書帖	黒柳 勳	折本美裝 送	〇六四〇	一般的行書練習に最も適當なるもの。	大阪屋號

實用ペン習字帖	實用ペン習字練習帖	實用ペン草書帖	少女手紙文	少年手紙文	常用漢字三體習字帖	眞行草字鑑	習字新書翰文	新撰筆のしをり	増訂新撰筆のしをり
黒柳 勳	西脇 吳石 菊判洋装	黒柳 勳 菊判美装	中村 春堂 菊判和装	中村 春堂 菊判和装	北大路 魯卿 半紙大判	前田 黙風 菊判半裁	三橋 芝村 菊判上製	小野 鶯堂 菊判紙装	小野 鶯堂 菊判紙装
折本型装送	折本美装送	折本美装送	送價	送價	送價	送價	送價	送價	送價
〇五〇	〇二五	〇六四	〇五五	〇五五	〇一七	〇一五	〇七四	〇三三	〇三八
ペン習字帖として新界に先鞭をつけて最も廣く最も多く用ひられつゝある習字書である。最近版を新にし内容を改めたるもの。	本書は全國各中學校女學校に採り用されて居る。獨修にも固より適して居る。	一般的草書帖として最も理想的のもの。	模範となるべき文章を口語體と候文の二通に習ひ易く揮毫した書いろは手本手紙實例封筒にほがき自他の稱呼等を添へてある。	手紙文を口語體候文の二通に選り行書近くに揮毫し手紙實例と封筒にほがき自他の稱呼等を添へてある。	前文相録田閣下保科孝一先生の序にもある通り習字書。今同名譽ある天覽台覽になる。	書道界の大家黙風先生が實用文字一萬五千餘字を選び三體に分ち附したるもの全部肉筆縮寫。	ペン習字獎勵の爲め著者苦心の書にして初學者は是に依つて習得せば上達疑なし。	女學校用の教科書として、また家庭の作文及習字用として恰好の書、筆者は書道の名家及たる小野鶯堂先生。	新撰筆のしをりを増訂し、同じく學校用家庭用として、習字及作文の練習に適す。
大阪屋號	松邑三松堂	大阪屋號	辰文館	辰文館	日本書院	二松堂	芳文堂	博文館	博文館

新編手紙	青年補習用文	草書日用語辭典	正しきペン字の hands	習字女子書翰文	兼修女子消息文範	新撰女子手習帖	女子日用文	女子文のしをり	女子ペン習字帖
中野 秋香 和紙本判	中村 春堂 菊判和装	岸 巖 風 菊判和装	黒柳 勳 菊判布装	三橋 芝村 菊判上製	小野 鶯堂 菊判和装	野村 宗朝 折本和装	中村 春堂 菊判和装	小山 左文 二菊判和装	黒柳 勳 折本雅装
送價	送價	送價	送價	送價	送價	送價	送價	送價	送價
一〇三	〇六〇	〇七五	〇九〇	〇七四	〇八〇	〇四二	〇六五	〇八五	〇六四
國文學の大家中野秋香先生が男子用にと通俗平易なる文百餘題を總振假名付にせられ書は小野先生が特に大字にて淨書せられたり。	手紙の文例を送り受取證端書結尾の例脇付添へ書柄を網羅した書であります。	草書を知るしむるを以て主とし兼ねて日用語辭典たらん事を期せり解釋は簡單明瞭を旨とし草書は専ら古今大家のくすし方に則りたり。	ペン字にはペン字にふまはしい書法が生れねばならぬ。ペン字界の權威である筆者の書法はあらゆる人々に向く最もよいものである。	ペン習字獎勵の爲め著者苦心の書にして初學者は是に依つて習得せば上達疑なし。	東京府第三高等女學校に書方教授を擔任する東石先生の書は優雅にして最も女子の習字に適す。小山先生の編纂又日常文例を網羅す。	教科用と家庭用を兼ねしむる爲に材料を豊富にし古人の筆蹟帖類を擧げて和漢の書道が同性を表する藝術なること理解せしむ。	三輪田眞砂子氏の著文を行章かな混り文體に書きた高級用にも最適なる物であります。	表装から優雅な美本で机上に置いて興おこらば隨時習字もよく誰れそれへの便りと思ふ時は開いて文例を参考とするがよい。	著者が特に女子の爲めに内容を撰擇し得意の麗麗な筆に據りて書き示されたるもの。女子日常座右に缺くべからざる習字帖である。
文榮閣	辰文館	いろは書房	大阪屋號	芳文堂	松邑三松堂	大日本圖書株式會社	辰文館	松邑三松堂	大阪屋號

中等教育 女子ペン習字帖	黒柳 勳折本雅装 送價	五八〇	女子のペン習字教科書として適當なる内容を具備せる點に於て當代第一たり。	大阪屋號
女子補習用文	中村春堂菊判和装 送價	〇六〇	日常文を行草體に書き女子の心得おくべき色紙短冊横詠草納目録送り状受取證はかき封書等の書式を示す。	辰文館
手紙手ほとき	中村春堂菊判和装 送價	〇六〇	祝賀弔問誘引見舞問合招待報知贈與注文依頼に無二の書でありませす。	辰文館
手紙の文	小野鷺堂綴紙判和装 送價	〇八〇	文例を多く挙ぐると共にそれが盡く習字用の模範となり知らず識らず相手が好感を得るやうに手紙がかけらるやうになる。	博文館
女子文かきぶり	小野鷺堂綴紙判和装 送價	〇八〇	四季折々の往復文に上達するのみならず鷺堂先生の筆法に練熟して立派な書き手となるに日常本書に親しむに限るべし。	博文館
女子文の手ほどき	小野鷺堂綴紙判和装 送價	一〇三〇	本書は宮中御歌所寄人中郵秋香先生の傑作也。先生が百餘題を總假名付にせられ特に鷺堂先生が習字用にと大字にて淨書せらる。	文榮閣
ペン三體字引	相澤春洋ホケット装 送價	〇六五	常用漢字を楷行草三體に示し必要な文字を簡易に引出せる様讀用は引にし其上音讀も添へた至便な字引代用のペン字手本である。	辰文館
ペン三體千字文	黒柳 勳折本雅装 送價	〇七四	千字文をペンを以て三體に書き示されたるも新時代の習字帖として最も適當なり。	大阪屋號
ペン三體日用文字	黒柳 勳折本雅装 送價	〇九四	楷書に草書に行書に何れも著者の圓熟せる筆法は一般的ペン字練習帖として理想的のものなり。	大阪屋號
ペン子規紅葉漱石書翰	黒柳 勳判美装 送價	〇九六	題材を尾崎紅葉、正岡子規、夏目漱石の三文豪の書翰に取り著者獨意の麗筆を以て文豪の風手を彷彿せしむるもの。	大阪屋號

中等教育 ペン習字帖	黒柳 勳折本雅装 送價	〇五〇	文部省の検定済にして廣く全國の中學校商業學校等に教科書として採用せられつゝあるもその内容の完璧又贅言せず。	大阪屋號
ペン書翰文習字帖	黒柳 勳折本雅装 送價	〇六〇	ペン字界の權威黒柳氏が特に書翰文のみに編纂揮毫せられたるもの文章の絢麗と共に好模範たり。	大阪屋號
ペン商用文習字帖	室高岳堂折本雅装 送價	〇六五	ペン習字帖と商用作文の練習を兼ねたるもので類書の追隨を許さぬ模範的習字帖である。	大阪屋號
國語讀本準據 ペン書練習帖	水戸部寅松	五五〇	各學年讀本の進度に伴ひて鉛筆書ペン書を以て細字練習を目的とするもので讀本にある漢字假名全部を網羅してある。	目黒書店
ペン字練習帖	黒柳 勳菊 判 送價	〇二〇	楷行草の各種各様に書き示されたる手本と練習欄を添へたる極めて便利なる練習帖なり。	大阪屋號
ペン數字練習帖	大阪屋號菊 判 送價	〇二五	數字の練習は比較的等閑に附せられてゐます。法が正確と迅速とを要するだけに正しい練習方法が必要であります。	大阪屋號
ペン青年手紙文	相澤春洋判洋装 送價	〇四五	日々に應用の出来る文例を選び習ひ易く書きたれば初學者には無二の好手本である。	辰文館
ペン女子手紙文	相澤春洋判洋装 送價	〇四五	婦女子方の日常に必要な手紙を選び習ひ易く書き同時に文章も適好の良手本でありませす。	辰文館
ペン手紙手ほとき	相澤春洋判洋装 送價	〇六〇	青年女子共通用にして日常活用の文例を収め本書の特色である。	辰文館
ペン手紙と葉書の書方	黒柳 勳判布装 送價	一三〇	ペンの各種、鐵筆、骨筆等を以て手紙と葉書の書方を示し其對照面には活字組にて明瞭正大確なる書方を示されたるもの。	大阪屋號

毛筆ペン統合習字教科書 黒柳 勳折本雅装 價(上)五二、 價(下)六七、 送各〇四	模範ペン習字手本 吉成象外菊半截型 送價 〇三、 〇二五	菱湖書簡選 卷 菱湖半紙木判 山 吉刷五〇頁送 令 價一、 〇三、 〇四	井上明府遺稿 法學博士 澄 菊判布装 五上六〇頁製送 六、 二〇、 七〇	島田三郎 全集一卷 議會演說集 石川安次郎 菊判上製送 五二〇頁製送 四、 二〇、 七〇	後世への最大遺物 内村鑑三 一四一〇頁判送 〇五、 〇四〇	この大獅子吼を聴け 肥田春充 菊半截裝 二〇〇頁餘送 〇七、 〇六五	直ぐ應用の出来る 五分間席上演說 雄辯研究會 袖珍形製送 二上九四頁製送 〇五、 〇四〇	演式辭典 雄辯辭典 日本雄辯會 三判洋装 四八〇頁送 一、 一五、 〇六〇
大阪屋號	大阪屋號	早稲田大學出版部	中央報徳會	警醒社	警醒社	尙文堂	文陽堂	日本書院

正式辭と演說 大町桂月 四八〇頁製送 一、 一八、 〇五〇	青年雄辯集 雄大 辯日 會本 五三六頁判送 二、 〇〇、 〇八〇	青年雄辯集 雄大 辯日 會本 五三六頁判送 二、 〇〇、 〇八〇	泰西雄辯集 雄大 辯本 會日 四三六頁判送 二、 〇〇、 〇八〇	泰西雄辯集 雄大 辯日 會本 四二六頁判送 二、 〇〇、 〇八〇	鶴見祐輔氏大講演集 雄大 辯日 會本 三四六頁判送 二、 一、 二〇	テーブルスピーチ 雄大 辯日 會本 三三二頁判送 一、 〇〇、 〇六〇	永井柳太郎氏大演說集 雄大 辯日 會本 二四六頁判送 一、 〇三、 〇六〇	日米衝突の必至 國民の覺悟 法學博士 上杉慎吉 四六二頁判送 〇八、 〇四〇	日本膨脹論 子爵 後藤新平 菊半截裝 二四〇頁送價 〇八、 〇六〇
二松堂	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本	雄大 辯日 會本

俗雄 辯術 久留嶋武彦 四〇三頁送價一〇八〇 廣文堂

雄辯の新研究 加藤咄堂 二四六頁送價一〇八〇 雄辯會本

外國語 歐文書

イソップ物語 川久保浩 四六八頁送價六五〇 日本文字社

グリムお伽噺 内藤豊一 一三六頁送價四〇〇 日本文字社

文部省定 西洋物語 日本文字社の判洋裝價五〇〇 送料共五〇〇 日本文字社

認文部省定 西洋歴史話 日本文字社の判洋裝價一〇〇〇 送料共五〇〇 日本文字社

女子ローマ字讀本 土岐善磨 菊判洋裝價六五一 送料共六五〇 日本文字社

東京 辯 今村明恒 菊判洋裝價一九〇 送料共五〇〇 日本文字社の

蓄話集 薇姫 土岐善磨 菊判洋裝價一二〇 送料共四〇〇 日本文字社の

註百人一首 土岐善磨 菊判洋裝價一四〇 送料共七五〇 日本文字社の

マロ模範讀本 田丸卓郎 四六五頁判價二五〇 送料共二五〇 日本文字社の

マロ模範讀本 田丸卓郎 九六頁判價二〇〇 送料共二〇〇 日本文字社の

百人ローマ字歌がらた 日本文字社の判洋裝價一五〇 送料共一五〇 日本文字社の

大札及懸板 田丸卓郎 大札二枚 懸板二枚 判價二五〇 送料共二五〇 日本文字社の

懸圖 田丸卓郎 布裝大軸判價六〇〇 送料共六〇〇 日本文字社の

ローマ字國字論 理學博士 田丸卓郎 判洋裝價一、二〇〇 送料共一、二〇〇 日本文字社の

ローマ字習字帖 日本文字社の四六倍判價二、二〇〇 送料共二、二〇〇 日本文字社の

ローマ字獨げいこ 田丸卓郎 判洋裝價三六〇 送料共三六〇 日本文字社の

ローマ字文の研究 理學博士 田丸卓郎 判洋裝價二、〇〇〇 送料共二、〇〇〇 日本文字社の

文部省 認定 ローマ字読み方

田中館博士	四六頁	一五	AIUEOから初めて普通のローマ字文が讀み書き出来る迄に丁寧に説かれてゐる。又本書の附録「字綴かるた」は綴方の練習に好適	日本
芳賀博士	三二頁	共		ローマ字
丸博士	二頁			社

英吉利語

赤い魚

小川未明	一、五〇	著者獨特の北國氣分の流露してゐる藝術的童話集。少年少女を渾然たる夢幻境へ誘つて行く。装幀は池田半歩畫伯。稀有の美本。	研究社
------	------	--	-----

コンドラ あはしのアンナ

岡倉由三郎	一、五〇	南洋の島々を彷徨ふ賣女にほだされて自らの運命をあやまつ一船長の戀。哀切胸を衝く原文に眞文壇稀有の名歌を附す。	研究社
-------	------	--	-----

亞米利加語の研究

城谷 黙	一、六五	荷も英語を學ぶ者は米語をも研究する必要あり。居れど大に異なる所あるは識者の知る所である。	ヘラルド社
------	------	--	-------

英偉人の偉業

高杉榮次郎	一、七〇	本書は米國の偉人リンドン及ロズベルトに關する趣味ある記事を集めしもの。高等學校並に専門學校の英語教科書として最適なり。	大倉書店
-------	------	---	------

イソップ物語

現代學生英文叢書	五九頁	有名なイソップ物語中の粹を抜き正確詳細な脚註を加へ挿畫と共に愉快に讀み易からしめ。	有朋堂
----------	-----	---	-----

英文精粹第一篇

栗原 一夫	一、四〇	イソップ物語の面白い事は云までもない。その内でも特に面白いのを選び中學生の課外讀本としたもので挿畫も多數はいつてゐる。	創生社
-------	------	---	-----

イソップ物語

芝染太郎	一、〇〇	著者多年歐米滯在中實際に聞き慣れた英米のイデオムとスラングを蒐めたのが此の著書で英語研究者必備の良書であります。	イムス社
------	------	--	------

高等用 イングリッシュエコー

ライオン	一、三〇	著者が目下海外諸國屈指の諸學校に於て採用せられ常に満足なる効果を得居る最新式語式學校教授法に基き活ける英語會話を授くる書	株式會社
------	------	--	------

女子用 イングリッシュエコー

ライオン	一、九〇	幾多の経験と最新の創案に基き著はされた本を活寫してあるから日常生活や談話應對の模範を取材新興味横溢知らず知らず上達して來る。	株式會社
------	------	--	------

中學用 イングリッシュエコー

ライオン	一、三〇	從來の讀本が餘りに文學的で日常會話の實習に適しないのを補ふ爲著はされたもの。従つて取材新興味横溢知らず知らず上達して來る。	株式會社
------	------	---	------

イングリッシュ・エコー

ハロルド	一、五〇	英文組立法の原則を示す英文典の本にして組立基本、分折表、特別演習、著者の自信組の書。簡便にして興味あり且つ特長に富む。	開拓社
------	------	---	-----

イングリッシュ

源馬治郎	一、七八	プレック、パインズ、ウオーツ、オリス、スコット、コオルリツツ、サウジ、パイロン、シキリ、キーツの浪漫派巨頭の名篇を萃けるが本書	株式會社
------	------	---	------

インター・ナショナル

増田藤之助	一、三〇	全五巻を通じて最も普通に使用される單語六千餘を収めて居る之を細究して縦横に驅使すれば何人も會話に講讀に自在なる事が出来る。	株式會社
-------	------	---	------

エヴリマン、ア、キング

三共出版社	一、六〇	本書の價值は英學界一般の夙に認めせらるる英語補助讀本として刊行せり。(檢定済)	三共出版社
-------	------	---	-------

新英語繪單語

リツアマン	一、四〇	本書は岡倉由三郎先生の校訂を経たるもの。英語の初歩を授くるに最も都合よきものとして生徒の参考書として諸學校に用ひらる。	大日本圖書株式會社
-------	------	---	-----------

學年別英語カード

英語研究	一、〇〇	英語の獨習にカードを用ふる事の至便は今や周知の事實である。本カードは中等程度英語の本の單語成句を悉く盡してゐる。	研究社
------	------	--	-----

英國童話

現代學生英文叢書	一、四〇	「現代英文叢書」の第拾篇であり載する所の物語「ウイティン・ベント」出世譚「天までと高く豆の木」シンドレラ物語は皆有名なもの。	有朋堂
----------	------	--	-----

英語教授の新問題(英文)

ハロルド、アイ、パーマ	一、七〇	著者滯留二年、英語教授の調査研究の第一回の發表は本書にして我邦英語教育の根底的改開華を叫ぶ。蓋し改華基點は本書に始まる。	拓社
-------------	------	--	----

英語研究苦心談 十六大家講演集	第一外國 式三九〇 頁送價 一、九七〇	特別此の書は英語の學習に志す人々、別けて高等の學校の英語試驗に應ずる人々、この書物を熟讀吟味して先輩の經驗に鑑み、三冊を通じて中學卒業程度に達するやう編纂する。著者は多年中學教育に經驗あり、獨習に關する一大創見を披露してある。	博文館
中英語自修全書 全三冊	乙骨五郎 各二冊 頁送價 各一、〇〇〇	中學一年生の英語課外讀本として豫習復習に適切なるのみならず、英語獨習者の指導書として最も適當である。	敬文館
英語自修讀本 一年程度二年程度	長谷川康 各一冊 頁送價 各一、三二〇	英語の讀み方、聴取、書取、アクセントの各項に、互に親切に講義し、入試問題を解釋せるもの。學生及び受験生無二の参考書である。	大周社
英語聴取書取講話 讀方アクセント	勝田孝興 三冊 布裝 送價 一、〇〇〇	英語の讀み方、聴取、書取、アクセントの各項に、互に親切に講義し、入試問題を解釋せるもの。學生及び受験生無二の参考書である。	大周社
英語での考へ方	ハロルド・イー、パー マスベンサー、ケナ 二冊 布裝 送價 一、〇二〇	在來の教授法と異り、語の連鎖、文の組合、變轉、最近の英語界に大渦を作りし異数の書なり。	開拓社
新英語獨修講義	英語研究會 二冊 布裝 送價 一、〇八〇	A、B、Cの初歩から會話作文まで極めて新案の講義法で、わかりやすく説明してあり、ます舊慣の豫想をすて、本書を迎へられん事を希望す。	金龍堂
初英語獨修新書	石川辰之助 四冊 布裝 送價 一、一〇〇	一つも英語を知らぬ人に、卑近な所として、日常必須の英語を獨習せしめ、やうとして編述したも、須な英語を獨習せしめ、やうとして編述したも、現行各中等教科書の中から選んだ單語によつて、從つて分類配置したものである。	有朋堂
英語のアクセント	カー研究會 二冊 布裝 送價 一、〇三〇	現行各中等教科書の中から選んだ單語によつて、從つて分類配置したものである。	新文書院
英語の手ほどき 二卷	吉田幾次郎 一冊 布裝 送價 一、〇四〇	初めて英語を學ばんとする人々に、A、B、Cの著者が、他の追隨を許さぬ説明語を以て、名高い著者が、嚆んで含める如く書いた名著。	研究社
英語のアクセントの研究	峰尾忠藏 一冊 布裝 送價 一、〇八〇	一高教授峰尾先生が、平素授業上の實際經驗から、英語のアクセントの基礎的知識を組織的に陳述せし、最新最良の参考書である。	高岡本店

英語發音練習カード	岡倉由三郎 三冊 布裝 送價 一、〇四五	英語發音學習に、可からざる参考カード。上等の紙の表面は、口其他發音局部の鮮麗なる寫眞、裏面は周密なる説明を印刷す。	研究社
會話と英語漫文畫の研究	相良佐 共一冊 布裝 送價 一、一八〇	世界の世人情を漫畫と云ふ藝術の絹漉にか、け、その面白く、滑稽と諧謔の快絶書である。	文行社
英詩鑑賞上下	齋藤勇 四冊 布裝 送價 各一、〇〇〇	英詩の逸品約百篇に、堂々たる評論と周密なる註解とを添へた名著。	研究社
英字新聞讀方 どきほ	國際英文社 三冊 布裝 送價 一、〇一〇	初歩者のために、わかりやすく、英字新聞の讀み方を説明し、記事の解剖、記憶すべき重要な語句、新聞實際記事の譯註を加へてある。	大周社
エ、トリップ、 ツ、アメリカ	ジョン、 アイルズ 一冊 布裝 送價 一、〇八〇	横濱紐育間の路程を舞臺とする二人の旅行記。風俗を知り洗練せる會話を習せしむ。	丸善株式會社
初等英語 獨修自在 ABCから	初等英學會 二冊 布裝 送價 一、〇四〇	A、B、Cより英語發音法會話等英語全般に、其利用自由自在なり。	いろは書房
英文一日一題 受驗の礎	上野芳鼎 四冊 布裝 送價 一、〇七〇	高等專門學校入學試驗に應ずる人々の爲に、課外研究問題集として材料を英米知名文藝書中より三百六十五題を精選せり。	芳文堂
英文解釋公式カード	英文研究會 二冊 布裝 送價 一、〇四五	受驗生として必ず記憶し置くべき重要な事項を、附し更に裏面にその譯文を示す。	文献書院
英文解釋の演習	百瀬甫 一冊 布裝 送價 一、〇七〇	資料の精選と着眼點の要領は、本書の粹。	光明館
英文解釋法	南日恒太郎 一冊 布裝 送價 一、〇八〇	この位永い生命を持続して英語界に行はれて、一事が本物の凡ての價値を證して餘りある。	有朋堂

分類英文解釋法	稻津水穂	四六判 四二〇頁送	二、四〇	入學試験問題には屹度試験官の知らんと欲する急所がある。能く誤譯され易い所もある。著者は材料を十数年間の試験問題に採り。	文献書院
分類英文問題選及譯	栗原美可	四六判 二七〇頁送	一、六〇〇	英文和譯練習用として肝要なる慣用語五十種を添ふ。模範的參考書。	文献書院
英文構成法	濱林生之助	三六判 送	一、〇三〇	上梓以來全國各中學の副教科書とさへなつてある程本書の内容は斬然と濟輩に拔きんで、あるものである。苟くも英學生必備の參考書	健文社
英文三家庭譚	村井知至	四六判洋裝 三三〇餘頁送	一、一五〇	フアララーの此名著を選び英學生の教材に供へた編者の目的は文體流麗且如何にも會話が巧妙で俗語の使用法を知るに最適な爲。	丸善株式會社
受驗英文集註	渡邊庸三	四六判形 送	一、〇〇〇	高等諸學校入學準備の譯讀の參考書にして近世現代の歐米諸大家の趣味ある名文を拔萃して是に詳細の註釋を添へ附録には問題解答。	弘道館
英文和譯英文小話	山縣五十雄	四六判上製 九三頁送	一、〇七〇	ユーモアな寸鐵の語句は此英文小話にあふれて居ります。	文陽堂書店
問題英文讀解法	田中饒	有明堂 五六頁送	一、〇八〇	入試問題と其他重要な問題とを多數に收輯して之を内容の思想に基いて分類研究したもので受驗者の實力養成に資する所が絶大だ。	有朋堂
英譯小學讀本 卷の二	岩堂保	菊紙表紙判 裝幀優美	一、〇六五	和文英譯英文の基礎力を養成するに最良の師友。殊に二の卷に於ては英文の口語調と文章調とを整然と區別して教ふ。	ヘラルド社
英文和譯英雄物語	松浦政泰	四六判上製 九三頁送	一、〇七〇	古代より十九世紀末に致る英雄の物語であつて現代の吾等に何を暗示して居るか。	文陽堂書店
英文和譯王女の行衛	秋元正四	四六判上製 八七頁送	一、〇七〇	大戦亂は如何に轉回しつゝ行くか野獸の大王闘は開かれた王女はいづれへ事件は迷宮より迷宮に。	文陽堂書店

應用英文解釋法	深澤由次郎	四六判總布 二二〇頁送	四、一八〇	重要な英文の形二百七十を萃めて之を綱目と註したもので、正に英文解釋の集大成である	有朋堂
おさなものがたり	島崎藤村	菊判函入 二〇五頁送	一、五八〇	此の文壇の巨星が幼き頃信濃の山家より東京へ出た當時の思出を、少年向に綴つた藝術的香氣の頗る高い物語集。裝幀夢二畫伯。	研究社
お伽の庭	現代學生叢書	五八頁送	一、四二〇	狐と袋、狼と仔山羊、北風の惡戯、片足の雄、などの面白い話を、初歩の學生のためほんとはやさしく綴つてあり、挿畫も毎頁に逸品である。『男心』他一篇を添ふ。	有朋堂
女心	ゴールスワース	四六判 一三〇餘頁送	一、〇〇〇	女は謎である、その女心を描くに此の犀銳なるメスあり。洵に性格描寫に於て當代稀なる逸品である。『男心』他一篇を添ふ。	健文社
英和革命を避くる道	ウイレルソン	四六判洋裝 英和兩文送	一、〇二〇	資本主義を批判して社會主義を高唱せんとす大統領の絶筆譯者は國際労働局東京支局長。	泰山堂
トマス影	平田禿木	四六判洋裝 一六〇頁送	一、〇二〇	瀧酒なる海水浴場に贅澤なる人妻を逃出し輕き氣分の中を生無礙の名文である。之に附録する譯は自在無礙の名文である。	研究社
英活用五千句	勝俣銓吉郎	有朋堂 三二〇頁送	一、〇二〇	或名詞を働かせる爲めに使ふべき動詞が分れ點に向つて與へられた最初の最善の試である	有朋堂
英文和譯ガリバー旅行記	松浦政泰	四六判上製 一〇八頁送	一、〇七〇	小人國や大人國の漫遊記は、面白いものとして好評があります。	文陽堂書店
リング彼等	平田禿木	四六判洋裝 一五五頁送	一、〇八〇	未婚の一人婦人の念力に集まる幾多小兒の亡靈を主材とした悲愴なる物語。原作者は英文壇の巨人。譯者も亦我英文學界の第一人者。	研究社
英文和譯可憐の少女	松浦政泰	四六判上製 七九頁送	一、〇七〇	本書は可憐の少女、貞女の鑑を載す。三編を収め附録として、貞女の鑑を載す。	文陽堂書店

慣用英語熟達自在	勝田孝興	一四六判	一、三〇五	劇創作時文會話等に頻出する口語方言俗語略説した唯一無二の好著。受験生在學必讀。あれ	廣文堂
英和キツプリングの短篇小説	馬場恒吾	洋装美本	〇、四五〇	譯者は文壇の逸才その艶麗花の如き筆を以て文に忠實に然も眞譯莫なく譯されて居る。	ヘラルド社
「キユピ」會話	エロース、スイト	薄繪入り袖珍美本	一、〇〇二	キユピランドのフレズとだけだて思半に過ぐでるものがある思切つたテリケイトなフレズで充満してゐる英語研究にも貢献大なり。	ジャパム出版部
近代英文學大家選集	鈴木紀一郎	洋装美本	一、一〇五	英文學の五大大家ラム、グインセイ、サツカレリ、テツケン、及アーノルドの傳記並に作品に就て論評註解を加へしもの高等英文教科書に最適	大倉書店
對譯現代英詩選	小林愛雄	四六判	〇、七〇六	現代に於ける英國第一流の詩人二十餘氏の傑作三十餘篇、原詩と和譯と對照せしめて、作者の小傳と語句の詳註例解とを加へてある。	育英書院
黒猫	濱林生之助	四六判	〇、〇〇四	怪奇物語の鼻祖ボウのものしたる代表作二篇を収む。全巻に漂ふ戦慄と恐怖は讀者の腦裡に重壓を感じせしむるもの、一讀をすむ。	健文社
戀無情	濱林生之助	四六判	〇、〇〇四	運命の巨掌に弄ばれる若き男女の戀物語を描く所正に英文學の者宿の手腕のわざを見る近	健文社
英文和譯豪膽の少年	松浦政泰	洋装美本	〇、七〇四	豪膽なチーケス少年が名工の作品と生死を共にする覚悟で流轉しつゝ、ついに國王に見出され著名なる美術家となる。	文陽堂書店
英コムマーシャルジャーナル	生沼一夫	菊洋洋装美本	二、〇〇八	本邦の商業貿易交通その他産業的の日本に關する最近實情を海外人に周知せしむる英文刊行物にして同時に邦人も一讀を要するもの。	コムマーシャル社
英和こんく狐物語	植木孝之助	四六判	一、四〇〇	英文お伽文學選集第一篇なり。中學初年級生の好讀物又良參考書也。	文獻書院

英根柢一萬語	勝俣銓吉郎	有朋堂	一、二〇六	英語の單語をその意味用法上から類集して正しけの力がつけばどんな美文でも樂に讀めよう	有朋堂
英根柢三千句	勝俣銓吉郎	有朋堂	一、二〇六	英文和譯の基礎根柢たるべき句を集めて應用自在ならしめたものである。根柢がなくては正解は出來ぬ。是非理記憶すべき書だ。	有朋堂
英文精粹第二篇	泉原一夫	洋装美本	〇、四〇〇	シエリクスピアの名と其の作は少くも文學の讀物として編せるものである。	創生社
對譯サロメ	宮原晃一郎	洋装美本	一、一三〇	我が讀書界に廣く親まれてゐる作物で藝術味の豊かなものを佛蘭西語を介して對譯とせるもの。	白水社
英熟語速暗記法	本多孝一	洋装美本	一、二〇六	好評單語暗記姉妹編、熟語に徹底的解剖を試み先づ眞理を會得せしめ適切な文例を掲ぐ	松島三松堂
英和受驗問題新撰集	榊原彌	四六判	〇、八四〇	一問と雖も反覆詮衡したる特異的のもの約七	健文社
獸人	濱林生之助	四六判	〇、〇四〇	怪奇なる半人半獸の生活を寫する所正に口	健文社
對譯趣味の英文叢話	鈴木芳松	洋装美本	一、一五〇	無味乾燥なり、ダより云ふ諸君の爲に歐米の名	敬文館
商業英語	伊地知純正	洋装美本	二、〇八〇	時代と共に變化を加ふる商業英語を、其の最新式のものに就き多數の實例を擧げて詳説した	研究社
英商業通信活法	岡田市治	菊洋洋装美本	三、一八〇	英語の商用文に實際に於てあらゆる要件を網羅し	有朋堂

英文和譯諸國お伽競べ 物語叢書	英和詳註英國社會劇 對譯	新初等英語獨習	白 白 小 兔	新沙翁物語	英和詳註新輸入稅表	スケッチブック	ストーリース フロム、クオレ	ストーリース、フロム シャールックホルムス	ストーリース、フロム セキストン、アプリーキ
松浦政泰	宮森麻太郎	博文館編輯局	小野政方	小林愛雄	大 藏 省	英文代學生	アミシス	カスバアトソ	島 文次郎
一〇七頁製 送價	型美本送 一〇〇	三三五頁製 送價	菊判函入 一八八頁送 一、五 八〇	一四六判 送價	四六倍判 送價	三三三頁製 送價	一三〇餘頁 送價	一四〇餘頁 送價	各一七頁製 送價
一〇七	一〇〇	一、五 八〇	一、五 八〇	一、九 八〇	四、五 一〇	〇、四 二〇	〇、五 六〇	〇、五 六〇	〇、四 六〇
日本のお話、を初め獨逸や印度のお話扱は、 ナルクマン、亞弗利加、グリム、支那等や代 表的のお伽を網羅す。	自然の會話、を修得するには劇曲を研究するに ウトル、シヨンス、二氏、の傑作の對譯也	A、B、Cの英語の手引として懇切に學習し 易く説明を加へ、一冊通読するうちに自然と會 話も出来るほど進歩するやうになる。	幼児に思ひやりの深き著者が良心を傾けて書 いた良家庭の物語集。特に母性愛を高唱した書 點は、十數種の梗概を明快なる英文に綴り、 沙翁の挿畫と相待つて面白く讀ませよう	本書は、大蔵省の嚴密なる校閲を経て發行せら れ、税關及貿易業者にとり必要不可欠からず 附録として、弊澤品等輸入稅表詳細を添へあ る。	アイ、ヴィンケル、ウエス、スタ、トリップ、 アン、グレイ、グレン、グレイ、グレン、グレイ、 篇に詳細な註解を加へてある。英文學鑑賞の 清新で教育的な、しかも興味横溢したクオレ物 の餘り見當らないと云はれて居る。	コナン、ドイルの探偵小説は、變幻極り無 と、平明流麗な文章の爲に、教科書として、 る。	最近のイギリス、アメリカ、フランス、ドイツ、 一改革とせる日本に本著の出版は、巨大なる 材として、権威を認めらる。	最近のイギリス、アメリカ、フランス、ドイツ、 一改革とせる日本に本著の出版は、巨大なる 材として、権威を認めらる。	本書は、長谷川先生獨特の明快にして懇切なる に、法則によりスベリウグの通則及法則を徹底的 に、法則によりスベリウグの通則及法則を徹底的
文陽堂書店	ヘラルド社	博文館	研究社	育英書院	ヘラルド社	有朋堂	丸式會社	丸式會社	丸式會社

英スベリウグ早わかり	スルーアクション	青年の精神	英文精粹第三篇 世界各國童話集	世界の都市	戦後の英國	原文全譯スケッチブック	基礎 タイムライター打方	タイムズ英語讀本 第一卷	ステイオン 島
長谷川 康	栗 原 一 夫	英文代學生	栗 原 一 夫	英文代學生	英文代學生	森 卷 吉	松岡元興	山崎宗直	市河三喜
一八〇頁製 送價	八〇頁製 送價	三三四頁製 送價	三八六頁製 送價	五二二頁製 送價	五二二頁製 送價	約五〇頁 送價	一三三頁製 送價	一五〇餘頁製 送價	三九五頁製 送價
一〇、 八〇	四、 一〇	四、 二〇	四、 二〇	四、 二〇	四、 二〇	一、 二〇	一、 三〇	一、 八〇	二、 五〇
本書は長谷川先生獨特の明快にして懇切なる に、法則によりスベリウグの通則及法則を徹底的 に、法則によりスベリウグの通則及法則を徹底的	最近のイギリス、アメリカ、フランス、ドイツ、 一改革とせる日本に本著の出版は、巨大なる 材として、権威を認めらる。	最近のイギリス、アメリカ、フランス、ドイツ、 一改革とせる日本に本著の出版は、巨大なる 材として、権威を認めらる。	中學生に向く英語の初め佛蘭西獨逸ロシヤ各 國の面白く語學の力のつく童話を集めたもの で、副教科書等としても適當なるものである。	シンガポール、ローザン、ル、ル、ル、ル、 近世界の視線を集めた都市、上級生の必讀文 簡明に誌したものの、受驗生、上級生の必讀文	『現代學生英文叢書』の第一編戦後の英國の事 情を知るばかりでなく、英文平易簡明で書取 和文英譯の材料にもなり、英文學生の必讀書 本書が如何に文學的趣味に富み、好語研究に裨 益し、又如何に、一祭に俟つあらゆる絶好の著 作や讀者の如何に、一祭に俟つあらゆる絶好の著 初學者の徒勞を省く爲めに、斯界に權威ある著 者、克く打方の經驗に基づき、丁寧に説述せるもの 讀んで、實際の會得するを得べし。	最近五年間に亘るロンドンタイムズ重要記事 の拔萃で、現代流行の標準英語に親めるのみな ら、英國民の日常生活に最もよく通曉出来る 世界海賊小説の白眉、著者の名文は、原文に就 てのみ、讀む可きである。(註釋頗る周密)	最近五年間に亘るロンドンタイムズ重要記事 の拔萃で、現代流行の標準英語に親めるのみな ら、英國民の日常生活に最もよく通曉出来る 世界海賊小説の白眉、著者の名文は、原文に就 てのみ、讀む可きである。(註釋頗る周密)	最近五年間に亘るロンドンタイムズ重要記事 の拔萃で、現代流行の標準英語に親めるのみな ら、英國民の日常生活に最もよく通曉出来る 世界海賊小説の白眉、著者の名文は、原文に就 てのみ、讀む可きである。(註釋頗る周密)	最近五年間に亘るロンドンタイムズ重要記事 の拔萃で、現代流行の標準英語に親めるのみな ら、英國民の日常生活に最もよく通曉出来る 世界海賊小説の白眉、著者の名文は、原文に就 てのみ、讀む可きである。(註釋頗る周密)
敬 文 館	有 朋 堂	有 朋 堂	創 生 社	有 朋 堂	有 朋 堂	尙 文 堂	青 野 書 店	丸 式 會 社	研 究 社

英和タゴールの詩と文 對譯	立板に水	英語單語急暗記法	チーキル・アンド・ハイド	英文手	蠹魚	廿世紀論文集	英日日本名劇集	ニユースプリン グリーダス	ハーイン傑作集
花園兼定 袖珍型 裝幀優美 送價	岩堂全智 二六三頁 送價	本多孝一 二九五頁 送價	スチイブン 市河三喜 一四二頁 送價	岩堂保 ボケット型 一四六頁 送價	ギツシンガ 濱林生之助 一三〇餘頁 送價	島文次郎 四〇餘頁 送價	岡部一太郎 九四六頁 送價	昨柳都太郎 洋裝菊判 全五冊 送價	現代學生 叢書 五八頁 送價
〇五〇	一五〇	一〇六	一八〇	一四〇	一〇四	〇八〇	〇八五	四七〇	〇四二
世界的詩人タゴールの思想をば其の詩と文を 通じて日本に紹介せん爲め譯註を附したるもの で其の英文は極めて平易で味ある珍書である のせる力作にて觀察奇拔ユーモアに富む良書 著者が正則英語學校、海城中學校にて親しく 受驗生に教授せられたるもの。重要單語全部 を最も迅速、容易に暗記せしむ。	本書は天才英語學者岩堂氏が非凡の精力を傾倒 して英語會話を修得せんとする諸彦の爲め のせる力作にて觀察奇拔ユーモアに富む良書 著者が正則英語學校、海城中學校にて親しく 受驗生に教授せられたるもの。重要單語全部 を最も迅速、容易に暗記せしむ。	高等學校程度教科書として英文學代表的作品 熟讀研究に値する者を選び市河氏の註を附す 口八丁の姉妹篇で一般英語學生の英語力を基礎 懇切丁寧な生活から貧窮のドン底に陥りて猶讀 安逸なる生活から貧窮のドン底に陥りて猶讀 文對譯に於ける生活から貧窮のドン底に陥りて猶讀 の最高典型を示し且つ新思潮を味得せしむ。	伽羅千代萩、壽靱猿、忠臣藏、勸進帳、寺子 鳥居風の挿畫と邦文とを添へたもの。	定價一、七十六錢。二、七十九錢。三、九十 大正十一年一月九日文部省檢定済	文章暢達英文を學ぶ者の範とす可く、爲にサ イドリイタとして弘く用ひられる名著に周密研究 無比の譯註を附したる自習書である。	英語の發音とアクセントに關する智識を組織 的の與へやうとする際に必要なる教材として又弘 學生の參考書ともしたるものである。	英語の句讀點を親切丁寧に講述せられたるもの 和文英語譯法、句讀點と書取、誤易き句讀法等 と和文英語譯法、句讀點と書取、誤易き句讀法等	外國語の發音が萬國音標文字に俟つ事は已に 世界の外語殊に英語研究者好箇の良師友。 たもの外語殊に英語研究者好箇の良師友。	本書は日本に於ける沙翁研究に一時期を劃す し語學文學演劇の三面から遺憾なく研究した 三名家の傑作各一篇を收め、流麗輕妙な譯文と 詳細緻密な註解とを附したるもの。
丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社

パイオグラフィイ講 カルストリーズ	近世發音とアクセント	パンクチュエーション 早わかり	萬國音標文字	評悲劇オセロ	英和喜劇一幕物三種 對譯	英文和譯漂流奇譚 物語叢書	ヘルプス論文集	ホーム・リーダー	僕の英文日記
山崎貞 四四七頁 送價	渡邊庸三 四六六頁 送價	長谷川康 三五七頁 送價	市河三喜 一四六頁 送價	菅野徳助 菊總布製判 四〇〇頁 送價	宮森麻太郎 四二七頁 送價	松浦政泰 四九九頁 送價	丸善株式會社 三〇餘頁 送價	田中饒 一〇四頁 送價	伊地知純正 二〇〇頁 送價
一八〇	一〇〇	〇五〇	〇二〇	一五〇	〇五五	〇七〇	〇五〇	〇八〇	〇八五
文章暢達英文を學ぶ者の範とす可く、爲にサ イドリイタとして弘く用ひられる名著に周密研究 無比の譯註を附したる自習書である。	英語の發音とアクセントに關する智識を組織 的の與へやうとする際に必要なる教材として又弘 學生の參考書ともしたるものである。	英語の句讀點を親切丁寧に講述せられたるもの 和文英語譯法、句讀點と書取、誤易き句讀法等 と和文英語譯法、句讀點と書取、誤易き句讀法等	外國語の發音が萬國音標文字に俟つ事は已に 世界の外語殊に英語研究者好箇の良師友。 たもの外語殊に英語研究者好箇の良師友。	本書は日本に於ける沙翁研究に一時期を劃す し語學文學演劇の三面から遺憾なく研究した 三名家の傑作各一篇を收め、流麗輕妙な譯文と 詳細緻密な註解とを附したるもの。	一家をなすつて絶海の孤島に漂流しあらゆる冒 険をなしたるもの。その島を占領する物語は一言 一句快絶の極。	ヘルプスの文藻が十九世紀英文壇の異彩であつ たばラスキンが稱讃惜がなかつた所である。本 彼のの名什中最も含蓄的な十五章を挙げた。	新時代の少年少女が外國語學習の第一歩を樂 へし導く資料として編纂した美しい英語の本。	著者が學生時代の英文日記を掲げ、之に評註 を施して英文日記の参考書として無比の書	著者が學生時代の英文日記を掲げ、之に評註 を施して英文日記の参考書として無比の書
丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社	丸善株式會社

マードンのハウ、 ツト、ゲットの註解	高橋良一 三洋装函入 三〇二頁送	一、五〇六〇	マードン翁の名著、ハウ、ツト、ゲット、ホワット、足註を設けて語意を明かにしたものである。	丸善
マイ、イングリッシュ、 フレンドン	エフ、エッチ リ、エフ、エッチ 八〇餘頁送	一、〇〇四〇	年若き日本人が倫理に上陸し舊知の英人の案話で各地を見物し歩く間に旅行が必要なる話の存み込ませ赤毛布が一廉の英國通になる。	丸善
英文牧野トム	岩堂 保 三總クロス 三二七頁送	二、〇八〇	程快潤達の筆致言々句々悉く是れ天才的活文字也、英文平易、譯文忠實、優に中學四五年程度の學力を以て讀破觀賞するを得。	ヘラルド社
幻の園	濱林生之助 三二〇餘頁送	一、〇〇四〇	英文壇の奇才ウエルズの持味のしつくりと滲み出た好箇の短篇である。そこはかといふ哀愁味は全巻に充ちて讀後恍惚として我を忘る。	健文社
ウエルズ 盲 人 他三篇	濱林生之助 三二〇餘頁送	二、〇〇八〇	科學者の眼光と豫言者の想像力を併有するもの。英文家の代表的短篇に洗煉せる譯文と懇切なる註釋を加へた名著。	研究社
やさしいお晰	現代學生叢書 五三三頁送	〇、四二〇	初等英學生のために『深お犬』『カリツア旅行記』『三匹の豚』『天の落ちた話』などをやさしく面白く綴つたもの。第七編『お伽之庭』	有朋堂
ユース、オブ、ライフ	三共出版社 一五〇頁送	〇、七四〇	本書は凡に英學界に喧傳せらるゝ良書なり。本社は之を中學上級用に適當するやう編集せり。	三共出版社
原文 ユース・オブ・ライフ 全講義	長谷川 康 間崎 勝 四九〇頁送	一、八二〇	名聲斯界に噴々たる著者協力熟議の上譯述せられたるものにして譯文凱切註釋周到學生の渴望を充つべく殊に全譯せる者他に類書なし。	敬文館
模範 ユース、オウ、ライフ 全譯講義	吉田 潔 四八六頁送	一、〇六〇	譯文洗練原文の風韻迄直寫し之れに精註を加へ文の構造より英語の辭に至る迄其用法を極明す且つ入試問題の對照等用意周到を極む。	弘學館
ユースフル、クエスチョンズ アンド、アンサーズ	ステイアンソ 二五〇餘頁送	一、〇五〇	全問答體の模範文より成り外國の風俗習慣その他一般の有益な題材を捉へ一々面白く問ひ面白く答へて居る會話用書を兼ねた世態通。	丸善

模範 ユニオン 第四讀本	長澤英一郎 三洋装函入 五三九頁送	一、〇七八〇	受験生が必ず一度は讀むべきユニオン讀本は、實に入試問題の淵藪である。本書は遂語的譯解を教へ更に明快なる講義を施す。	研究社
英輸出貿易之研究	英國商業叢書 二〇〇餘頁送	〇、六八〇	英國製造家が英國商業雜誌に寄せた輸出貿易の參照として學生の教材として絶好。	丸善
英ラスキン名文集	岡本清逸 四六判洋装一巻 三卷二〇頁送各	〇、八〇〇	渾然玉の様なラスキンの作中岡本教授が多年會經濟論倫理觀藝論の粹を抜いたのが本書。	丸善
中等 學校 リーダの講義	鈴木芳松 各三〇頁送	一、一五〇	本講義は中等學校リーダの種本とも云ふべき内容の主なるものは本書中に全部講義されてある。	敬文館
ローマ字獨習	ローマ字會 八〇頁送	〇、三〇〇	初學者獨習用として編纂せしものにして内容正確價の低廉なるを目的とし小學校、中學校商業學校の課外用として好適なり。	いろは書房
日ローマ字讀本	湯淺 實 四〇頁送	〇、二五〇	本書は女學校補習學校及校外獨習用にも適す諸氏の缺くべからざる良書なり。	朝野書店
英語の 近道 ローマ字より英語へ	初等英學會 二〇〇頁送	〇、四〇〇	表題の如くローマ字より懇切に説明なし自然語に英語に達する編著しあり單語及會話には英語及日本語の併記す。	いろは書房
ロシア繪 嚙	現代學生叢書 六六頁送	〇、四二〇	『菓の牛』『黄金卵』『小さなお家』などロシアの童話は珍らしく必ず學生の興味を惹くである。	有朋堂
英文和譯 馬物語	山縣五十雄 九一頁送	〇、七四〇	馬の自叙傳で教訓もあれば滑稽もあり英文讀本の三の巻を讀む方ならば誰にでも樂に讀む事が出来ます。	文陽堂書店
和英名家譯例集	勝俣銓吉郎 一〇四頁送	一、二〇〇	古事記源氏如き古典から明治時代の代表的文學に至る名品佳作の模範的英譯を集めて高程度和英文譯の規範を示したものである。	有朋堂

英文和譯 物語叢書	吾輩は猿である	松浦政	異判上製 一一頁送價	〇七 〇四	吾輩は猿である捕はれて南米からこの人間の ウヨ／＼と居る世の中へ引出されて来たいま いましい事だけは腹いせにどんな悪戯をして	文陽堂書店
AN ATTIC PHILOSOPHER IN PARIS BY SOUVESTRE	編輯文部	堂異判並製 二〇〇頁送價	一〇〇 〇六	同上		尙文堂
BUSINESS CORRESPONDENCE TEXT-BOOK VOL. I.	大岩元三郎 石井卓爾	異判布裝 二二三頁送價	一五〇 〇八	高等商業程度教科書		尙文堂
OUTLINGS FROM MODERN AUTHORS	阿久津謙二	異判並製 一三〇頁送價	〇七 〇四			尙文堂
NEW CURRENT READINGS	尙文堂編輯部	異判布裝 一一八頁送價	〇七 〇六			尙文堂
DON JUAN IN HELL BY G. B. SHAW	野上豊一郎	異判並製 六一頁送價	〇三 〇四			尙文堂
ESSAYS ON POLITICS; ECONOMICS, ETC. FOR COLLEGE STUDENTS	小西憲三氏編	異判布裝 一四六頁送價	一〇〇 〇六			尙文堂
HOURS WITH MODERN GREAT SOULS (ESSAYS)	野上豊一郎	異判並製 一六二頁送價	〇八 〇四			尙文堂
MACAULAY'S HISTORY OF ENGLAND, CHAPTER. III.	金澤久	四六洋裝 一七五頁送價	一〇二 〇四	マコーレーの英國史は名著中の名著なり就中 第三章は歐米に於ても英文教科書として盛ん に行はれたるものなり校正嚴密印刷鮮明		櫻木書房
READINGS FROM H. G. WELLS IS'S OUTLINE OF HISTORY.	塚原甲磨	四六洋裝 一六〇頁送價	一〇二 〇四	名著ウエルズの世界文明史の抜粹で高等程度 の英語教科書として隨一の稱あり。校正嚴密 印刷鮮明。		櫻木書房

SELECTIONS FROM R. L. STEVENSON'S ESSAYS	皆川正廣 廣田道太郎	異判布裝 一五四頁送價	一〇一 〇六			尙文堂
SELECTIONS FROM SIR R.A. BINDRANATH TAGORE'S ESSAYS LECTURES	小川竹男	四六洋裝 一七〇頁送價	一〇二 〇四	文豪ターナー名篇八を編集したるもの思想の 深遠文章の輕妙共に英學生の教本として好適の ものたり。校正嚴密。		櫻木書房
SELECTIONS FROM WOOD ROW WILSON'S ESSAYS & SPEECHES.	片倉藤次郎	四六洋裝 一四〇頁送價	一〇〇 〇四	思想の博大措辭の嚴正眞にカーレントイソグ ッシュの範たり。高等程度の英文教科書と して尤も適當せり。卷末に難句註解を附す。		櫻木書房
SELECT READINGS.	尙文堂編輯部	異判布裝 一二四頁送價	〇八 〇六			尙文堂
SEVEN STORIES FROM SHAKESPEARE	佐川春水	異判並製 一七四頁送價	一〇〇 〇六			尙文堂
STORIES FROM CONAN DOYLE NO. 1	佐川春水	異判並製 一三〇頁送價	〇七 〇四			尙文堂
THE CENTURY READERS	市河三喜	全四六冊判 價	一〇八 〇六	大正十三年十二月二十七日修正三版發行 文部省檢定出願中		光風館
THE HIGHER READINGS	尙文堂編輯部	異判布裝 一三〇頁送價	〇九 〇六			尙文堂
THE ISLE OF VOICES AND OTHER STORIES BY R.L. STEVENSON	皆川正喜 廣田道太郎	異判布裝 一八〇頁送價	一〇二 〇六			尙文堂
THE PRIVATE PAPERS OF HENRY RYECROFT BY G. GISSING	野上豊一郎	異判並製 一一六頁送價	〇七 〇四			尙文堂

THE SKETCH BOOK BY WILBY ING(WITH FOOT-NOTES)	尙文堂編輯部	一、〇〇六	一、七二頁送	一、〇〇六	尙文堂
WALDEN. MY LIFE IN THE WOODS BY H.D.THOREAU	野上豊一郎編	一、八〇〇	一、三二頁送	一、八〇〇	尙文堂
WASHINGTON IRVINGS SKETCH BOOK WITH COPIED NOTES	金澤久	一、〇〇四	一、七〇頁送	一、〇〇四	櫻木書房
英文和譯					
英語標準問題及解答	栗原清一	一、五八〇	一、二四六頁送	一、五八〇	廣文堂
英文は斯の如く和譯せよ	間崎勝義	一、一八〇	一、七四〇頁送	一、一八〇	廣文堂
英文和譯熟語カード	稻津水穂	一、一八〇	一、三〇〇頁送	一、一八〇	廣文堂
英文和譯の根柢	森輝久	一、二二〇	一、二五〇頁送	一、二二〇	廣文館
英文和譯法	南日恒太郎	一、〇五〇	一、四九三頁送	一、〇五〇	有朋堂
公式新々英文解釋研究	山崎貞	一、〇八〇	一、四六四頁送	一、〇八〇	成文社

世界大戦の英詩 全	岡田哲藏	一、五〇六	一、六〇〇頁送	一、五〇六	前田千城堂
笑ひながら 中等英文和譯 (全五卷)	中村八郎	一、〇三〇	一、二〇〇頁送	一、〇三〇	日本業社
英文重要語句急速暗記法	本多孝一	一、〇二〇	一、三三〇頁送	一、〇二〇	松邑三松堂
ナポレオン語録 全	岡田哲藏	一、〇八〇	一、一八五頁送	一、〇八〇	前田千城堂
英文フレーズより實力へ	宮田峯一	一、〇三〇	一、三六〇頁送	一、〇三〇	健文社

和文英譯

和文英譯 構文の新研究	鈴木芳松	一、二〇〇	一、三〇〇頁送	一、二〇〇	尙文堂
詳解和文英譯法	相良佐	一、〇三〇	一、四三九頁送	一、〇三〇	研究社
對註 趣味の和文英譯	鈴木芳松	一、一五〇	一、三一五頁送	一、一五〇	敬文館
和文英譯自修書 二	勝保銓吉郎	一、五〇〇	一、七〇〇頁送	一、五〇〇	有朋堂

和文英譯新研究	山崎 貞	一、九六頁裝 送價 一、二六〇	第一編にて多方面に亘る邦文を公式に配列し、試問題を授け、第二編に解答と註釋を授ける。	研究社
和文英譯熟語カード	稻津水穂	一、〇〇頁送價 一、一五〇	前書の姉妹篇にして共に受験生諸君の熱狂歡迎を浴びつゝあり。	文獻書院
増訂和文英譯法	南日恒太郎	二、七九頁本送價 〇、八六〇	和文英譯のほんとの要譯に徹した權威的述作であつて、努力して本書一卷を完全にならば、入試問題などは楽々とこなすことができる。	有朋堂
和文は斯の如く英譯せよ	間崎勝義	五、〇〇頁送價 一、一五二〇	英語學の内、學生の最も難澁とするは和文英譯である。本書は著者多年の経験により基礎例題數百につき懇切明快なる譯註を施す。	敬文館
英 作 文				
英語發音と綴字	岩崎民平	二、一八頁送價 一、二六〇	萬國音標文字に據る最新發音法を極めて平易に説き、綴字にも高及して其の理法を明かに示した名著、練習としても絶好。	研究社
英作文教室筆記	南石福二郎	一、四六頁送價 一、一六〇	著者多年の教授書の經驗の結晶にして、教室筆記と命名せる所以なり。中學上級生及受験生の寶玉的參考書。	文獻書院
中英作文精解 一年級用 二年級用	英語研究会	二、一三頁送價 各一、〇〇六〇	中學一二年程度で一番重要な英作文(和文英譯)の要點を示すのが本書です。初學者の爲に骨の析れない様に判り易く解釋してあります。	谷澤光世館
訂改英作文の研究	元田作之進	三、一三頁送價 一、〇四八〇	新考案を以て編まれた英作文の研究書例文を多量に集めたこと、其特色である。	博文館
英作文の訂正と其研究	馬場全恒智吾	三、六〇頁送價 一、〇四五〇	文法上別に誤謬はなくとも日本人の書いた英文は多く和臭がある。本書は如何にせば此の和臭を除くべきかと教ふる絶好の書である。	ヘラルド社

共通 英作文の話	金井半三郎	三、六〇頁送價 一、〇五〇	英作文の構成法を受験生の立場に於て觀察し、正しく導き教へたもの、受験參考書として又健文社、江湖の大喝采を得たるもの、一讀を奨む。	健文社
英文手紙の書方	前田定之介	三、五〇頁送價 一、〇六〇	英文手紙の書き方を、色々の實例をあげ、其秘訣急所を巧に教へてゐる。	早稲田大學出版部
英文手紙の研究	今井信之	二、八七頁送價 一、〇六〇	舶來書の焼直しが多い類書の中に全然舊套を脱して、新に日本在來の類書と異なる實例を豊富に示す。	研究社
英文手紙の研究	栗津清達	二、八八頁送價 一、一三二〇	本書は英文の手紙に於ける一通りの常識を示し、普通文商業公文其他のあらゆる手紙文に亘りてその構成法を懇切に説明したものである。	敬文館
英文日記の書き方	今井信之	二、一五頁送價 一、〇六〇	本誌一冊讀めば目に見えて英文日記に熟達する。とら讀むだけでも興味が深い。	博文館
英文はかきの書き方	今井信之	三、〇〇頁送價 一、〇四〇	文例多岐に亘りて、數百篇に及び、誰でも自由に英文を綴るを得るやう、上達の秘訣を自由説いてある。繪葉書の文例も頗る愉快。	博文館
自修英作文	石原益次	四、八四頁送價 一、〇八〇	簡單なる五種の構文から説き始めて位置の轉換、語句の添加、結合等、漸次複雑なる構文の自修に及ぶ。獨創的自修書である。	研究社
自由英作文の研究	佐藤保胤	一、五七頁送價 一、〇八〇	自由英作文は商大選抜試験及各校選抜試験に出題されたものを、本書はこれの徹底的研究法を示し、運命に任せても、本書はこれの徹底的研究法を示す。	敬文館
商業書翰文初歩	切田太郎	一、八二頁送價 一、〇八〇	英語商業文の泰斗切田先生が最も分り易く、秩序正しく、英語商業通信の學習に便せんと編纂せられたるもの。一々範文を掲げて練習せしむ。	松島三松堂
ブレー英文商業通信	エツチ、エフ	四、三〇餘頁送價 四、二七〇	元東京高等商業學校教授として、令名あるブレー氏が特に日本學生の爲に著はされたるもの。商文の構成と其文例を示して多種應用自在。	丸善株式會社

受驗と最も新しい
英文法の學び方

相良佐
四五〇頁
送價一、六三〇

受驗者や學習者諸君への卓絶参考書で新語句を網羅し、官立私立各學校入學試験問題を收め、親切第一、徹底本位の古今無比書である。

英文法

受驗
アクセントカード

研究
會九二五枚
送價一、〇三〇

アクセントの難語と云ふ難語を悉く收めたも、が出来るに依りてアクセントの徹底した練習

アクセントの研究

益本重雄
三六判
送價〇、五四〇

生きた英語はアクセントから：：：萬國フォア、クセントの研究したものを、受驗者の好指導者

英語
アクセント早わかり

長谷川康
一八〇頁
送價一、〇〇〇

アクセントの重大な事は、語學研究者の誰でも、痛感なる事實である。本書はアクセントの通則も

英語
アクセント・讀法・書取研究

宮田峯一
一四六判
送價〇、五四〇

本の特長は、愛読生の爲に廉價なる普及版として、汎く、本書の愛読を望むもの。

英語修辭學講義

増田藤之助
三五〇頁
送價二、一八〇

アリス・ストルムの修辭學以來の名著たるスベ、加味して原文を補足したる學生座右の秘卷

英語小發音學

岡倉由三郎
一八九頁
送價一、〇二〇

發音學の大家が親く教ふる態度で口より耳へ、音の比較米國の英語にも普及する。

受驗
英語發音書取カード

研究
會八四〇枚
送價一、〇二〇

試験に出た、また出さうな發音及書取の難語、した云ふ難語を悉く收めたもの、之に依りて徹底

受驗
英文法カード

研究
會九二五枚
送價一、〇三〇

ど、の英文法教科書にある事も悉く本カードに、に而も確實に握り得らるる事を保證します。

英文法研究

市河三喜
三二三頁
送價三、〇〇〇

英語を有るが儘に扱つて、或は言語學的に、著「生ける英語の研究」の第一書。

英文法自修捷徑

元木貞雄
五三〇頁
送價二、〇二〇

英語の學習には是非英文法を心得置かれ、折角の學習を容易に興味を以て學び得べき良書也

英文法正解

石川辰之助
四五〇頁
送價一、一八〇

文章法を中心として英文法の第一義に徹し、中等學校程度の英語の學習者をして眞に活用

改訂
英文法捷徑

中等
會二八〇頁
送價一、〇〇〇

英文法初歩に説かざりし英文法の稍高等なる、事項に就きて詳細に講述す説明の平易にして

改訂
英文法初步

中等
會二三五頁
送價一、〇〇〇

本書は英文法を英文を以て講述するの理解し、最も分り易き英文法の講述をなす(三年程度)

邦
英文法手ほどき

中等
會一七〇頁
送價〇、八八〇

初め、英文法を學ぶ者のために英文法とは如何なるものか、を説き、その全般に亘つて最も分

英文法の講義

山田巖
六八〇頁
送價二、一五〇

講義の正確と丁寧なる事、教場に於て老練なる、教師の講述を聞くこと、参考書中の權威である。

英文法
誤用より正譯へ

佐川春水
約四〇〇頁
送價一、四一〇

英文法誤譯數百章を列挙し、批評縦横之に解説、を施し、同時に英語に關する常識を涵養せしむ。

受驗
英文法

間崎勝義
三二五頁
送價一、一五〇

複雑多様な英文法中より受驗に必要な部分、中學四年生の好参考書である。

新自修英文典

山崎貞
二八〇頁
送價二、一五〇

學生の倦馬たる英文法を極めて容易に解體し、例題の豊富、英文は悉く邦譯附。

笑ひながら 覺えらるる 中等英文法 全四冊	中村一郎 四六判 三二五頁 送各一、七〇八〇	中等二年より初めて五年までの四巻は、我國なる校閱を最大權威たるものにして、親切此上無し。	日實本業社
パンクチュ エイシヤンの研究	益本重雄 三六判 洋綴送 一、五〇四〇	中學校で、句點法を説明すること、が、最も必要なる句點法を詳細に説明したるもの。	出版盛部堂
五年 邦語英文法綱要	中等英語會話 一七〇頁 送一、〇〇八〇	英文法の一通りの事は、吞込んで、ある學生に、短日月の間に、更にその要領を、確實に、掴ま、し、め、た、短好参考書、中學五年生受驗生は、必ず、備へ、よ、	敬文館
會話	研究英語會話箱 八四〇枚 送一、〇二八〇	限り無き興味のうち、に、生きた、英語を、學ば、せ、る、仕組、材料、は、悉く、メソツツ、による、環境、を取、卷、いて、活躍、する、ニ、ユ、メ、ソ、ツ、ツ、による、最新、會話、書、	育英書院
英語會話教本	ガントレット 一四六判 一三四頁 送一、〇六三〇	躍する。材料は、悉く、メソツツ、による、環境、を取、卷、いて、活躍する。ニ、ユ、メ、ソ、ツ、ツ、による、最新、會話、書、	育英書院
英語對話集	メダ アラツテ 六三六判 六一頁 送一、〇四〇〇	最も新しい最も興味のある英語對話集、その材料は、皆、日常の生活、に、求、め、る、若、く、は、泰、西、の、名、著、者、の、面白、い、劇、的、場、面、を、選、ん、で、あ、る、	育英書院
英語會話カード	牧野孫太郎 袖珍型 三〇〇頁 送一、〇九〇〇	表面には、英語の會話と、ローマ字綴りの譯、が、あり、裏面には、其、中の、主、なる、語、に、つ、いて、ローマ字で、説明、を、施、した、も、の、で、あ、る、	日實本業社
英和會話篇	佐々木文美 總布製 二七〇頁 送一、〇〇四〇	世にありふれた會話書とは、全然違つて、會話等、を、正、確、に、理、解、し、得、べ、か、ら、し、め、た、も、の、で、あ、る、	有朋堂
英和社交用會話	富田源太郎 三三〇頁 送一、〇二八〇	最近十年間の高等程度諸官立學校の入学試験問題に出た、英和單語カード、	丸善株式會社
入學試験 に出た 英和單語カード	研究英語會話箱 八四〇枚 送一、〇二八〇	最近十年間の高等程度諸官立學校の入学試験問題に出た、英和單語カード、	丸善株式會社

會話英語の基礎	森正俊 三五判 三三八頁 送一、〇八六〇	實地経験を根據として、斯界の天才森氏が、廣く、蒐、集、せ、る、材、料、を、利、用、し、て、書、いた、も、の、で、あ、る、	ヘラレド社
書取と單語の研究	第六高等學 校教授 大倉本澄 四九二頁 送一、〇五六〇	往々輕視される爲に、受驗に失敗する者多し、學名詞、句點法、等、を、親、切、に、教、へ、る、便、著、	研究社
英語口八丁	岩堂保 ボックツト型 一三二頁 送一、〇〇四〇	著者は、幼にして、米國に、留、學、し、歸、朝、す、る、や、新、聞、雜卷、に、健、筆、を、揮、ひ、し、め、た、る、程、の、英、文、家、で、あ、る、	ヘラレド社
實用英語會話	アール、イー、コ、ル、ツ、野田幾三郎 三三〇頁 送一、〇四八〇	之を讀んで、善く、邦語と、英語との、使用、上、の、差、異、を、悟、り、之、を、活、用、し、て、活、ら、に、外、人、と、自、由、に、話、し、得、る、活、け、る、話、法、氣、の、利、いた、慣、用、句、を、含、蓄、し、	丸善株式會社
對譯趣味の英會話	栗津清達 三二〇頁 送一、一五二〇	世界文豪の作品中、より、會話、の、み、を、採、萃、し、て、對譯、し、た、る、英、文、研究、の、好、參、考、書、	敬文館
正則新式會話キー	ライター、女史 ボケツト 三四〇頁 送一、〇五六〇	我、駐、米、外、交、官、の、會話、指、導、者、た、る、著、者、が、多、年、の、經驗、を、基、礎、と、し、て、英、語、研究、者、の、爲、に、親、切、丁、寧、に、説、述、せ、ら、れ、た、る、斯、界、唯一、の、良、參、考、書、	甲子書院
大正日英會話	シ、サ、マ、ーズ 袖珍判 六一三頁 送一、〇五六〇	生きた題目の下に、生きた短文と、語彙と、を、集、め、氣、の、利、いた、會話、中、で、一、頭、地、を、抜、く、良、著、	博文館
英語單語は語原から	益本重雄 三六判 洋綴送 一、〇七四〇	單語智識の豊富は、最も、必、用、而、し、無、暗、に、暗、記、つ、る、百、語、を、解、し、得、べ、く、英、語、研究、者、の、大、福、音、	出版盛部堂
つかな日英會話	益本重雄 袖珍布裝 四二〇頁 送一、一五三〇	一字も、英語を、知ら、ぬ、人、で、も、此、の、本、に、依、て、勉強、す、れば、誰、の前、で、も、誰、に、も、話、す、こ、と、が、出、來、る、	大阪屋號
復式英語會話	梅井知至 三三六頁 送一、〇六八〇	獨學用の英語大會話篇、全篇を通じて、各話題へ、に、必、ず、二、種、の、同、意、句、を、示、し、て、應、用、の、自、在、を、與、	博文館

連鎖的會話文集

入學試験に出た和英單語カード

Harold, I 菊 〇 頁 問答 〇 五 〇 著者の來朝は果して語學教授の革新に光明を投げた。今や英語教授研究所を立て本書は其の先驅書。形式用例句は此時何を語る! 和文英譯の問題にどう英譯していか解らなドに依れば絶體的強い自信を得られる。 出文 版盛 部堂

辭典

英語發音辭典

市川三喜 四六判 四五頁 送價 二、一五〇 發音學界の權威が、英國音標文字に據り發音を示した辭典。譯語に悉く洗練新たに死語冗語を捨て、頗る明快。 經緯度によつて地圖から容易に或地點を知り得るやうに、前置詞動詞等を檢出し得べき新書に關聯する。 有朋堂

英作文辭典

入江祝衛 四六判 一三〇頁 送價 四、一五〇 斯界唯一の典據的述作で、世界戰亂後目覺し關々激増した海軍用語も皆網羅してある。海軍に關する英語研究家の無二の虎の巻である。 有朋堂

新英和海語辭典

内藤信夫 四六判 二〇〇頁 送價 二、一〇〇 斯界唯一の典據的述作で、世界戰亂後目覺し關々激増した海軍用語も皆網羅してある。海軍に關する英語研究家の無二の虎の巻である。 有朋堂

珍英和熟語辭典

清水起正 理想ボケ 八四〇頁 送價 一、〇二〇 凡そ讀書作文の實際に必要な英語の熟語を盡く網羅して、普通の英和字典と併せ持つべきものがある。 有朋堂

改訂一袖珍英和辭典

熊本謙二郎 理想ボケ 八五六頁 送價 一、一五〇 世界戰亂の由來する新語をも悉く網羅し、字と語との關係の組織の上にも幾多の改善が施してある。新時代の辭典として誇るに足る好書。 有朋堂

詳英和辭典

入江祝衛 三六判 一七〇頁 送價 二、一〇〇 語數甚だ豊富、殊に緊要の語には譯語の外に例が示してある。これは本書特色中の特色だ。 有朋堂

珍英和辭典

後藤 蕪 總皮天金 形七〇頁 送價 一、〇八〇 中等一二年程度の學生に最適せる發音附の辭典。 有朋堂

ベクト 英和辭典

「英語研究」記者 最小形 三四頁 送價 〇、七五〇 紙面を最も經濟的に用ひ、中等程度の英語を包含し、携帶用として簡便之に過ぐるは無い。 有朋堂

上英和大辭典

井上十吉 三六判 二四〇頁 送價 六、一五〇 全國學校の指定辭典として英語界最大の權威あるもの、井上和英大辭典と併立して類書中至第一の信頼を得つゝある。 有朋堂

上英和中辭典

井上十吉 中布型判 一四〇頁 送價 三、一五〇 初等用辭書として特に編纂されたもの、内容頗る平易親切にして、發音に片假名を附し、至る他種々誘導的特徴に満つ。 有朋堂

珍英和英辭典合本

熊本、南日 總金製革 一六〇頁 送價 二、〇八〇 袖珍英和英辭典をそのまゝ一冊にしたもので、二者の特長を同時に一書の内兼ね備へた。 有朋堂

英固有名詞辭典

有朋堂編輯所 總布製判 七〇〇頁 送價 三、一〇〇 全外國の地名人名から神話小話等にあらはれたる假名假作地名等、凡そ重要な固有名詞が、すぐ檢出し得られる便利無比の辭典。 有朋堂

コンサイス英和辭典

神田乃武 六八四頁 送價 二、一〇〇 コンサイスの名は餘りに普及されてゐます。十萬近く賣れて居ると云ふ事實を報告します。 有朋堂

コシサイス英和辭典

石川林四郎 八三六頁 送價 二、一五〇 英和辭書の姉妹篇として飛ぶ様に賣れ、語數十萬、何處へ行くにも、ボケットの裡に。 有朋堂

雙和熟語大辭典

神田乃武 四六判 一八〇頁 送價 五、二四〇 語數二萬八千八百餘十六世紀以後現代に至るまでの英米に於ける文學實用兩方面の語句を網羅し、些の餘蘊もない。 有朋堂

常用漢字一千字文

荻野鍊次郎 一八〇頁 送價 〇、六〇〇 文部省制定の常用漢字を聯想句に編みて記憶を添へ、常用漢字の辭典をも添ふ。 有朋堂

スタンダード和英大辭典

竹原常太 菊皮天金判 一六〇頁 送價 一、〇〇〇 本邦に於ける和英辭典の偉觀で英國現代の著作及英米新聞雜誌數百種より蒐集せる文例三萬、十萬を資料とす内容充實譯語の妥當眞に名著。 實文館

ナシヨナル	第一自修詳解	元木貞雄	洋四六	裝判送	一、〇二八〇	英語を獨學する人の爲に最も權威ある「ナシヨナル」に「第一」を極く丁寧にして、親切に説明し、おなじみにも容易に獨學し得べき良書なり。	出版	
ナシヨナル	第二自修詳解	元木貞雄	洋四六	裝判送	一、一七二〇	の學力ある人が進んで學ばんとすれば、此程度と同じく凡て丁寧に詳解し、あれば、第一度	出版	
ナシヨナル	第四譯讀解義	元木貞雄	全四一六冊	裝判送	二、一七八〇	既に天下に定評ある原書が最も熱心に、最も心血を凝らした譯者、註解を施した。これに英語研究者亦受用書として、良参考書也。	出版	
ナシヨナル	第五譯讀解義	元木貞雄	洋四六	裝判送	一、一七八〇	米國の國民讀本として、内容の完備せる事は多言を要せず、本書は原書に忠實に直譯の好伴註解を加へしものにして、英語研究者の好伴註解を要せず、本書は原書に忠實に直譯の好伴註解を加へしものにして、英語研究者の好伴	出版	
英語單語暗記辭典		本多孝一	洋四六	裝判送	二、〇〇八〇	著者多年の研究に依り、案出せる特殊の排列と功多き方法を以てして、驚くべき能率を發揮し得る	出版	
井上ハンデイ英和辭典		井上十吉	型ボケツト	一、〇〇〇頁	送價	二、〇八〇	徒に外形等に走り内容粗雑なる過去の袖珍辭書と異り、形態は手頃なると共に内容の豊富なる優り、大辭典に匹敵する好辭書である。	誠
井上フォネティック英和辭典		井上十吉	新三五五	一、〇〇〇頁	送價	三、一五〇〇	現今發音上に極めて勢力あるジョーンズオフォネティック・システムの完全なる了解の鍵と	誠
明解英和辭典		三省堂編輯所	コンサイ	六九二頁	送價	一、一七一〇	表題そのまゝの明解平易な辭典フォオネチツクサイエンスが自由の引き得るやうにしてありませ	三省
モダン英和辭典		岡田實	ボケツト	五〇〇頁	送價	一、〇五〇	萬國發音符號を如何なる初學者にも了解せしむる爲に、邦訓の至廉なると共に、好評噴々たり	健
英和要語大辭典		勝俣銓吉郎	菊布製	一、二〇〇頁	送價	二、一五八〇	英語界未曾有の一大著述で、英語語法上の關係の複雑な冠詞、代名詞、形容詞、前置詞の類を、萃めあらゆる方面から例説してある。	有朋

佛蘭西語

珍袖	和英辭典	入江祝衛	理想ボケ	八〇〇頁	送價	一、一五〇〇	言葉の数が多く、殊に最新の語句を萃めたの健な本は、特にその誇とする所である。	有朋
武信	和英新辭典	武信由太郎	革珍	八〇〇頁	送價	二、一五〇〇	武信大和英の精髓を萃め、之に最新語の一刷を網羅した。完全な達した。	研究
上井	和英大辭典	井上十吉	三六六	三〇〇頁	送價	七、一五八〇	英學界の守護神として、既に定評ある斯界空前の一大著述を、本書に於て完全な達した。	誠
武信	和英大辭典	武信由太郎	金文字入	二、五〇〇頁	送價	六、一五八〇	中外英字は本辭典を埃及金字塔の建立に擬した。編者廿年の力作、抱容卅萬語、全國の官衙學校書齋で備へざるは稀である。	研究
實習佛蘭西文典		内藤濯	製布製	二〇〇頁	送價	一、一七五〇	一高教授内藤先生が約八箇年に亘つて實際の授業に試みた材料を基礎として編纂された。	白水
新初等佛語獨修		前田越嶺	製布製	一八四頁	送價	〇、八五〇	佛蘭西語獨習に志ある人にとつて、一歩は初學者にも入り易き良書。	博文
新佛和辭典		野村泰亨	製布製	一三三頁	送價	三、一五八〇	卷頭原字略字及源語略解を附す。本邦佛語辭書中、代表的名著にして、發音文法譯解短語、熟語一切を網羅し、印刷はHB式により鮮明也。	大倉
新佛和小辭典		佛蘭西文學會	製布製	六〇〇頁	送價	二、一八〇〇	斯界の最高權威たる模範佛和辭典を更にコ	白水
新和佛辭典		松井知時	製布製	一三三頁	送價	三、一五八〇	先人の陥り易き過失を避け、佛語研究者の不便とする缺點を補は、爲上田松井の兩先生が	大倉

新佛蘭西語自修の根柢	佛蘭西語動詞變化の栞	佛蘭西語獨修	佛蘭西語辭典	佛蘭西語發音及文法	佛蘭西語初步獨修	佛蘭西語自修の根柢
藤崎俊茂	佛蘭西文學會	浦口善爲	松井知時	前田越嶺	前田越嶺	藤崎俊茂
八〇〇頁	三一頁	五三頁	一四〇頁	三三頁	三三頁	八〇〇頁
三、五〇	一、〇〇	一、〇〇	一、二〇	一、〇〇	一、〇〇	三、五〇
自然法式に則り綜合的に進み其の他一切を説く萬國音符號を採りし尙獨語を比較對照するに初歩より高級に至る新式獨習書。	佛蘭西語動詞變化の栞	佛蘭西語辭典	佛蘭西語發音及文法	佛蘭西語初步獨修	佛蘭西語自修の根柢	佛蘭西語自修の根柢

獨逸語

あきぶ王物語	偉人ベリクレンス、天の鍵	一寸法師ムツク	對譯ウエルテル	ウエルテルス	エソップ物語	エミリア、ガロツテ	大倉造に小倉造	蛙の王様	簡易獨逸語讀本
獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	獨乙文學叢書	小池堅治
每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	每編讀切送價	菊判洋裝送價
〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	〇、三〇	一、〇五
獨逸文學研究の手引として編まれた獨逸文學叢書の第一編であつて、譯文明快註釋精細。	偉人ベリクレンス、天の鍵	一寸法師ムツク	對譯ウエルテル	ウエルテルス	エソップ物語	エミリア、ガロツテ	大倉造に小倉造	蛙の王様	簡易獨逸語讀本

ギイゲスと彼の指輪	吹へつべル	丸善株式會社	三六判 二〇頁	一、二〇八〇	此劇は其心理描寫の傑出に於て性格描寫の圓熟の精練に於てハツベル作中第一位とす。	丸善株式會社
新訂丸善獨逸語叢書 第一巻 クラシック 戯曲物語	丸善株式會社	二〇頁	一、五八〇	このものを選ぶに好適、筋書論を録したるもの、教材として好適、筋書論を録したるもの。	丸善株式會社	
グリムお伽噺講義	小笠原 稔	四六判 二九頁	一、五八〇	グリムお伽噺の選りすぐられたるもの、児童に好適、筋書論を録したるもの。	日獨書院	
グリム童話	三浦吉兵衛	三六判 二〇頁	一、〇八〇	本書は近時生硬なる翻譯の頻出する間にあり、簡明要約の譯文として、児童に好適、筋書論を録したるもの。	日獨書院	
ゲーテ座談集	登張信一郎	一七〇頁	一、六三〇	本書は獨逸文豪ゲーテが生前の技藝に關する座談九十一篇を蒐め、その中に、高等學校及大學の教科書として最も適當の書なり。	大倉書店	
ゲーテ短篇集	伊藤武雄	三六判 二四〇頁	一、〇八〇	極めて非凡なる直感的對象の考察の力と極め、その短小説三篇を精選し、譯文を附したるもの。	郁文堂	
ゲーテとの談話	片山正雄	三六判 五〇頁	二、一八〇	本書はゲーテの研究の模範的拔萃書に信賴すべきもの。ケルマンの手記の模範的拔萃書に信賴すべきもの。	郁文堂	
湖	三浦吉兵衛	三六判 一三〇頁	〇、八八〇	本書はライオンハルト、エリサベト二人の戀物語で、彼等が振分髪を生立から湖畔の離別に至る迄を懇切な註釋を附して譯されてゐる。	郁文堂	
自修獨逸文法の要領	小笠原 稔	一〇九頁	〇、八四〇	獨逸學者の爲に獨逸文法の要領を一個の門に入らんとするや、立案には誠に良師友であります。	日獨書院	
食用の寶石	獨逸文學叢書	一〇五頁	〇、三四〇	これも獨逸文學叢書の一つで、樂しい氣分で、樂々と獨逸語を勉強する事の出来る新しい試みである。	有朋堂	

新選獨逸文典	山口秀太郎	三六判 一〇六頁	一、〇六〇	獨逸文法の要領を捉へ難易の按排宜きを得、至る感ぜしむる事なき絶好の文法書であります。	日獨書院
新獨逸語讀本	小池 堅治	三六判 一〇二頁	一、〇六〇	獨逸文法の要領を捉へ難易の按排宜きを得、至る感ぜしむる事なき絶好の文法書であります。	日獨書院
新獨逸語讀本	藤井信吉	三六判 一〇二頁	一、〇六〇	獨逸文法の要領を捉へ難易の按排宜きを得、至る感ぜしむる事なき絶好の文法書であります。	日獨書院
ススキデリー嬢	小野澤百八	三六判 一〇二頁	一、〇六〇	獨逸文法の要領を捉へ難易の按排宜きを得、至る感ぜしむる事なき絶好の文法書であります。	日獨書院
スティーエンフォールの窓	獨逸文學叢書	一〇〇頁	〇、三四〇	これも獨逸文學叢書の一つで、樂しい氣分で、樂々と獨逸語を勉強する事の出来る新しい試みである。	有朋堂
大正獨逸辭典	保志虎吉	三六判 二八〇頁	三、一七〇	本書は特選の譯文を洗練して、無用の冗譯を廢し、明瞭に原語の意味を傳へてあります。	三省堂
大正獨逸辭典	橋本清之助	三六判 二八〇頁	三、一七〇	本書は特選の譯文を洗練して、無用の冗譯を廢し、明瞭に原語の意味を傳へてあります。	三省堂
獨逸近代名詩選	西原泉之助	三六判 一〇八頁	〇、八八〇	高等教育を受ける者、殊に心理學自然科學を學ぶものと、獨逸語を授くるに最も切なる教材を選み、原書讀破の力を急進せしむるに於ける、切なる教材を選み、原書讀破の力を急進せしむるに於ける。	丸善株式會社
獨逸現代詩人選	藤森秀夫	三六判 一〇八頁	〇、八八〇	高等教育を受ける者、殊に心理學自然科學を學ぶものと、獨逸語を授くるに最も切なる教材を選み、原書讀破の力を急進せしむるに於ける、切なる教材を選み、原書讀破の力を急進せしむるに於ける。	丸善株式會社
獨逸現代詩人選	藤森秀夫	三六判 一〇八頁	〇、八八〇	高等教育を受ける者、殊に心理學自然科學を學ぶものと、獨逸語を授くるに最も切なる教材を選み、原書讀破の力を急進せしむるに於ける、切なる教材を選み、原書讀破の力を急進せしむるに於ける。	丸善株式會社

教科書 自習用	獨逸語研修 上下	橋本忠夫	菊判布裝 四七五頁送	三、一〇〇	頗難な文法を簡明に學ばんとする者良師を獲るに難き自修文章は本書に就かれよ本書の明快簡潔なる國語文章は丁寧懇切に諸君を指導す	南江堂
	獨逸語自修自在	柏谷眞洋	菊判洋綴 四七〇頁送	三、一五〇	語學の必要は文明の進むに従ひ何人も感ずるところである本書は獨逸語の權威者柏谷先生が獨逸語を學ぶ人の爲に特筆せられた名著	廣文堂
	獨逸語自修書 前編	水野繁太郎	四六判布裝 後三〇頁送	各一、五〇〇	獨逸語のほんとの第一歩から誰にでも勝る落れならぬかに懇切に獨逸語の自修が出来る	有朋堂
	獨逸語自習書	文池、年岡	四四判布裝 四四四頁送	一、〇八〇	英語の時代より獨逸語の時代に移らんとする傾向にある時、その自習書として第一に推すべきもの、親切なる用意を盡して講述さる	博文館
	新獨逸語自修の根柢	藤崎俊茂	四八判布裝 八五〇頁送	三、二七〇	自然法式に則り綜合的に進み文法其他一切を照す、極めて初歩より高級に至る新式獨逸語	太陽堂
	獨逸語自修文典	柏谷眞洋	四八判洋綴 二一四頁送	二、二〇〇	本書は初學者の落入り易い誤文と訂正文とを挙げ、又多くの誤用を注意するべき事項を留意精説す	廣文堂
試験問題	獨逸語詳解	日獨書院	四〇判紙裝 一〇〇頁送	一、〇四〇	大正元年以來各學校の入学試験問題を集めて懇切なる解答を施したものであり参考書である諸君には此上ない指導者であり参考書である	日獨書院
最新	獨逸語獨修	内山壽升	四八判布裝 約三〇〇頁送	一、一五〇	著者苦心數年に於いて完全なる獨逸語を編述せなく、容易に獨逸語の堂奥に參するを得べし	尙文堂
初等	獨逸語獨修	上村、菊池	四八判布裝 二八八頁送	一、四八〇	全獨逸語を解せざる初學者をして、先づ獨逸語の如何なるものかを知るしめ、順次習熟博して實用化するまでの指導をなす	博文館
醫學家	獨逸語獨修書	村田正太	四八判洋裝 四三餘頁送	五、一八〇	卒業生以上百三十七回で少も現在の高等學校的	吐鳳堂

	獨逸語發音圖解	九山通一	四八判洋裝 一〇〇頁送	〇、六四〇	獨逸語發音狀態を前面側面外模様の四方面から精巧な寫眞圖で一々説明を加へ一見教師に就て實地演習をなすの感がある	南江堂
	獨逸散文集	金田鬼一	四八判洋裝 一五六頁送	一、〇五八〇	本書獨逸文の簡易なる短篇を集めたるものに教科書として用ひらる	大日本圖書株式會社
	獨逸新聞の研究	獨逸文學叢書	每編讀切 一〇〇頁送	〇、三四〇	新聞には又新聞の文體がある、本書の一卷をけ、ばそれ獨逸語の新聞の讀みこなし得る力がつけ、獨逸語の格の變化を明かにし用法を	有朋堂
	獨逸單語カード	藤井信吉	八五〇枚入 函送	二、一五〇	獨逸語の格の變化を明かにし用法を	金港堂
	獨逸讀章集	佐久間政一	四六判洋裝 一〇〇頁送	〇、八〇〇	一卷は先づ簡單な分會話文により獨逸文法の輪廓を要するに各作家の傑作を集む	丸株式會社
	獨逸文法教科書 前編	大村仁太郎	四八判紙表 後一〇頁送	前、六五〇	所謂俗稱三太郎文法にして邦語を以て獨逸文法を簡明に記述せしものである其特色及價值	日獨書院
	獨逸文法教科書 後編	山口秀太郎	四八判紙表 後一〇頁送	後、五五〇	既に世人の熟知する所であり、至難な獨逸文法は斯うして學んでこそ始めてよく理解が出来る	有朋堂
	獨逸文法自修書 前編	水野繁太郎	四六判紙表 後三二頁送	各一、五〇〇	やうに日本の學生の求める所を、至難な獨逸文法は斯うして學んでこそ始めてよく理解が出来る	有朋堂
	獨逸文法自修書 後編	水野繁太郎	四六判紙表 後三二頁送	各一、五〇〇	やうに日本の學生の求める所を、至難な獨逸文法は斯うして學んでこそ始めてよく理解が出来る	有朋堂
	獨逸文法辭典	片山正雄	四六判紙表 一〇〇頁送	四、一八〇	聯文法の部と辭典の部とから成つてゐる二者關聯して、而も各獨立して、立派な役に立つ	有朋堂
英文法對照	獨逸文法書	權田保之助	四六判紙表 三四四頁送	一、〇五八〇	獨逸文法の眞諦を説破し、一々之に對する英文法を脚註對照せしめた記録的速作である	有朋堂
成句例	獨逸文詳解	井上忻治	四八判紙表 三三〇頁送	二、一五〇	本書はあらゆる獨逸語の困難を解き讀の秘訣を授け、同時に作文の練習に資せんとするも、一般獨逸語學生には絶好無二の指南書	東海堂

獨逸留學生通信	小池堅治	一〇二頁	一、〇二八	全篇二人の兄弟が語學研究の爲獨逸に留學し其見聞せる事實を國元へ書送れる體裁の下に獨逸語界に二十有五年間唯一の光を放てる三太郎讀本を谷口先生の根本的改訂を加へられ	丸株式會社
訂改獨文讀本 卷三 獨文	山口秀太郎	一四四頁	一、〇〇六	獨逸讀本に谷口先生の根本的改訂を加へられ	日獨書院
增獨文和譯研究	大津順康	三四〇頁	二、一〇二	動詞や格の注意から單語の記號法物質名詞の等義分詞の誤用類形語副文章の種類讀本研究の意圖を以て須知として逐一に説明されてゐる	郁文堂
對英獨譯法研究	佐久間政一	一八〇頁	一、一三二	本邦には嘗て類書を見ない好著述で之に依つて(英語)を譯して利用して容易に會得する事を得	郁文堂
珍袖獨和辭典	三浦吉兵衛	九〇〇頁	二、〇〇〇	内容が充實して厳正で引用は簡易携帶に便する事を得	有朋堂
新獨和大辭典	登張信一郎	三三六頁	六、二七〇	獨逸語學の權威たる著者が六年間の熱血を傾注して、獻身的に編纂せる一大産物なり	大倉書店
最獨和法律經濟辭典	井上忻治	四六二頁	七、二〇四	世に定評あり法律經濟政治商業社會哲學全餘の巨著術語法學略字解獨乙立法年表を収む	東海堂
珍袖獨和獨辭典合本	三浦、權田、外二名	製革天金	三、〇八〇	袖珍獨和獨をそのまゝ合せ綴つて一冊とし上に備へるものとして最も便利である	有朋堂
悲劇サツフオ	グレルバルツ、尾英四郎	三三〇頁	一、〇三八	橄欖の花咲く希臘に咲き出でたるミユウズの哀音側々として譯文又肺腑を貫く註釋十數頁	郁文堂
一口噺百廿題	獨逸文學叢書	二〇〇頁	〇、三四五	獨逸文學叢書の一編で、獨逸語の眞の實力を涵養して得べき絶好書である	有朋堂

フアウスト	ゲイ	三六六頁	〇、八八〇	詩聖ゲーテが著作中の最大雄篇にして然も世界の傑作として獨逸文壇を代表するべき名著	郁文堂
增複式和文獨譯	大津順康	四一〇頁	二、一〇二	恐らく獨逸語を學ぶ者で本書の歡迎を受けたる名著である今大改訂に際し五十頁を増補	郁文堂
新訂丸善獨逸語叢書第二卷	丸善株式會社	二〇〇頁	〇、〇六〇	獨逸物理學者ヘルムホルツの思索と研究論文の教材に資し科學原書讀破の名文を採りしむ	丸株式會社
冒險奇談	獨逸文學叢書	一〇〇頁	〇、三四五	痛快な冒險の奇談が獨逸語によつて例へば活寫の勉強はこれやうに面白く楽々と讀める	有朋堂
村のロメオとユリア	上村清延	二七〇頁	〇、三〇八	テラ1の傑作中最も有名であり又一般に最も愛する物語と見做されて居る仇同志の悲劇的相愛も描いた物譯文極めて謹嚴流暢の註釋十餘頁	郁文堂
雪姫兄と妹	獨逸文學叢書	一〇〇頁	〇、三四〇	獨逸語の面白く編んである、堅苦しいのみのみとして逸話の生命ではない	有朋堂
わが幼年時代	佐久間政一	一五〇頁	〇、八八〇	獨逸近代戯曲の大家ヘッセルの自叙傳にして譯文のみならず、脚註に附して學習に便する	郁文堂
珍袖獨和辭典	權田保之助	九〇〇頁	二、〇〇〇	和獨の辭典として具備さすべきあらゆる要件を最高限内に遺憾なく収録した好辭典である	有朋堂
和文獨譯	澤ア井要一	二〇〇頁	〇、五六〇	最近十年間即ち大正十年末迄の各種官立學校入學試験問題から適當と認められたもの七五〇餘題を採り單語熟語をA B C順に排列索引を附す	南江堂

簡易日露會話	八杉貞利	三判洋裝 一七〇頁送	一八五	本書は未だ充分に露語を解せず或は僅に門戸たを窺ひたる初學者等に對してよく分る様説明す	大倉書店
初等露語讀本	八杉貞利	三判洋裝 一七〇頁送	一八三〇	常談の進んだ我露語學習者の爲に八杉教授が編纂せる理想的教本なり卷末に詳解を附す	大倉書店
新日露會話	矢野太郎	エヌ、ペ、オボケツト ウツエフ 矢野太郎 總布裝	〇九五	▲露西亞文學▲陸海軍▲發音▲代名詞▲地名▲度量衡▲時▲陸海軍▲商業會話▲書翰文の書式等	大阪屋號
模範日露露日會話	スミルニツ	ボケツト	一、五三〇	▲最も必要なる言葉▲人に關する會話▲天文▲及天氣▲海上旅行▲食事▲病氣▲紹介▲自動車▲料理▲理髮▲海關▲電話▲電報▲爲替▲料店	大阪屋號
初學露語研究	西海枝靜	二六〇頁送	〇四六〇	全く露語に就て知識なき初學者をして知らず切に説けるもの	博文館
訂增新式露語獨修	山口虎雄	三六〇頁送	〇四八〇	新に露國との交通開け露語修熟の必要愈々迫るを以て會話筆書に通ぜしむるに至る	博文館
露語讀本	ミヘエフ	九五頁送	〇〇四〇	本書は露西亞本國に於て外國人に露語を教授する爲に特編せられたる讀本を翻刻せし	松邑三松堂
日本用露語發音指針	トドロウイチ	二四頁送	一、八三〇	東京外國語學校にて多年露語教授の實験に基き特の露語發音練習書として唯一の書なり	大倉書店
露西亞語學階梯	八杉貞利	二九〇頁送	一、八八〇	露語教授に經驗多き著者が語法材料と例題の選擇とに意を用ひ文字及發音外九品詞と變化等詳述し動詞變化一覽前置詞索引を附せり	大倉書店
露西亞語書簡文	トドロウイチ	一四四頁送	一、一八三〇	著者が多年露語教授に従事せるもの殊に八杉教授の校閲並に説明を添ふ最も理想的書簡文なり	大倉書店

露西亞語書簡文	ア、エン、トドロウイチ	三判洋裝 二二六頁送	二、一六五五	文法は新文法により説明周到用語豊富にして業露國旅行者の必携すべき好指針なり	大倉書店
露西亞語獨修	内藤三雄	六〇〇頁送	三、一三二〇	日露國交は開かれたが露語を學ぶ機關がない解するやう一般の智識を與へ得るもの	崇文堂
新文字法に據る露西亞文法	八杉貞利	四六頁送	一、一八五〇	新文字法に據る發音より説き起し各種文例練習問題に掲げ之に一々註釋を附したれば從來難解たりし露語文法も容易に修得さるべし	大倉書店
露和字彙	古川常一郎	四六倍判 二〇〇餘頁送	一八、三〇六〇	雅俗を通じてあらゆる露語を網羅した唯一の大字典で語數二十萬言を收めてあらある日露の關係密接の今日需要の廣いば當然である	大日本圖書
新露和大辭典	鈴木於菟平	三判布裝 二六六頁送	七、二五七〇	編纂に費したる歲月は六星霜稿を改むる事數回に及び其包含する量に於て完全せる質に於て歐米の大辭典に比するも些の遜色なし	大倉書店
西班牙語 伊太利語					
初伊太利語獨修	石井昇	池判布裝 一八〇頁送	一、四〇六〇	從來適當なる自習書なかりしため近づき難き觀ありし伊太利語も、本書出でて、其初歩より獨學し得るの道を開く	博文館
西班牙語會話	金澤一郎	三判洋裝 三九九頁送	二、一五〇〇	スペイン語は英語に次げる世界語なり近時南洋南米に渡航する者の多き際唯一のカイドとして此の好書あるを見のがすべからず	大日本圖書
日西會話	金澤一郎	菊半裁價 一一五頁送	〇、五四〇	日常缺くべからざる緊要の單語及び慣用語句並に平易の會話を集め初學者の爲めに便利を旨として親切に編纂してある	大日本圖書

羅甸、葡萄牙、ブラジル語

ぼろとがる語會話	金澤一郎	ポケット型 一五頁	送價	〇六〇	單語より十語ぐらゐ迄の會話を收め渡航者がは假名を振りて読み易くしてあり。	大日本圖書株式會社
初葡萄牙語獨修	菊池	二九四頁	送價	〇四〇	葡萄牙語の修得に就て恰好の獨習書なきを憂ひ其初歩より解説せる好著。葡萄牙語の大體博に通過する捷徑は此一書の熟讀にて足る。	博文館
羅甸語彙	前田越嶺	百數十頁	送價	一八〇	本書は羅甸語句をABC順に蒐録して之に譯語を添へ尙其中の難解の語句には特に注を解を加へたるものにて一種の小辭典なり。	博文館
羅甸語初步獨修	前田越嶺	約七〇頁	送價	一八九〇	我邦有数の羅甸學者前田氏が羅甸語の眞の發音法より文法會話選文等に至るまで初學者に發獨修し得せしめんことを期したり。	博文館
馬來語獨修	池田	二五四頁	送價	一〇四〇	南洋一帶の外交語として近時殊に其必要を認めらるゝに至つた馬來語につき獨學にて修得せらるゝにやう親切な説明を施してある。	博文館
支那語	支那語					
華語教科書	編輯求	局堂	送價	一八〇	最新編纂の支那語教科書である課程進行の順序が正しく簡より繁に入る秩序整然たるは本書の特色である。	博文館
華語教科書譯本	石山福治	八六頁	送價	一七〇	最新教科書中の白眉たる華語教科書を全部日本語に譯したものである。獨學自習者は必携のもののである。	博文館
華語初階	張廷彦	一七〇頁	送價	一六〇	初等支那語教科書中尤も特色を備へたものである。有力な教授が本書を用ふれば徹底したる學力を學生に付與する事が出来る。	博文館

華語捷徑	張廷彦	五九頁	送價	〇五〇	支那語に通ずるは多讀よりも精讀にありとの見地から著されたのが本書である。片々たる小冊ではあるが少しも無駄の無い書である。	博文館
官話指南	吳鄭啓永	二三四頁	送價	一五〇	支那語教科書中尤も古いものゝ一つであるが世界中の名前の弘まつて居るものも亦此書である。各國語の譯が出来て居る位である。	博文館
官話指南總譯	吳壽	二六四頁	送價	一八七〇	有名なる官話指南を逐語逐句譯したもので難解の熟字は別に説明を加へてある。原書と併せて必携のものである。	博文館
官話談論新篇	金國道	二〇一頁	送價	一八五〇	高等會話教科書として本書は充分の内容を有して居る。歐米人の支那語を學習する者は本書と官話指南の兩書を多く使用する。	博文館
現代支那書翰文例解	石山福治	三五〇頁	送價	二五七〇	支那の日用往復文を分晰説明したものである。から、本書一冊あれば往復文を読むことも出来る。新時代の高等支那語教科書である。華語初階を讀了したる上、本書を用ふれば丁度程度の連絡がよる。	博文館
最新官話談論篇	張俊廷	二四四頁	送價	一八五〇	支那語速成の爲唯一の良書の稱ある宮島大八支那語の急就篇に就て講述せるもの短日月の間に支那語に通せんとするの士の好同伴とす。	博文館
北京官話自習便覽第一篇	宮島吉敏	二四一頁	送價	二〇〇	初歩の會話より日常會話の總てを極めて平易に親切に指導せるもの支那語研究者は勿論支那の現代文則ち公文新聞雜誌の記事廣告商業文一般尺牘等の各體を集めたものである。支那の全部實際的の材料を満たされて居る。	大阪屋號
實用支那語會話	加藤鎌三郎	三二〇頁	送價	〇九五〇	支那の現代文則ち公文新聞雜誌の記事廣告商業文一般尺牘等の各體を集めたものである。支那の全部實際的の材料を満たされて居る。	大阪屋號
支那現代文教本	井上翠	一八八頁	送價	一五〇	支那の現代文則ち公文新聞雜誌の記事廣告商業文一般尺牘等の各體を集めたものである。支那の全部實際的の材料を満たされて居る。	博文館
支那語教科書	岡本正文	一六四頁	送價	一三〇	多年教授の實驗から出來たのが本教科書である。與へるには本書が尤もよる。	博文館

支那語教科書總譯	木全徳太郎	二六頁裝價	一、一五〇	岡本氏の原書を全部日本語に譯出し、熟字は別に摘出して詳解を施し親切丁寧に出来て居る。	文求堂
支那語教科書發音編	岡本正夫	三頁裝價	〇、四九〇	支那語發音の練習に使用すべき教科書である。正則に支那語を教授する學校では必ず使用せねばならぬ必要があらうと思はれる。	文求堂
支那語語法全	宮島吉敏	菊判洋裝價	二、一五〇	多年の経験に有する著者が實験に基き講述せしものにして分類適切解詞の覆合最も詳其類を見ざるものである。動詞の覆合最も詳	前田干城堂
支那語辭彙	石山福治	三二六頁裝價	三、一〇〇	日常携帶用の支那辭彙で支那語一萬數千に片假名の發音を付け、日本譯語を付し完全なる索引二種を添へてある。	文求堂
支那語助辭用法	青柳篤恒	一頁裝價	一、一三〇	支那語に最も多く使はれて、了とか的とかいふやうな助辭と稱せらるるものを説明したものである。	文求堂
支那語大辭彙	石山福治	二〇〇頁裝價	六、二七〇	支那の口語現代文語に使用さるる熟語數萬を發音の羅馬字順に編し日本語を其れに對照したる完全なる支那辭彙である。	文求堂
支那語獨習	打田重治郎	三三四頁裝價	一、一八〇	支那語學の重要原書たる急就編を基礎とし此の原文に重念を附し發音及四聲には羅馬字を以て之を示せる空前の完備せる獨習書なり	大阪屋號
支那書翰文初步	岡本正文	一六〇頁裝價	二、一五〇	從來の支那書翰文を説く書は支那人に適して分り易く實際に適切な取材を懇切に説明せり	大阪屋號
支那聲音字彙	岡本正文	二四四頁裝價	一、一三〇	漢字音を羅馬字で正則の支那語の發音を付け一冊を備ふれば大層便利な字書である。何人も支那で創作された童話歌謠の内から特に面白	文求堂
支那童話歌謠研究	米田祐太郎	三〇〇頁裝價	一、一八〇	支那で創作された童話歌謠の内から特に面白	大阪屋號

支那童話集	矢野藤助	一〇九頁裝價	一、一八〇	支那語對譯であるから、支那語の練習用にも趣味のあるものである。	文求堂
中華國語教科書	清水元衡	四六九頁裝價	一、四三〇	新式の方法により編纂された教科書で、初級新式の中級の二冊に分れて居る。東京外國語學校其他で教科書として使用されて居る。	文求堂
中日璧通商會話	吳廷彦	一五頁裝價	一、二一〇	著者の實験したる日支貿易の事柄を、日支對譯教科書として尤も適當である。	文求堂
朝鮮語會話	山本正誠	二二〇頁裝價	〇、九四〇	單語から熟語、熟語から會話になるまで、會話から應用のもの、誰でも直ぐ覺えらるゝ好参考書	大阪屋號
朝鮮語研究	山本正誠	三四〇頁裝價	一、一八〇	著者が多年の研究を傾倒せるもの。朝鮮語の如何なるものなるかを知らんとする人は勿論の語學研究者の一讀すべきものである。	大阪屋號
朝鮮語の先生	崔在翊	三〇〇頁裝價	一、一五〇	朝鮮語を研究せんとする人々、初心者の方より親切丁寧に各項目を擧げて説明し次第に易	大阪屋號
支那動字分類編全	張廷敏	四九七頁裝價	四、一〇〇	舊版動字分類大全を改訂邦譯せるものにして精細動字分類大部を人事部、物理部に大別し句數千五百餘を収む學者を裨益する大なるなる信	前田干城堂
支那人日華會話入門	本間良平	一七〇頁裝價	〇、七六〇	本書の目的は専ら支那人の日本語研究の用に供せん爲めに編み支那人の日本語研究の用に供せん爲めに編み支那人の日本語研究の用に	大阪屋號
日支小辭彙	石山福治	四一〇頁裝價	二、一〇〇	大辭彙の方には羅馬字引であるが、此書はイロハ順から組織され、輕便此上もない寶典である。	文求堂
日支大辭彙	石山福治	一五八〇頁裝價	二、三〇〇	日本語から支那語を引出す我邦唯一の大辭書。熟語應用例も示してある。	文求堂

記憶するに易く 實用に適する **日満會話** 富山誠一 袖珍判 一五〇頁 送料 一〇五〇

北京風俗問答 加藤録三郎 四六判 四〇一頁 送料 一、一五〇

エスベラント

初等 **通信講習用 エスベラント講義録** エスベラント教育協會 七四二頁 送料 〇、七四〇

歴史

アイヌの研究 金田一京助 四六判 四五六頁 送料 三、二五〇

アイヌ話 アイヌラツクルの傳説 金田一京助 菊半折 一二五頁 送料 〇、四四〇

新しき年中行事 小林篤里 美表装 四六判 四〇頁 送料 〇、四〇〇

概観世界史潮 坂口昂 菊判 七二七頁 送料 五、二七〇

秘神様 の戀 樋口紅陽 三三〇頁 送料 一、一五六

原始時代の宗教と其藝術 井上芳朗 三三〇頁 送料 二、一五〇

興亡五千年史 小林篤里 美表装 四六判 四〇頁 送料 〇、六〇〇

模最新世界年表 三省堂編輯所 三六判 三六〇頁 送料 一、一五〇

史學とは何ぞや 橋 惠勝 四六判 二四〇頁 送料 二、〇〇〇

人猿タアザン 天岡虎雄 三二二頁 送料 一、〇〇〇

正史上のロマンス 中島孤島 四四〇頁 送料 一、一七〇

新編世界史年表 妻木忠太 有朋堂 三三五頁 送料 一、〇二〇

世界史の使命 坂口俊雄 四六判 二六六頁 送料 一、一七〇

世界大革命史 野中春洋 三〇〇頁 送料 一、一六〇

世界讀史年表 齋藤斐章 一、二〇〇

歴史を流すに於けるものは其時代に通過せざるべからず 世界史の機軸を其正確を以て定評あるものなり

日本書院 大日本圖書株式會社

岩波書店 日本書院 大日本圖書株式會社

三省堂 丸木書店

早稲田大學出版部

有朋堂

岩波書店

日本書院

大日本圖書株式會社

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

丸木書店

世界文化史講話	ウエーブルス 秋庭俊彦譯	四六判 六〇餘頁	四、二〇	世界の構成より説き起し人類發生を示し歐洲史に就ては詳細な歴史を詳説し日本の文化史	白揚社
世界文明史 全六卷	バツク 西村二郎譯	四六判 各四〇頁	各一、四〇	歴史の起源から十九世紀に至る人文發達の跡をたづねて文明の本質を知る好資料の大本	而立社
前世界史	横山博士	菊判洋装 七〇〇頁	四、一八〇	世界の開闢より説き起し、次に地球の創成を述べ更に無水時代と無生物時代の變遷と生物	早稻田大學出版部
文化人類學	西村眞次	四六判 挿書多入	二、一八〇	人類學の時代は來り本著はその第一書本書は考古學、工藝學、社會學、言語學、七俗學の五方面より、具體的に人類文化の進化を説述	早稻田大學出版部
歴史と教育	大西友太	四六判 五三〇頁	三、一五〇	國民的個性の現在に於て凡ての歴史問題を具體的に解決すべき方法を詳述せる名著、歴史家は勿論、一般國民の必讀の良書である。	寶文館
歴史とは何ぞや	小坂野口 二昂	三六判 三四六頁	一、一七〇	歴史研究の方法に就て最熱心に考究した著者の數ある著述中最も高貴の「歴史の方法」を短縮し一般讀者への手引として配應を加へて述作	岩波書店
少年歴史の庫	教育通俗會	各五〇頁	各一、二〇〇	春、夏、秋、冬の各冊に分つ、古今東西に亘る英雄豪傑學者名僧などの逸話内外大戦の物語などを満載した家庭教材の好資料	博文館
大正年間試験問題講義 歴史之部	瀬川克三	三五〇頁	一、一五〇	大正元年より十三年迄の高等専門學校入學試験問題の總てを網羅し之に懇切詳密な解説を施したもので受験參考として絶好適切な書	東海堂
史學叢書 歴史の理論及方法 第五編	植村、イ 安藤譯	二二〇頁	一、一五〇	純史學者にして理論家たる著者が史學の根本問題に就き公表した重要な論文にして歴史の本質使命と其研究法とに對する力強い名著	岩波書店
舊約書の歴史文學	渡邊善太	四六判 七五〇頁	三、二五〇	本書は「ヒアル歴史文學の發達」他十五講の解説をなしたものである。	寶隆社

日

本

中學歴史要覽 上下	鹿毛喜久太郎	四六半裁 大六冊	各一、三〇〇	本書は基礎根本を明確にす教科書に基き重要事項を悉く網羅す解し得練習受驗好參考書	弘導閣
足利時代史	田中義成	菊判布装 三六二頁	三、二二〇	足利時代を通じて著者の該博なる史眼によりて忌憚なき批判を加へ當時の真相を明かにしたもので國史研究者必讀を要する書である	明治書院
改訂 維新後大年表	妻木忠太	特種判 七〇〇餘頁	三、一五〇	維新後は端的に吾々の生活背景である。その間の巨細漏らざるを掲げて些の遺憾がない	有朋堂
日本國誌 越後・佐渡	太田亮	四六判 三一二頁	一、〇八〇	典籍古文書見るに從つて涉獵し、簡明なる説明批評を加へたるもの。地名、沿革、氏族、神社、佛閣、雜載等、史籍の精、地誌の萃。	磯部甲陽堂
江戸から東京へ (1)	矢田挿雲	四六判 三五〇頁	二、一五〇	幻の如く消え去つた舊東京の面目を羅如とて傳へるものは獨り本書あるのみである。	東光閣
江戸から東京へ (2)	矢田挿雲	四六判 三四五頁	二、一五〇	下谷區(下)。淺草區(上)。	東光閣
江戸から東京へ (3)	矢田挿雲	四六判 三三七頁	二、一五〇	淺草區(中)。	東光閣
江戸から東京へ (4)	矢田挿雲	四六判 三五三頁	二、一五〇	淺草區(下)。本所區(上)。	東光閣
江戸から東京へ (5)	矢田挿雲	四六判 三六六頁	二、一五〇	本所區(中)。	東光閣

國史學習指導原論	永良郡事	三六二頁	製價二、五〇	弘學館
國史美談(上中下)	北垣恭次郎	三〇五頁	製價一、五〇	日實業社
古事記及日本書紀の研究	津田左右吉	六六〇頁	製價四、二〇	岩波書店
古事記新講	次田潤	七〇〇頁	製價五、一〇	明治書院
古事記神話の新研究	石川三四郎	三八〇頁	製價二、一七〇	白揚社
滑稽日本史	町田柳塘	六五〇頁	製價一、一八〇	日本書院
受参考日本史	杉山助之進	五二四頁	製價一、〇八〇	大日本圖書株式會社
新き参考日本歴史	藤森政次郎	七四〇頁	製價二、二〇〇	崇文堂
改訂史蹟めぐり	文學博士 大類伸	三八四頁	製價一、〇六〇	博文館
日本國誌 信濃	太田亮	二八八頁	製價一、〇八〇	磯部甲陽堂

趣味の日本史	新保磐次	四六〇頁	製價二、二〇〇	金港堂
自學自習趣味の日本歴史(上卷)	梅本辰彦	四七〇頁	製價一、九二〇	三友社
尋常小學國史掛圖	小堀朝明	五五〇頁	製價二、一八〇	東京造書館
尋常小學國史地圖	東京造書館編輯部	四六〇頁	製價七、二〇〇	東京造書館
少年日本歴史讀本	文學博士 萩野由之	四一〇頁	製價二、一八〇	博文館
神祇史綱要	宮地直一	二四六頁	製價二、一〇〇	明治書院
思想廻轉 新國史教育	中野八十八	四一〇頁	製價二、一八〇	天地書房
新講日本通史	太田亮	四六〇頁	製價二、一八〇	文獻書院
神代史と宗教思想の發達	津田敬武	六九八頁	製價四、二八〇	内外書房
神代史の研究	津田左右吉	六二四頁	製價三、二七〇	岩波書店

本書は現代の新教育思潮と最近の思潮を汲み、著者多年の思索と経験に依りて著述せられたるもの、新指導原理を究明し、實際問題を透徹解決す。

上巻は神代より南北朝合一まで、中巻は足利義満より徳川秀忠まで、下巻は徳川家光より和判條約まで史實に基いて美談を集む。

著者は日本古代文學の權威本書の價值亦言を要しない。我上代史研究に於ける一つの新しい試みとして此書を學界に提出する。

古事記に懇切丁寧な詳解を下し、史的科學の新智識に基づいた周密な考察と批評とが加へてある。國文國史神道研究家の好参考書。

古事記を徹底的に解剖して高天原を小亞細亞にありとし、一々論據を示し我神代史に一大革命を齎したるもの。歐洲諸學者の推獎せし書。

さまじめな日本史を滑稽文に定評があつた柳塘氏の名文に陽氏氏が更に面白味を加へた。根柢とした滑稽日本史面白事面白事。

高等學校及専門學校受驗用の参考書で現代の類書中最も有効なるものとして好評噴々たるものである。

著者が経験上の智識を根柢として時代的觀念史實の主要を知らしめ、學生の受驗用として精選をされたのみならず、國史教育家に好参考書に觸るゝ毎に古を偲び今を思ひて綴り成せる史談であり、紀行であり、且案内記である。

典籍古文書を見るに從つて涉獵し、簡明なる説明批評を加へたるもの。地名、沿革、氏族と古城、神社、寺院、雜載等本章數十項に分つ

乾燥無味な史實の羅列を以て足れりとせず、趣味ある傳説逸話な多く取り入れて、讀過不知趣不識讀史の興味を覺えしむる好著である。

本書は首尾一貫せる歴史の體系を會得せしめ、歴史的眼光を養はしめ、津々たる興味の中に歴史の學習をなし、遂げ得る歴史參考中の白眉だ。

國定尋常小學國史に準據して教授用として編纂したもので、尋常小學の國史教授に必要を缺くべからざる良圖である。

國定尋常小學國史に準據し、神武天皇の御東征より歐州大戦に至る間の重要なる歴史地圖十二葉を輯めたもので、國史教授上効果が多い。

一)天の浮橋(二)大國主命(三)天孫降臨(四)橿原の宮(五)三種の神器(六)新羅征伐(七)鹿戸皇子(八)屋島境の浦の八冊刊行。

神社祭祀及び神道の發達變遷を叙し我が固有の敬神の道、祭祀の禮の淵源を極めたもの、神祇と國家との關係を知るに適切な書である。

國史教育の最も新しき思潮を汲める指導書也。

時代の推移、文化の大勢を序し其の詳説、論議、並びに神話、傳説、史談、傳記、系圖、詩歌、論等に至る迄詳細なる著者の功究を窺ふ可く。

神代史を材料として我が國の宗教思想の發達を主として最近の神話學考古學人類學により研究せし大著述蓋し出版稀に見るところ。

神代史の全體としての性質と其精神の研究で多くの異説の比較對照が其一半の仕事著者の所見は世の通説とは甚しく趣を異にせり。

註解神皇正統記	待島清九郎	三六判 クロス	送價 一、〇〇四	本書は一つの學術書として中等學校の副讀本と加へたるもの他書と同一視すべきにあらざる。	公文館
神皇正統記評釋	大町桂月	三二〇頁 洋裝菊判	送價 一、六二〇	北畠親房の心血を洩いた神皇正統記に丁寧の尊嚴な所以を知るには最も必要な書。	明治書院
新編日本史	弘道館編輯部	上下二冊 洋裝菊判	送價 二、〇八三	文部省檢定済	弘道館
神武天皇十代記	丸山正彦	洋一冊 菊一冊 布二冊 裁一冊	送價 〇、二四五	元正天皇の養老四年に一品舍人親王勅を奉じて起原、皇統巨裔の由來するところを知ること。	川流堂
裝束圖解	關根正直	拾壹枚 洋裝	送價 五、五〇〇	中古の裝束を圖解したもので、考證正確、印刷鮮明、小學校を以てはじめ中等學校の國史國語科の參考掛圖として無比の良圖である。	東京造畫館
訂増裝 東國圖解	關根正直	二六〇頁 洋裝	送價 一、五〇〇	國史國文の研究者は甲冑裝束に關する故實の一大要を心得置かねばならぬ本書はそれ等を一國圖解した者で宮殿調度圖解と姉妹篇である。	六合館
續國史美談	北垣恭次郎	四六判 四五〇頁	送價 一、八〇〇	前編は、ハルリス來朝より五稜廓の戰爭までを、後編は條約改正より日露戰爭時代を含む。	日實業社
續大日本歴史集成	青木武助	菊一冊 上下二冊 布一冊 裁一冊	送價 各九、二〇〇	大日本歴史集成の續編で著述の體裁は全然同大戦の結末に絡つてゐます。	隆文館
太古史闡明	井口丑二	三三二頁 洋裝	送價 二、一八〇	尾合合理的に研究、前人未發の新見を以て著眼徹抜、觀察精透、前人未發の新見を以て著眼徹	中央報徳會
大日本國辱史	樋口麗陽	四二〇頁 洋裝	送價 一、五八〇	本開闢以來の國辱事件を歴史的に事實を背景としてとして麗陽氏の快筆になれるもの。	日本書院

大日本裏面史	樋口麗陽	四一〇頁 洋裝	送價 一、〇八〇	一枚の紙にも表裏あり日本の歴史にも裏面なからんやである大阪落城にも淀君の秘史あり高野師直の淫事あり藤原時代の女性史あり。	日本書院
再訂大日本歴史	有法、文學博士 賀長雄	菊一冊 上下二冊 布一冊 裁一冊	送價 各四、五〇〇	卓越の識見を加へ量に於て共に處々に博士せらるゝ日本歴史の權威的名著。	博文館
大日本歴史集成	青木武助	菊一冊 上下二冊 布一冊 裁一冊	送價 各八、二〇〇	本書は本文の各項に古今の典籍から考證に必要なる引用を豊富に附して研究の便に資してあるところを特色とする。	隆文館
大名生活の内祕	三田村篤魚	四〇〇頁 洋裝	送價 二、一三〇	此書に收めた大御所様・鳥津家お由羅騷動・伊賀の月・米澤騷動・牧野備後の獻妻・内匠頭長矩の後室・水戸侯齋昭の内寵・井伊大老の家	早稻田大學出版部
高山樗牛と日蓮上人	山崎智應	四六判 四六四頁	送價 二、〇八〇	樗牛が眞信の告白集として日蓮主義の好指針とするに足る、上人の熱血、樗牛の渴仰、久遠の靈光となりて火花を散らせるを見る。	博文館
日本國誌 丹波・丹後	太田亮	四六判 三八八頁	送價 二、一五〇	典籍古文書を見るに從つて涉獵し、簡明なる説明批評を加へたるもの。地名、沿革、氏族、華神、社、寺、院、雜載等、史籍の精、地誌の華。	磯部甲陽堂
地から出る月	矢田挿雲	三三〇頁 洋裝	送價 二、一七〇	過般の大震踏査記を中堅とし、江戸と東京の生立ちの興味ある大震災の記録である。	東光閣
帝國史講義	笹川臨風	三〇〇頁 洋裝	送價 二、一五〇	上下如千五百餘年の史實は大珠小珠を貫きたるが如く一絲亂れず本書にあり而も記事明確にして史料豊富行文流暢類書中の白眉。	内田老鶴圃
東京大地震史	朝倉義朗	四六〇頁 洋裝	送價 一、九六五	大正十二年の東京大地震は絶大なる損害を人類の事實上の財産の上にも及ぼした。その顛末を事實の上から叙述した悲惨史。	日本書院
南北朝時代史	田中義成	二二三頁 洋裝	送價 二、一八〇	該博な史料により嚴正な批判を加へて最も議論の多い我が南北朝時代の眞相を明かにしたのも論史研究の絶好参考書である。	明治書院

訂日本外史	久保天隨	八〇六頁送	二、一〇〇	日本外史の註解書として最も世に信憑せられたる良書。頼山陽の歴史博覧の大意圖はこれに治まて再現せらる。	博文館
日本國民思想史講話	石田文四郎	菊判上製價 三四〇頁送	三、一〇〇	東洋文明の大殿堂たる我國三千年の文化の根柢を流るゝ國民思想の發源たる政治經濟社會文學宗教其他委く深刻な筆に依て書き盡さる。	二松堂
日本古代文化	和辻哲郎	四六紙裝價 四七六頁送	二、一五〇	著者日本古代史を神話傳説から救出し古代人の心生活を彼の思想の想像力の産物に依りて明白ならしめ藝術宗教思想の一切を理解し批判す。	岩波書店
女子日本史教科書	峰岸米造	全菊判三冊 上級用、下級用、三九一	九、九〇〇	大正十四年一月八日發行、正十二版	光風館
日本史講話	萩野由之	菊判布裝價 三〇〇頁送	七、二〇〇	神代より世界戰役の終結に至る迄の我が國史を詳説したるもので講話體に書いてあつて誰にも分り易く國史研究者の必讀書である。	明治書院
日本傳説集	高木敏雄	菊判上製價 三〇五頁送	二、一五〇	全國に傳承さる多くの傳説中から二百五十餘篇の代表的興味深い神傳説を撰び學術上の名目に分類し解説を加へた一大傳説研究書。	武藏野書院
日本讀史年表	大森金五郎	菊判洋裝價 三三〇頁送	一、九〇〇	千支年號天皇先皇院政皇族執政大臣大連攝關三公將軍執權六波羅探題管領東管領大老中老所司代明治政府諸卿 諸大臣表重要事項等に就ては大増補を加へたものに原形を残さぬ程の大改訂大増補を加へたものである。本書の價值に就ては敢て言はぬ挿繪も約倍數となつた。	日用書局
日本文化史	十二大家	四六紙裝價 各三〇頁送 各三、一〇〇	一、一八〇	元の大鑑閣で發行したもの原形を残さぬ程の大改訂大増補を加へたものである。本書の價值に就ては敢て言はぬ挿繪も約倍數となつた。	而立社
日本文化史概観	藤崎俊茂	菊判上製價 四八〇頁送	二、一八〇	著者は社會學政治經濟學心理學宗教哲學藝術等の立場より眺め日本文化三千年の變革を詳述せられたるもの未だ曾てなき新研究の結晶也。	弘學館
日本風俗史要	坂本健一	菊判上製價 三三二頁送	二、一八〇	上代より今日に至るまでの世相變遷を通俗的圖解を加へて説明したる各時代に於ける産業制度冠婚葬祭流布歌舞年中行事等詳述す。	武藏野書院

考日本歴史	長沼賢海	菊判布裝價 五六四頁送	二、四二〇	教科書を中心にして材料を取捨按配し、受験生のための参考として一冊の著作。	博文館
註日本歴史	萩野由之	菊判布裝價 六〇〇頁送	三、一八〇	史學界の最高權威たりし故博士の代表的著作として重版された重版最も世に行はれたる名著。日本歴史の標準書として推稱される。	博文館
新日本歴史解釋	妻木忠太	有朋堂製價 五九四頁送	一、五八〇	主要節の始めにまづその大綱を示し、次のそのに徹し得べからしめた獨創的述作である。	有朋堂
正日本歴史受驗の研究	板澤武雄	菊判特製價 三六〇頁送	一、一三〇	本書は理解と記憶とに便し簡明に日本歴史の全般を講述し答案の書き方及問題の傾向を知り且最近十數年間の入試問題を基礎としたり。	高岡本店
日本歴史挿話	吉田三男也	菊判上製價 三九〇頁送	二、一三〇	日本歴史の興味あるエピソードに富んだものはない天地開闢から日露戰爭秘史に至る上下三千年の挿話をさながら一大繪巻物の感あり。	敬文館
日本歴史地圖	芝 葛盛	菊判布裝價 一一九頁送	一、一七〇	現代地名と歴史的な名蹟とを對照せしめ一目古今の變遷を詳別し易からしめたもので内容も詳密正確な極め國史地圖中第一の好著である。	明治書院
女子日本歴史地圖	峰岸米造	全菊判一冊送 實價	一、〇四〇	大正七年四月廿日四版發行	光風館
江戸史蹟巡り	矢田挿雲	四六紙裝價 一六〇頁送	一、〇〇〇	挿雲先生が心血を濺いで書かれた千古不滅の震災記録であり、徳川家康の江戸乗込から東朝香屋書店京市最期の日までの歴史である。	朝香屋書店
幕府五解史	熊田華城	有朋堂文庫製價 前七二頁送 後二〇六頁送	一、一〇〇	著者一流の詩趣津々たる妙筆を以て、小説より奇なる幕府互解の史實を描寫したもので、會津籠城を中心とした點特に其一異彩である。	有朋堂
幕末明治裏面史	藤森花影	菊判洋裝價 三八〇頁送	一、一〇〇	大日本裏面史の姉妹編として成つたもので、かの幕末維新の際から明治年代の出来事の内からあらゆる秘史を發表したるもの。	日本書院

平家物語	赤堀又次郎 千秋季隆	二〇〇頁 送價	一、二〇〇	平家物語中の名文章を選び掲げ、平家物語を題材とする謡曲、平家物語を漢譯せる名文章をも加ふ。	早稻田大學出版部
平家物語新講	本多利時	五三〇頁 送價	二、〇八〇	入試問題に平家物語は非常に多く提出されてゐる。本書は學生のためにも最も適切に講義したもので、既出問題等は一つも餘さず示して有戦記文中の代表傑作たる平家物語中より選擇して頭註語彙表を加へ、尙附録として既出試験問題の出所を明かにす。	創生社
平家物語新鈔	吉澤義則 平原退蔵	一六〇頁 送價	〇、六六七	平家物語に丁寧な解釋を施し且つ文の巧拙を論じ全篇の結構一段の趣向までをも批判したもので學生の好参考書である。	明治書院
平家物語評釋	内海弘蔵	七八〇頁 送價	四、一五八〇	平家物語に丁寧な解釋を施し且つ文の巧拙を論じ全篇の結構一段の趣向までをも批判したもので學生の好参考書である。	明治書院
校増 保元平治物語	鳥野幸次	三三〇頁 送價	一、一五〇〇	保元物語平治物語を併せて親切なる標註を加へたるもの考説は甚だ有益なり。	明治書院
校増 鏡	和田英松	三三〇頁 送價	一、一五〇〇	増鏡に簡明なる標註を施したもので教科書として又學生用参考書として至便の書である。	明治書院
重増 鏡詳解	和田英松 佐藤球九	九〇〇頁 送價	一、一五〇〇	増鏡唯一の好註釋書として定評ある増鏡詳解に更に大増修を施し全部を改訂したるもの國文國史研究者の必讀書。	明治書院
三重縣史	服部英雄	三〇〇頁 送價	一、三〇〇	維新前より現存に至る藩制行政自治司法風土沿革財政宗教美術衛生其他を詳記す。	弘尋閣
武藏野及其周圍	文學博士 鳥居龍藏	三三三頁 送價	二、一〇五〇	人類學民族學考古學文化史等の上より武藏野先史原史歴史時代等一般に涉るの事項に及ぶ。	磯部甲陽堂
武藏野及其有史以前	文學博士 鳥居龍藏	二九三頁 送價	二、一〇五〇	武藏野及び其の一角たる東京市(江戸)の地を民族史・文化史・歴史地理・考古學・人類學等の上から極めて有興味に講述す。	磯部甲陽堂

東洋

増有職故實辭典	關根正直 加藤貞次郎	八三〇頁 送價	三、一五八〇	朝廷武家の公事儀式官制服調度等の有職故實を五音順に排列して懇切に解釋した者で、説上の便宜の爲に多くの挿圖を加へてある。	六合館
我が赤裸々記	野依秀一	四二五頁 送價	一、一九七〇	著者が四才の記憶より今日に到る三十六ヶ年の生活を描破せる青年奮闘努力の經典なり。	秀文閣
古代印度の傳説と神話	和田徹城	四一八頁 送價	一、一八〇〇	神話と天人と仙人と英雄と美人とが入り混れて活動する話の中に道徳と宗教と哲學とが平易に歸するやうに織込まれてある快著。	博文館
受参考東洋史	杉山助之進	三六八頁 送價	一、〇二八〇	高等學校及各専門學校の受験用参考書にして現代の類書中最も有効なものとして好評噴々たるものである。	大日本圖書株式會社
支那思想及人物講話	安岡正篤	四七〇頁 送價	二、一六二〇	幼や支那は世界問題の中心地である。著者は予より支那に育てられ、其新頭腦を以て此書を成す。	玄黃社
支那通史	那珂通世	美濃判 全五冊 送價各	一、一八〇〇	支那に於ては十八史略通鑑要の如き完全に近き支那簡易歴史として價値高きを知るべし。	大日本圖書株式會社
興亡支那馬賊裏面史	矢萩富楠	五〇〇頁 送價	二、二〇〇〇	茫々三千年支那北方塞外の活歴史は即ち眠る水滸傳を見るが如く眞に面白い書。	日本書院
最新東洋歴史解釋	妻木忠太	有朋堂 五七〇頁 送價	一、〇五八〇	東洋史はわかりにくい、アタマに這入りにくい、その本書特色がよくアタマに這入りやすい。	有朋堂
女子東洋史教科書	峰岸米造	全一冊 送價	七、七七	大正八年二月一日文部省檢定	光風館

東洋史精義	西村爲之助	菊判四〇〇頁送	四、二〇〇	日本文化史の著者として、新界に令名高き著者。多年苦心の餘りに成れるもの、本文中、所々に既出試験問題を指摘し、受験者の便に供す。	文獻書院
女子東洋歴史地圖	峰岸米造	菊全一冊	六八	大正八年十月十八日再版發行 大正八年十二月廿六日文部省檢定	光風館
那珂東洋小史	那珂通世	菊判洋裝一冊	一、五二〇	特色は中古の記事を稍節略し、近古近世の事跡を委しくしたること、務めて難澁の用語を避けたること、高等教科用書として用ひらる。	大日本圖書株式會社
西 洋					
イブとその子達	小林篤里	菊判四六〇頁送	二、〇〇八〇	各時代を通じて女の性質、女の魅力、女性の心理、それ等を歴史的に、イブ以後の女性の就きて解剖を試みたるもの、女性研究の鍵。	文藝社
希臘思潮講話	長谷川慶三郎	菊判四六〇頁送	二、一五〇	希臘人の宗教觀・藝術觀・國家觀・婦人觀、あらゆる歐洲思想の根源である希臘思想を、平易な筆で最も解し易く、面白く説明したのが本書である。	早稲田大學出版部
ギリシヤ神話	中島孤島	菊判四七〇頁送	二、三二〇	希臘神話の名は、久しく世に喧傳されてゐる。本書は、今日の迄、この最初の傳へたものがなかつた。本書は、この最初の傳へたものから、今日迄の、久しく世に喧傳されてゐる世界の史的見地に立ち、古今吾人の棲息する世界の一切の人生を貫流するヘレニズム文化の主潮を追究闡明せるもの、學界未嘗有の傑作。	早稲田大學出版部
世界に於ける希臘文明の潮流	坂口 昂	菊判三〇〇頁送	四、二七〇	歴史趣味を普及せしめんが爲め、世界興亡の跡たるもの。	岩波書店
興亡五千年史	小林篤里	菊判各三〇〇頁送	各六〇	歴史趣味を普及せしめんが爲め、世界興亡の跡たるもの。	文藝社
傳説の世界	小林篤里	菊判各三〇〇頁送	各六〇	古來餘り取扱れなかつた傳説時代の世界を詳細に叙べしもの、一讀世界創生の不思議なる事柄を知ることを得。興味本位の物語り體。	文藝社

興亡五千年史第二卷	小林篤里	菊判四六〇頁送	六〇	世界文化の基礎は何といつてもエジプトにある。本書はエジプト盛時の文化を詳しく述べ、先人の残した文化の跡を辿らうとする物。	文藝社
興亡五千年史第三卷	小林篤里	菊判四六〇頁送	六〇	それ等は今日もなほ燦然と光り輝いてゐる。本書はそれ等について平易に記したるもの。	文藝社
アテネ・スパルタ時代	小林篤里	菊判四六〇頁送	六〇	今日の世界文明はギリシヤの文明に負ふ所が多い。本書はギリシヤの文明を緯として、この時代の歴史を面白く書きしもの。	文藝社
興亡五千年史第四卷	小林篤里	菊判四六〇頁送	六〇	偶像の破壊は、新しい建設の準備でなくてはならぬ。此の精神に依りて集められた著者内生の記録と文化批評とに依りて成れるが本書である。	文藝社
ギリシヤの文明	小林篤里	菊判四六〇頁送	六〇	偶像の破壊は、新しい建設の準備でなくてはならぬ。此の精神に依りて集められた著者内生の記録と文化批評とに依りて成れるが本書である。	文藝社
偶 像 再 興	知辻哲郎	菊判四六〇頁送	二、一〇〇	高等學校及各専門學校の受験參考書にして、現代の類書中最も有効なものとして好評噴々たるものである。	岩波書店
受参考西洋史	杉山助之進	菊判三六〇頁送	一、一八〇	本書は最近西洋社會のあらゆる方面の活動を「一般史」の立場に據つて因果的系統的に精叙したものの、事實の列擧を主とするが如き従史實の詳細を録して、最も繁瑣に流れてゐない文檢の參考書として、最も妙、高等程度學生の自修用として、亦他に得られぬ特長がある。	大日本圖書株式會社
西洋最近世史	煙山專太郎	菊判二〇〇頁送	六〇〇	本書は最近西洋社會のあらゆる方面の活動を「一般史」の立場に據つて因果的系統的に精叙したものの、事實の列擧を主とするが如き従史實の詳細を録して、最も繁瑣に流れてゐない文檢の參考書として、最も妙、高等程度學生の自修用として、亦他に得られぬ特長がある。	早稲田大學出版部
増補西洋史眼	木村重治	菊全一冊	九七	大正十一年十二月廿一日文部省檢定	有朋堂
女子西洋史教科書	峰岸米造	菊全一冊	九七	大正十一年十二月廿一日文部省檢定	光風館
新西洋史講義	本多淺治郎	菊全一冊	二、五七〇	古代より現世に至る二千年間の徑路を最も興味深く詳細に記述せる一冊、餘頁の大著は小活字を用いて縮冊し、携帶に便せり。	内田老鶴圃
西洋史十講	佐竹元二	菊全一冊	三、二〇〇	本書は實に西洋民族の活動史、又は西洋文化史とも云ふべく、西洋史研究者の好資料なり、別冊略年表、列強皇室系譜、試験問題等を添ふ。	文獻書院

考参 西洋歴史	龜井高孝 菊上製 二〇頁 送價二、四〇	中西學四五年程度以上の知識を有する人にして、西洋史に對する好伴侶、叙述明快にして精確。人々に對する簡約なる理解を求めんとする。	博文館
最新 西洋歴史解釋	藤妻木忠太 有朋堂 五八六頁 送價一、〇五八〇	古代から最近に至る西洋歴史の要を悉して餘蘊なく一讀して直ちにその要領が得られる。	有朋堂
西洋歴史講話 (上)(下)	藤村本慶 各七五頁 價各一、三八	西洋文化の淵源から世界大戦後の各國の事情華府會議に至るまで懇切平易に説いてある。	早稻田大學出版部
修正 西洋歴史受験の研究	朝日融 三三〇頁 送價一、一三〇	本書は受験に必勝すべく最善の方法を以て著せられたるもの。微細なる事項も簡明を主とし要點を捉へたる良書なり。	高岡本居
西洋歴史地圖	齊藤清太郎 一八四頁 送價二、一五〇〇	東西の名著を參照して我が國人に適切ならしめたるもので、原語と假名書とを對照せしめた如きは本圖の特色で、眞に類書中の白眉である。	明治書院
女子 西洋歴史地圖	峰岸米造 全一冊 送價九、九四	大正七年五月十五日四版發行 大正七年六月一日文部省檢定	光風館
西洋歴史物語	吉田三男也 四七〇頁 送價二、一五八〇	西洋の歴史は悲慘の歴史である。戦争と革命の哀婉極りなき斷腸の流血史である。ノアの洪水に始まり佛蘭西大革命世界大戦に至る名著。	敬文館
答案 西洋歴史	齊藤茂 三六六頁 送價一、〇五八〇	教科書の洩漏を補ひ尙最近世史に及ぶ入學試験問題を參照し要點を瞭然たる目次索引とし記憶易からしめ参考と受験の用に供した良書。	日進堂
瓜哇史	フロイン・メイス 松岡靜雄譯 四〇〇頁 送價三、二七〇	東洋諸國中、獨り支那たる古代文華を誇り得るもの。眼を南方に轉ずべき機會が與へられた。今や燃屏なる史眼と超越せる史識を傾倒して成せし者にして、鋭利の觀察精綫を究むると共に獨創の境地能く大局を遠觀する近來の名著。	岩波書店
佛蘭西革命史論	法學博士 占部百太郎 三七〇頁 送價三、一〇八〇	本書は邦人の南米移植の指針參考として著者が十年實際踏査の所見を公にしたるもの。海外發展を策する者に大知識を與ふことを信ずる斯くて民衆は激昂した、斯くてロマノフ王朝は倒れた、斯くて露帝は〇〇された、斯くて冬宮は蹂躪された、斯くて露帝は〇〇された、斯くて勞農政府が出來た。	朝香屋書店

傳記

露西亞大革命史	朝日胤一 菊三三頁 送價二、一三〇〇	本書は邦人の南米移植の指針參考として著者が十年實際踏査の所見を公にしたるもの。海外發展を策する者に大知識を與ふことを信ずる斯くて民衆は激昂した、斯くてロマノフ王朝は倒れた、斯くて露帝は〇〇された、斯くて冬宮は蹂躪された、斯くて露帝は〇〇された、斯くて勞農政府が出來た。	朝香屋書店
新井白石と ヨワンシローテ	法學博士 吉野作造 二〇〇頁 送價一、二一〇	本書は著者の著作集第一輯にして内容は鎖國の日本に初めて洋學の行はるゝ動機となつた宣教師シローテの渡來と其顧問者白石の功績。	文化生活会
東偉人言行錄	大町桂月 三三〇頁 送價二、〇八〇	東西古今の偉人傑士は此の一書をめぐりて一大集會を催してある、隨所に其警咳に接し感博に醉ひ教養に資することが出来らう。	博文館
歴史物傑作選集(三) エピックロスの快樂	長與善郎 四六六頁 送價各一、八二〇	快樂派の哲人エピックロスを題材とした喜劇等。	而立社
歴史物傑作選集(六) 西行法師	上司小劍 四六六頁 送價各一、八二〇	『女帝の惱み』『死刑』『西行法師』等他に發表せることのなき新作歴史小説を收む。	而立社
釋迦と其弟子	武者小路實篤 四六六頁 送價各一、八二〇	『わしも知らない』『或日の一休』『清盛と佛御前』等九編何れも武者氏一流の人生觀を盛れりもの。	而立社
青年美談	熊田葦城 四六六頁 送價一、〇五八〇	十五六歳より十七八歳までの青年につき、古今日本武尊より近代に至るまでの青年の善行美擧を數百擧げしもの。	日實業社
世界天才異聞集	淺原鏡村 四六六頁 送價二、一〇〇〇	世界の天才偉人について、古今東西に亘り其の面影が如く過去の人を忍び得るのである。	日實業社

世界歴史譚 全三十六冊	貧の朋友	報恩記	名君	李太白	明石大將傳	源九郎義經	島田三郎井伊大老傳 全集三卷	一萬圓儲ける迄
高山樗牛各一三〇頁 送各〇四〇	宮崎右天 菊半蔵判 二五頁 送各〇七〇	芥川龍之介 布裝美本 四六頁 送各一八〇	菊池寛 布裝美本 三〇〇頁 送各一八〇	佐藤春夫 布裝美本 三〇〇頁 送各一八〇	杉山其日庵 異判布裝 五二八頁 送各一〇八〇	中村幸也 菊 四六〇頁 送各二一八〇	木下尚江 上四六頁 送各四二〇	實業之日本社 洋裝函入 三〇〇頁 送各一〇七八〇
世界の歴史に頭角を現はした東西の英傑三十六名を知名の文人が各々解り易くしかも博識に適合するやう紹介せる人物傳逸話集。	貧者將たは皆極貧なるか。古今東西の英雄豪傑富貴問はず皆極貧に至る人ならずや。然し朝て偉大をなせしは貧の結果なる事を俟たず	「奉教の死」邪宗門「報恩記」神々の微笑」等十四編何れも材を基督教にとつた獨特の歴史物。	「忠直卿行狀記」藤十郎の戀」恩讎の彼方に」袈裟の良人」義民基兵衛」等代表的歴史物十篇。	「百花物語」星」五浜の話」何故に女を殺材したか」等八編主として支那古代の物語を題而	日露戦役前後を活躍の舞臺として、表面にあると裏面にあるとを問はず縦横に活躍する其眞面目は此一書に盡さる。好個の側面歴史。	美しく勇しき傳説に包まれ成吉思汗にも比せ傳として藝術品として異彩を放つ。偉勳を叙す史	井伊邸部頭と云ふ名は直に遊臣國賊と響いて居る時先生獨り門を閉ぢ客を絶ち一意専心此の史筆を成就された明治時代の屈指の大文章	現今日本の實業界に雄飛する著者の實業家二十四名士について、その最初の「一萬圓を儲けし迄の苦心談を筆録す。青年の好讀物を
博文館	朝日書房	而立社	而立社	而立社	博文館	大日本會社	警醒社	日實本業社

日本

海の勇將 百傑傳東 郷元提督	親樹英 將軍雄論	大隈侯一言一行	桂大將傳	世界百 傑傳 奇傑勝海舟	すれ奇 人變人	軍神の妻 (乃木子)	世界 百傑傳 豪傑西郷隆盛	兒玉大將傳	偉人傳 西郷南洲
岡本瓊二 一四六頁 送並上 〇六五	三浦梧棲 異判洋裝 三二〇頁 送並上 一三〇	市島謙吉 三六頁 送並上 二二〇	杉山其日庵 異判上製 七二〇頁 送並上 一八二〇	岡本瓊二 一四六頁 送並上 〇六五	樋口紅陽 三判洋裝 七五〇頁 送並上 一五八〇	大久保四州 四六頁 送並上 〇四〇	岡本瓊二 一四六頁 送並上 〇六五	杉山其日庵 異判上製 四六四頁 送並上 〇六八〇	長谷場致堂 菊判上製 三四二頁 送並上 一五〇〇
海の勇將として、三才の童子も知る東郷元帥と大英國の海軍將士ネルソンの傳記、一讀血湧き肉躍る。必讀。必讀。	三浦親樹將軍は長州出身の一傑物である。山縣伊藤と意見合はず、陸軍中將樺密院頭官たる彼が前半生の活歴史は生きたる教訓。	侯の家生活、趣味、嗜好、人物觀、社會觀、各種の逸話を網羅せる空前の隨筆的傳記にして、侯の面目宛がら生けるが如し。	百二十石の馬廻りの家から出て、上りに昇進して位人臣の榮を極めた桂公の傳記。著者が大將に親近の人だけに殊に興味が饒い。	徳川幕府の末紀に起れる奇傑勝海舟はその物語や壯快の極。	一茶、蜀山人、一休賣茶翁、一九抱一山心、會呂利、桃水士道軒、契沖、京傳、光淋池、大雅、馬琴、白隠、甚五、則、深庵、櫻州、兆民等の奇行傳。	明治天皇御大葬の夜「出て、まして」の一首を殘人の龜織である其得難い尊き活教訓書である	豪傑中の豪傑と云へば、まづ我々は西郷隆盛の偉大なる其の面目紙上に躍如。	大將は近世の偉材總督としての臺灣統治の如き功を語る其面目紙上に躍如。	近第一の偉人として大西郷を推すこと一世の定論なるべし本書は其最も私淑せる著者か、從横に大西郷の面目を描破せる快著なり。
文陽堂書店	日本書院	早稻田大學出版部	博文館	文陽堂書店	日本書院	川流堂	文陽堂書店	博文館	博文館

偉人傳坂本龍馬	千頭清臣	菊判上製 三四〇頁送	一、一五〇〇	維新の志士中異色を放つて馳騁活躍せる坂本龍馬を捉へて其波瀾に富める一生を叙述す。單なる讀物として興味満卷。	博文館
殉難佐久間大尉	成田鋼太郎	菊判紙裝 二二八頁送	一、〇二六〇	潜航艇の最初の犠牲者として、其壯烈鬼神を哭かしたる佐久間大尉の遺書は、永く國民精神の刺戟たるを失はず、活きたる歴史的精録。	博文館
實業界三菱王國	大瀧鞍馬	二四六頁送	一、〇七八〇	奇略縱横の熱血男子岩崎彌太郎氏の大成功傳。奇蹟の歴史として、亦空前の快著である。	雄大辯日會本
新人物立志傳	大日本雄辯會	二四六頁送	一、〇五六〇	刻苦精勵遂に勝利の榮冠を得るに至つた新人物の好伴侶。	雄大辯日會本
代議士詳覽	泰山堂編輯部	六〇〇頁送	三、一〇二〇	代議士四百六拾四人全部に付、總選舉に於ける政戰の状況當選の事情新舊別當選回数年齢出生地學歴職業兼職會社銀行重役關係其他一切の好伴侶。	泰山堂
大正新立志傳	爲藤五郎	二四六頁送	一、〇三六〇	名聲赫々たる現代名士の血と涙とを以て描ける大奮闘史、感奮興起身を立て成功せんとするもの進路を示す活指針。	雄大辯日會本
大楠公	小林鶯里	四六六頁送	一、〇三六〇	忠孝の本旨に基き、大楠公一代の偉業を、史實的の具體化する建武の忠臣を偲ばせんとする魂の具體化に述べる。	文藝社
知己八賢	杉浦重剛	二四六頁送	一、一四〇〇	天臺道士杉浦重剛先生の先輩諸士の門を叩き、其高論下義を聞き己れを砥礪せられたる修養。現下の青年自發激勵する良參考書なり。	明治圖書株式會社
德川家康の智謀	岡本瓊二	一四八三頁送	一、〇五六〇	昔から英雄豪傑は多いが家康ほどの智者はなかつた。家康がその智を極みしは、天下をとる迄の物語は實に面白い極みである。	文陽堂書店
豊臣秀吉天下統一	岡本瓊二	一四八三頁送	一、〇五六〇	天下を統一した秀吉は實に日本の産んだ大英雄の中かうした偉人の傳記を讀んで發奮しなげ。	文陽堂書店

新島襄先生傳	山本美越乃譯	三四六頁送	二、一五七〇	國禁を犯して故國を脱走し、新思想に復活し、國家百年の文教を計劃し、永遠に依つて傳流を指導する曠世の偉傑を遺言に依つて詳傳す。	文藝社
日蓮聖人正傳	本多日生	四七八頁送	二、〇二八〇	日蓮上人研究の第一人者たる本多日生師が、最も信憑するに足る各種の記録を辿りて、一人一代之傳記を完成す。信者必讀の名著なり。	博文館
歴史日本英雄史蹟	水谷次郎	三六〇頁送	一、一三六〇	面白く興味から地理の上から日本の史蹟を最も九州の巻東北の巻中部地方の巻等發刊される。	日本書院
世界日本皇太子殿下	岡本瓊二	一四〇八頁送	一、〇三四五	攝政として我が日本の政治をみせなげし給ふ日建國以來の偉大なる皇太子にまします御下の御幼少より今日に至る美しく偉大なる御時をたゞる自由生活活動の影響王朝武家時代を經て自由解放の今日までを曲盡せり。	大日本圖書株式會社
日本女性史論	中川一男	四八八頁送	三、一〇八〇	日本開闢から日清戦争まで、歴史の上に最も興味多き事蹟を讀み易く書き下し知らず識らず歴史の趣味と知識を與へる。	博文館
日本歴史譚	大和田建樹	各八〇頁送	一、〇二四〇	現代十七名婦人が逆境を突破し、艱難誘惑に打ち克つて輝く榮冠を得るに至る迄の奮闘史立志傳。成功せんとする者必讀の好伴侶。	雄大辯日會本
大婦人立志傳	澤田撫松	三四六頁送	一、一八〇〇	本書は先生の著「知己八賢」を姉妹篇、亡友に關する追懷談なり。東宮殿下御進講掛を目出度終了せる紀念出版高同世節一世の義表たり。	明治圖書株式會社
亡友追遠錄	杉浦重剛	一五八頁送	一、一四〇〇	阿比留の東部にある一小島國日本を、世界の百傑傳明治大帝の偉業	文陽堂書店

東洋

黎明期に於ける印度十五傑	高田雄種	四六判 四〇頁 送	一、一九〇	黎明印度に於ける十五傑、タゴール、ガンヂ、チラツク、ゴクヘール、外十一人の偉人傳である、血と涙に満されたる哀史である。	大阪屋號
我が愛する偉人諸葛孔明	永田秀次郎	三三判 七三頁 送	一、一五〇	著者の敬愛する諸葛亮の奇な生涯を熱烈火の如き健筆に傳へながら著者自身の奮勃たる敬想を披瀝した近來の快著である。	敬文館
偉人傳 諸葛孔明	杉浦重剛	三三判 一八頁 送	一、一五〇	支那の英傑多しと雖も其心境に於て其事蹟に於て最も多く邦人の鑑戒となるべきもの諸葛孔明を尤とすべし其隨一の好傳記。	博文館
支那新人と黎明運動	清水安三	二〇判 布裝 二〇頁 送	二、一五〇	吉野博士序に「最も正しき見解の抱持者として今日の支那通中蓋し君の右に出るものばあるまいと信ずる……」以て本書の内容を知る	大阪屋號
支那當代新人物	清水安三	三〇判 布裝 三〇頁 送	二、一〇七	大支那に輪贏を争ふ大人物宣統帝黎元洪張作霖吳佩孚を初め曹錕馮玉祥胡適孫文蔡元培等の評傳にして時機に應じた面白き讀物である	大阪屋號
實業界・發明界 歐米大人物立志傳	北島利男	四六判 四〇頁 送	一、〇八〇	貧しきに生れ苦辛奮闘の結果遂に大歐米の實業界發明界に輝く大立志傳、成功を望む者必讀の名篇	大日本會社
黒人 偉人	佐々木秀一	三〇判 布裝 三〇頁 送	一、二〇〇	日本人の思想人生觀活動及び特に日本人の教育に對し他の如何なる人物も與へ得ない模範人物として産業界に雄飛する、今や米國代表オールド氏の小説の如き半生を叙せるもの。	株式會社
産業界の奇蹟 自動車王物語	加藤三郎	二〇判 布裝 二〇頁 送	一、一五〇	自動車王にして世界一の富豪、今や米國代表オールド氏の小説の如き半生を叙せるもの。	文興院
聖フランシス物語	小出正吾	二〇判 布裝 二〇頁 送	一、一五〇	野の聖者フランシスが厥の誕生から放蕩兒としての生ひ立ち、心よりの悔改めと昇天までを描き中世紀の信仰を傳ふ少年少女好讀物。	厚生閣

西 洋

三人の伴侶 聖フランチェスコの傳	八卷 顯男	二四〇頁 送	一、一五〇	深く美しく書かれた古典その内容と價值とは此書自ら讀むに語るであらう若し温く此書が綴るならは聖者の伴侶が三人に限られぬ	警 醒 社
ソニーヤ・コヴァレフスカヤ	野上彌生子	三〇判 布裝 三〇頁 送	一、一八〇	十九世紀後半露西亞の生める最も知的に卓越したる婦人が社會的名譽の中に譯して幸福でなかつた女としての本能的純情の痛い記録	岩波書店
奈翁實傳	栗原古城	九五〇頁 送	五、二七〇	原書は材料の豊富と記事の徹底とを以て古今を讀まずして奈翁を語るべきでない、本書玄	黃 社
世界 百傑傳 ナポレオンの大望	岡本瓊二	一四六判 一七〇頁 送	〇、六五〇	ナポレオン、その名を聞く時全世界の子供の心は躍るとに元氣に富む日本の少年はナポレオンと聞いただけで血を湧かせ肉を躍らせる	文陽堂書店
人及び教育 家としてのバーマー夫人の生涯	杉本勝次	四四三頁 送	二、一八〇	今や女子の覺醒女子教育の改造性道德の革新に吾人に取つて他山攻玉の石たるを疑はぬ。	岩波書店
世界 百傑傳 發明王 エヂソン	岡本瓊二	一四六判 一八三頁 送	〇、五〇〇	今日の發明は、ほとんどエヂソンの力によるものである、彼とてどもはじめからその力があるつたのではないスチアソンと共に興味ある	文陽堂書店
宗教詩人としての ラウニング	畔上賢造	四六判 三〇〇餘頁 送	一、一八〇	敬虔にして熱き心の所有者たる著者がプラウニングの詩に表れた宗教的信仰を描いたもの、その研究書である	警 醒 社
ヘンリー・フォード自叙傳、我が一生と事業	加藤三郎	四七四頁 送	二、一五〇	自動車王ヘンリー・フォードが機械工より身を起こし十八年間に世界一の富豪となつた其經歷の有益にして且つ面白き自叙傳である。	文 興 院
星とフォード	京谷大助	三〇判 布裝 三〇頁 送	二、一五〇	機械職工から世界一の富豪となつた自動車王フォードと苦學生から五千萬圓の大社長となつた星製薬王の奮闘活歴、東西の二立志傳。	厚 生 閣
ムハメツド傳(メット)	坂本健一	三四三頁 送	一、〇六〇	人は天降の雷火萬民はこれ待つ薪材一た氣があつた先愛の土は本書を讀む必要があるこの刊行	世界文庫

地理

耶蘇傳	山田寅之助	四六判 四二〇頁	送價 二、五九〇	著者は唯十數年徐に想を練り資料を蒐集し、代々の神學者と其教條に據つて、奥深しく秘められたる基督の内部生活を此書に托し、其處に至れるの道を描くに、讀者をして、大正の弊頭に於て出版界を獨歩せし名者にして、今尙需要盡くるなしルツソオ懺悔録の譯書として此程行届きたる良書なり。	大日本圖書株式會社
リンコルン傳	松村介石	四六判 二一〇頁	送價 一、〇六〇	其處に至れるの道を描くに、讀者をして、大正の弊頭に於て出版界を獨歩せし名者にして、今尙需要盡くるなしルツソオ懺悔録の譯書として此程行届きたる良書なり。	大日本圖書株式會社
増訂ルツソオ懺悔録	石川戲庵	四六判 一〇四頁	送價 四、一八〇	大正の弊頭に於て出版界を獨歩せし名者にして、今尙需要盡くるなしルツソオ懺悔録の譯書として此程行届きたる良書なり。	大日本圖書株式會社
レニニ	山内封介	四六判 三〇〇頁	送價 二、三二〇	勞農露國の偉人レニニの全人格を年代を逐ひ餘す所無く記述したる本書は全露國共産黨史である。	金星堂
傑快レニニ	白雲樓學人	四六判 二一〇頁	送價 一、〇六〇	著者は赤露露國の權威者レニニの生立思想、交嗜好革命運動の眞相を赤裸々に叙す、日露の國交濃かならんとする時必讀をすむ。	雄辯會
最新世界地理集成	角田政治	菊判布裝 上下二卷 一七〇頁	送價 七、五〇〇	本書は我國で最も詳しく最も整つた外國地理の實に何千人とあり、文檢を突破した受驗者は、實に何千人とあり、文檢を突破した受驗者は、	隆文館
最新地文地理集成	高橋純一	菊判布裝 五五〇頁	送價 四、一五〇	地文地理上のあらゆる問題を最新の智識を以て精細而も平明に述べたもので、教授參考書、文檢受驗準備書として無上の好著です。	隆文館
參考世界地理	杉山助之進	菊判洋裝 三五八頁	送價 一、〇八〇	高等學校及び専門學校受驗用の參考書で、現代の類書中最も有効なるものとして好評噴々たり。	大日本圖書株式會社
自學自習 趣味の世界地理 (上巻)	角田政治	洋四六判		科學的趣味の叙述は地理學研究の最新思潮を汲み、自學自習的叙述は地理學教育の大使命を指示す學生教育者、一般家庭の良參考書。	三友社

新白地圖日本外國	小林房太郎	縱二尺三寸 横九寸	價 日本、四〇三 外國、六三〇	日本は拾壹枚外國は拾八枚よりなり、百五拾萬分白地圖式地圖にして地理科實習材料として圖上記入研究上缺くべからざるもので、	文學社
新地書理插畫解說 五年	增澤 淑	菊判洋裝 三六〇頁	送價 二、一六〇	本書は修正尋常第五學年用地理書中の挿畫に考へ添へ地理教授に必須の良書なり。	明治圖書株式會社
人文地理學講話	横山博士	菊判洋裝 三〇〇頁	送價 二、一六〇	其の理由を明らかにす	早稻田大學出版部
人文地理講話	佐藤 弘	菊判布裝 二五〇頁	送價 二、四二〇	人文地理の基礎觀念及要素に筆を起し地理學の發達の経路、定義分類地理が社會と如何なる關係にあるかと其豊富な學識を傾けられたもの	右文館
人類學及人種學上より見たる北東亞細亞	文學博士 鳥居龍藏	菊判布裝 五〇一頁	送價 三、一八〇	著者が探検調査より得たる興味深き遍歴記、文化的近縁關係を闡明せる學術的記録である	岡書院
世界人種物語	人類學博士 スタマ、津田敬武	菊判上製 二七〇頁	送價 二、一三〇	世界人種百二十餘種に就て興味深き生活の狀態を描き、彼の文化宗教傳説習慣を詳細に記述せるもの。日本に取つて重要な書なり	厚生閣
參考世界地理講義	西田卯八	菊判 七〇頁	送價 五、一八〇	最近の材料と多年教授の經驗とによりて大成せられたる如何なる類書にも優り、實に從來公にされたる如何なる類書にも優り、實に從來公に	寶文館
新世界地理精解	中等教育研究所	菊判洋裝 三五〇頁	送價 一、〇六〇	現行教科書所載事項の詳説最近變動事實の探指し重要地圖挿入等最新唯一の世界地理書。	谷澤光世館
受驗に必勝の世界地理は斯の如き問題を研究せよ	橋本常造	菊判特製 二〇〇頁	送價 〇、八六〇	本書は理解と記憶とに便し入試問題解答の模範を示し且つ簡明瞭に要點ある解説を施し、入試問題考察方法を述べ受驗前必讀の參考書	高岡本店
太平洋論	豊川善暉	菊判 一四〇頁	送價 〇、九八五	太平洋の時代、太平洋の地理學的考察、太平洋の開發と太平洋問題、太平洋の統合地點と太平洋の極東の四篇に分ち太平洋の形勢を論ず	新極東社

地 學 概 論	横山博士	菊判洋装 三〇〇頁 送價二、一八〇	然に興味を覚える仕組	早稲田大學出版部
地理教材研究(第四、五輯)	地理教育研究会	菊判和装 三一八頁 送價各二、七二〇	地理教授に於て最も困難を感ずるのは新しく	目黒書店
時勢に鑑みたる 地理教授	齋藤英夫	洋装 四六頁 送價一、八二〇	吾國の地理教授があまりに現代の時勢を無視	目黒書店
高等地理書解説全二冊	富士徳治郎	各四〇頁 送價各二、九二〇	教材の説明教授上の注意等異動激しき本科は	明治圖書
修正地理の學習指導	鶴居滋一	四〇頁 送價各二、八二〇	外國地理教授の良参考書として最高權威なり	明治圖書
中學地理要覽	鹿毛喜久太郎	四六半載 送價各二、三〇〇	本書は基礎根本を明確にす教科書に基き重要	弘導閣
鐵道哩程及乗賃計算便覽	渡邊音治	菊判 二二〇頁 送價二、一八〇	本書は専ら鐵道哩程を知りて乘軍賃を算出す	帝國學方
日本より支那へ	後藤朝太郎	四六判 一〇〇頁 送價一、五〇〇	日支親善、同文同種、善隣友邦の趣旨を以て文	北隆館
日本	谷口梨花	三六四頁 送價一、〇六〇	「何處へ行かうか」と旅行地の選擇に迷ふ所	博文館
春夏秋冬何處へ行かうか	谷口梨花	三六四頁 送價一、〇六〇	所の手引にならうかと充分な説明を加へてある	博文館

東京近郊 一日の行樂	田山花袋	菊判布装 七〇二頁 送價二、五〇〇	東京を中心にして近郊近縣に一日二日の楽しい小	博文館
羽越線案内	鐵道省	菊判布装 一九六頁 送價一、二〇〇	短縮の實現せる羽越線の最新にして最善の距離	博文館
おもしろい旅	森 纒	菊判紙装 四〇〇頁 送價一、五〇〇	旅に立つなら是非これを懐にせざる可らず	博文館
増補 温泉めぐり	田山花袋	袖珍布装 五〇二頁 送價一、〇六〇	温泉に出かける爲め案内書にもなる、全国の温泉に	博文館
家族連れの旅	谷口梨花	菊判布装 三八八頁 送價一、〇八〇	家族を伴ふての旅行には何處が適當か、旅行	博文館
神 ま う で	鐵道省	袖珍布装 四六六頁 送價一、二〇〇	日本全国の神社に就て由來を説き交通を詳か	博文館
關東の山水	大町桂月	菊判布装 五二〇頁 送價二、二〇〇	山水を活躍して人情、風俗、歴史に及び桂月	博文館
日歸り 氣 輕 なる 旅	森 纒	菊判上製 四六八頁 送價一、一六〇	氣輕なる筆に氣輕なる旅を説き氣樂に日歸り二	博文館
訂改 汽車の窓から	谷口梨花	菊判布装 七〇〇頁 送價二、〇八〇	同じく東京以北、信越より北海道に亘りて最	博文館
訂改 汽車の窓から	谷口梨花	菊判布装 七〇〇頁 送價二、〇八〇	一書ありて旅行の効果を數倍ならしむ。	博文館
訂改 汽車の窓から	谷口梨花	菊判布装 七〇〇頁 送價二、〇八〇	鐵道の通ずる各沿線の景勝を縁にして地理も	博文館
訂改 汽車の窓から	谷口梨花	菊判布装 七〇〇頁 送價二、〇八〇	歴史も交通も産業も説き活かされ、種類も多	博文館

京阪一日の行樂	田山花袋	八四四頁送	二、一五〇	京都大阪を中心とした近郊の旅行地を極めて多いたる。案内記として唯一の好著作。描き出され	博文館
湖沼めぐり	田中阿歌麿	袖珍布装 四八八頁送	一、〇六〇	自然の景色に富む湖沼の風致を加へ、湖沼の學より見た科學的研究を加へたるもの。湖沼の研究資料に兼て、旅行の好伴侶である。	博文館
改訂の趣味古跡めぐり	笹川臨風	袖珍布装 四五〇頁送	一、〇六〇	古跡の紹介と、旅行の奇情と相俟つて、全國のて此の書の中にある旅情を豊かにしむべき風懐すべ	博文館
鮮金剛山寫真帖 (萬二千峰)	滿鐵京城鐵道局	四六倍判 一、二二頁送	三、二八〇	世界的に有名なる朝鮮金剛山を紹介する爲に、捧けて蒐集せる寫真帖である。	大阪屋號
山岳めぐり	横井春野	三二〇頁送	一、〇六〇	海内の山岳三分の一を登り盡したる著者が、親山を計畫する人は先づ本書に就け。趣味を持ち登	博文館
山水處々	田山花袋	袖珍布装 五〇四頁送	一、〇六〇	遊跡天下に高き著者が其敏感な觀察眼に映じ、潤ひを以てせるもの宛らの名所繪巻物。	博文館
訂正山水めぐり	大町桂月	袖珍布装 約三〇〇頁送	一、〇六〇	行歩全國に遇れき桂月先生が、天下に知らる事と達意暢の筆に紹介せる各地山水の景勝を、	博文館
史蹟を一日の旅	一高史談會	五〇〇頁送	二、一〇〇	東京を中心にして郊外一日の旅に適した各所を最も興味深い史蹟の實地踏査した記録	東文堂
東海道車窓の名勝觀	神谷有終	三二〇頁送	一、〇六〇	東海道を旅行する人々に一段と興趣を感じし勝る話の案内記を兼ね。	博文館
自學自習 趣味の日本地理	角田辰彦	四六〇頁送	一、〇九〇	本書は内容形式兩方面とも趣味的及自學自習的のものとして、諸参考書中に獨特の光彩を放つてゐる。學生、教育者、一般家庭の良參考書	三友社

新撰地理掛圖	増澤 淑	總論及關 東地方他 續刊三枚	六、五〇	改訂尋常小學地理書に準據し先づ總論及關東地方の部を發行した。奥羽地方以下續刊。寫真版、三色版を應用した極めて鮮麗な良圖。	東京造畫館
新地理ノート日本	小林房太郎	菊二頁判 七二頁送	〇、四四〇	地方別に重要な問題を配列し其下に空白を殘して記入せしめ、タルト法を以て地理學習の目的たる統括的智識を得らる受驗にも適す	文學社
新日本部分圖	東京造畫館編輯部	四六全判 八一枚	八、〇〇〇	本圖は改正國定尋常小學地理附圖に準據して姉妹圖をなすもので、教授上多大の効果があ	東京造畫館
水郷めぐり	田山花袋	袖珍上製 四三二頁送	一、〇六〇	山岳も平野もさることながら水郷ほど旅行の情趣を満たしてくれぬものはない。一脈の哀愁を湛へて四十の水郷が紙上に描き出される。	博文館
推理的日本地理上卷	山本幸雄	三三〇頁送	〇、八六五	今や一般教育は生徒本位自學主義の時代である。就中地理は最も其必要を感じ著者多年の經驗により得せし自習自學の一大寶典なり。	中文館
全國温泉案内	溫泉研究會	三三〇頁送	一、四六〇	全國に於ける幾百の温泉を五畿八道に分ち其効能分析より其歴史に至るまで詳細に記してある。其の重寶なる書たるや無論である。	日本書院
室内(掛軸用)大日本精密全圖	木崎龍尾	天地 五尺六寸 幅三尺六寸	二、〇〇〇	銀行官衙會社商店家庭の實用として又床間用裝飾として優美な地圖。	九段書房
東京楽しい一日二日の旅	高橋壽恵	三六〇頁送	一、一八〇	旅行案内書も数多くあるが、本書の如く新らしい内容を持ち(二十)にあまる豊富な地圖を挿入して旅行者に利便を與ふは空前である。	九段書房
旅	田山花袋	三二〇頁送	二、〇八〇	旅行に就ては有らゆる豊富な體験を有する花袋氏が時日も旅費を至極經濟的に縦横自在に旅行が出来ると秘傳を明かにした案内記。	博文館
旅	田山花袋	袖珍上製 四一二頁送	一、〇六〇	著者の旅行中より得た珍らしい短篇を集めた紀行的小説集と言へる。旅を想ふ人にも旅にあつた人にも快き情趣を齎すだらう。	博文館

南米の殖民地	前田敏郎	四六判 二〇八頁 送價二、一〇〇	附録にアラガル渡航案内を添ふ本書に由つて南米の移民事情及び南米の農商工業と貿易其他を判明に知ることが出来る移民唯一の指南	アルパ社
南洋の文化と富源の實際	勝間順藏	菊判上製 六三〇頁 送價四、二八〇	米國に排せられ南米には敬遠せられる邦人の開拓すべき新郷土は南洋である。其他の經濟政治自然界を正確詳細に説いた唯一の名著。	白鳳社
太平洋上比較對照 日英米勢力圖	九段書房 製圖部	二尺六寸 一尺八寸 送價〇、五二〇	日英米勢力比較圖國際現狀として國民必 洲南洋布哇航空距離其他詳細。	九段書房
佛領印度支那	前田實治郎	菊判洋裝 二〇〇頁 送價三、一〇〇	本書は南洋開發植民的移動を獎勵せんが爲め最新的事實を紹介し南方進出者の實際的參考材料たる本邦無二の著書なり。	出版方部社
邦人の 發展地 ブラシル	大島喜一	菊判美本 二三〇頁 送價一、八八〇	本書は著者自ら南米行脚に杖を曳て過去三ヶ 年に亘り親しく詳細なる視察を遂げられし實 際にブラジルの心針す人は本書依事情を知れ。	東文堂
信仰 物理 異國行脚	日下部四郎太	四六判 五〇七頁 送價二、一八〇	大正の彌次喜多が全世界の秘境魔境迷途を 解を求めし之を科學の明鏡に照し千古の疑問を 人情風俗の表裏最近外交の秘密戰後財界の變 動階級闘争の趨勢人種戰爭の暗雲列國文化の變 競争世界改造の眼目歐米將來の運命等。	雄大辯會本
歐米の裏表	樋口龍峽	三六判 裝送價二、一九〇	人情風俗の表裏最近外交の秘密戰後財界の變 動階級闘争の趨勢人種戰爭の暗雲列國文化の變 競争世界改造の眼目歐米將來の運命等。	弘道館
花袋紀行集全三册	田山花袋	各 一〇〇頁 送價各三、二〇〇	現文壇の者宿たる花袋はまた紀行文家として 第一位にある。全國の山川都邑を踏破し盡して て全卷三千頁に生動の筆を揮つてゐる。	博文館
金と女の國	石井滿	菊判洋裝 三一五頁 送價二、一〇〇	世界の謎とも言ふべき米國の裏と表と美と醜 と善と惡と彼が犀利な眼光と明快な筆鋒とで醜 遺憾なく爬羅抉剔したものだ禮讚が罵倒か。	丙午出版社

古寺巡禮	和辻哲郎	菊判洋裝 三四四頁 送價二、一五〇	奈良を中心とする古美術巡覽の旅行記にして 兼て古代文化追憶の書。在來の見解の多くが 力強く覆れ古美術の新しい生命の獲得を見る	岩波書店
美術 行脚 古社寺めぐり	齋藤隆三	菊判洋裝 三二八頁 送價一、〇六〇	古美術の淵藪なる奈良、京都の有名無名幾多 の古社寺を歴訪した見聞録ある感想記であ り批評集である。しかも案内書を兼ねぬ。	博文館
西航雜記	高山謹一	菊判洋裝 五五〇頁 送價二、〇四〇	歐米周遊幾回なるを知らず、泰西の地理風俗 に通曉せる著者がその獨特の見聞を記録にし 世に問ふ。觀察と筆致と共に至妙。	博文館
三都見物	生方敏郎	菊判洋裝 六七〇頁 送價二、二八〇	生方敏郎氏が東京大阪京都見物記であるが一 般に著者の生命は一種異りたる觀察眼がある 處に著者の生命は一種異りたる觀察眼がある	日本書院
順禮紀行	徳富健次郎	菊判洋裝 四八〇頁 送價一、一八〇	露西亞に勝つて然も衷心勝利の悲哀を感じた 日本の魂は身を順禮に鑿しつづつパレスチナに 耶蘇を尋ね露國にト氏を訪たその旅の記である	警醒社
世界一周の繪手紙	岡本一平	菊判洋裝 三八四頁 送價二、一五〇	世界一周して唯でも日本人が感ずる事は大概 刷いてある。それに著者獨得の百二十の色の 刷畫を添へて興味と紹介に努めてある。	磯部甲陽堂
世界を煙で巻いて	齋藤松濤	菊判洋裝 四二〇頁 送價一、一五〇	元郵船會社員である著者が世界を煙で巻いて 業作家に見られざる眞面が全紙に躍動す。	日本書院
世界一人旅	吉田惟孝	菊判洋裝 二七五頁 送價二、一三〇	詩の國夢の國として同時に現實の歐洲を偽ら ざる旅人の眼を通して寫し出した新風物記。 高度のユーモアと文明批評は隨所に躍り出る	厚生閣
鮮滿の車窓から	平野博三	菊判洋裝 四〇六頁 送價一、一八〇	著者が一々實地を踏査した名所舊跡、山も水 も町も村も酒も女も旅客として行くべき 處を見るべき處は残らず詳細に面白く説明す。	大阪屋號
世界一周走馬燈	小林政太郎	菊判洋裝 四五〇頁 送價三、一〇〇	本書は世界一周見物の順路と日時を旅行順に 面白く記述す本書を讀まば眞に世界一周 の感がする旅行者の好伴侶。	弘導閣

在外 二年	旅日記から	渡邊十千郎	理學博士 一九四頁送	一、八〇	著者が歐米を漫遊して各地の人情風俗を記し、風景所感等を面白く叙述した五十餘頁の繪畫想寫眞版をそふ文部省通俗認定書である。	泉閣
青島	二年	泉對信之助	吳判並製價 六二八頁送	二、一八〇	嘗て青島民政署に勤務した若き學者の眼に映じた青島及山東の風物が立體的な手法で文學的に且つ趣味的に委曲をつくしたものである。	帝國學會
南洋遊記		鶴見祐輔	菊判 六五四頁送	六、一〇〇	鵬程實に一萬五千餘哩、かのアフリカ探検記にも比すべき大旅行記、南洋の風物紙上に躍如の寶庫世界の樂園たる南洋の風物紙上に躍如	雄大 辨日會
日米人間觀		山崎露川	吳判上製價 四〇〇頁送	一、一五〇	ロスアンゼルスより日本へとも題すべき本書は長らく同市羅府新報の新聞記者として最も奇抜なる觀察を以て日米人間を批評す。讀め	日本書院
佛信仰二人行脚		理學博士 下部四郎太	四五六判價 五五八頁送	三、一五〇	秘の信仰や生殖器崇拜や現代未開の變態性慾等の科學知識を土臺に解剖した前代未開の珍快著者	雄大 辨日會
薄氷を踏みて		沖野岩三郎	吳判美裝價 四七〇頁送	二、一〇〇	著者独自の道德觀に鮮満を觀る。一風變つた紀行文である。讀者は風物以外に弱者の悲哀といふものをマザマザ感ずるであらう。	大阪屋號
丙午紀行		佐藤桃園	菊判和裝價 二一〇頁送	二、一五〇	六十年前の古を偲ぶ本土縱斷の行遊記録。一事實の確に筆録した好個の風物誌である。	清水書店
米國自動車橫斷記		谷川五洲	吳判紙裝價 三一〇頁送	一、五八〇	著者が外遊中何の用意も準備もなく突發的に其の日の出來事を筆にした奇拔な紀行文。	磯部甲陽堂
滿鮮の行樂		田山花袋	吳判布裝價 四八〇頁送	二、一八〇	紀行文の泰斗たる著者が「潤ひのある朝鮮」の面白く滿鮮案内書といふべき近時會心の作	大阪屋號
鮮滿無錢旅行案内		大陸事情 會五〇頁送	四五六判價 五〇頁送	一、四〇〇	何人も確實容易に實行し得る滿鮮無錢旅行の具體的方法を詳説したもので内地樺太臺灣	星風社

モンタヌス日本誌	文學博士 和田萬吉	菊判洋裝價 四七〇頁送	七、二〇〇	織田豊臣時代の日本の内幕を外國人が見たまに記述した世界の奇書和田博士が譯された者挿入の寫眞版七十枚は悉く珍奇を極む。	丙午出版社
山のしづく	別所梅之助	四六判 三〇〇頁送	二、一三〇	旅好きの著者の清楚な雅趣に充ちた旅日記である。わけても山好きな著者が山を禮拜する心持ちになつた文章である。動植物學にも興	警醒社
療養山へ海へ温泉へ	松川二郎	菊判 四六〇頁送	一、一八〇	最も便利に最も丁寧な山岳海濱温泉の事を書いたのは本書だ。療養にも遊覽にも都合よく編纂された最も信用するに足る書。	日本書院
遊療地名勝古蹟案内	地理旅行 社五七〇頁送	一、一三〇		温泉や海岸や山間の療養地を親切に説きあかがし更に神の佛閣を事こまかに案内してあるのが本書である。頁数多く非常に廉價。	日本書院
涼味俳味	萩原井泉水	菊判布製價 三六〇頁送	一、一五〇	井泉水氏は俳文に一見識を有する新しい作家である。本書は俳文家の妙味溢る、紀行文を	日本書院

地圖

東部亞細亞及滿蒙地圖	東京造畫館 編輯部 表裝上り 三三〇頁送	六、〇〇〇	我が國と交渉の最多い支那本部をはじめ、蒙古滿洲、東部シベリヤの形勢を見るに最便利な地圖で、我が民族躍進の舞臺は即ちこれ。	東京造畫館
改訂日本地方別地圖	伊部貞光	一組二軸 一、〇〇〇	本圖は震災後改訂して製作したもので、最近變動した部分に悉く本圖に記載されてある。舊版の圖は此際反古として本圖の使用を望む	東京造畫館
保勝關東地方圖	九段圖書部 二尺六寸 一、二五〇	三、二〇〇	北は飯坂温泉以南西は日本アルプス東麓以東の大小の温泉勝地を委く網羅し、然も特殊の表はし方で一目瞭然評密を極めた地圖である	九段書房

新日本大地圖	伊部貞光	幅三尺六寸 天五尺二寸 七尺三寸	價三、〇〇	新世界大地圖と双幅になるべき新圖、各地方別に色が施してあり、且つ主要山脈の方向等が明瞭に表はれて居る無比の良圖である。	東京造書館
正地形 大日本精密全圖	木崎龍尾	幅三尺六寸 天五尺二寸	價一、八二〇	内容の精密なことに大圖の豊富なこと地形が正確なことに交通が正確明瞭なる點は本圖の一大特色であらゆる階級に必要な圖である。	九段書房
大日本輿地圖	參謀本部 陸地測量部	約菊全判 多色刷 四枚一組	價一、五四〇	この地圖は二百萬分の一の地形圖であつて、考資料に供する爲め實地測量したるものを縮尺して纏めた模範的地圖である。	川流堂
參謀本部 陸地測量部 地圖	陸地測量部	五枚迄	送價〇、二〇	一萬、二萬、五萬、十萬、廿萬、百萬分の一の各種類で一色刷は拾參錢、三色刷は拾錢、五色刷は廿五錢である。明細目録は郵券拾錢。	川流堂
通信區畫便覽	逓信省	菊布判 四、〇〇〇頁	送價三、〇四八〇	本書は差換式全九冊で、國郡市區町村の地名を揚げる電話呼出局電報爲替郵便集配局を示すてある訂正書は其都度發行して實費を申受ける。	川流堂
番地 東京市全圖	九段書房	新開紙大寸	送價〇、三二〇	よくわかる番地入の東京市全圖にして急行電車沿線地圖など尤も便利に出來て居る良い地圖	九段書房
日 本地勢圖	教育地會	三尺六寸 二尺六寸 八枚一組	送價八、五〇〇	山脈火山脈の系統断面圖等を最も教育的に取勢の説明に最も効果のある地圖として使用する。	九段書房
五千分 の一番地入地圖	逓信省	二尺六寸 新聞紙大	送價〇、五四〇	東京市内各區及附近町村の一區一町村別地圖の最も明細鮮明なるものである。	川流堂
東京を中心の 日がへり郊外圖	九段書房	二尺六寸 新聞紙大	送價〇、三二五	東は成田、西は高尾山、南は木更津、北は大宮迄を包含し裏面には水陸兩面の案内記こと近郊電車汽車沿線案内は尤も便利である。	九段書房
東京模範近郊地圖	九段書房	二尺六寸 新聞紙大	送價〇、三二五	一日の閑を利用して、遊に便利な良い地圖である。	九段書房

東京模範近郊地圖	九段書房	二尺六寸 新聞紙大	送價〇、三二五	十萬分の一といふ大梯尺で歩いて相違がない。關東地方を得る目的で出來た第一版の圖で、最新にして精密正確なる事に於て比類がない。	九段書房
郊外 番地入 模範大東京圖	永田清一郎	二尺六寸 三寸六寸 洋裝三頁	送價〇、六四五	東京近郊番地入一覽至便 市及郡部連絡圖として精良無比▲	九段書房
改郵 便線 路圖	逓信省	縦一尺三寸 横一尺九寸 洋裝三頁	送價五、一五二〇	大正十二年一月の調査で郵便線路幹線の連絡日本全國に亘つて明細に表示したものである。	川流堂
世界	伊部直光	表装七尺八寸 裏装五尺三寸	價一、三〇〇	メルカトル式最新式圖。美麗精巧十數度刷。世界主要の無電局。歐米主要の航空路等を記載した新圖。教授用及事務用として推奨す。	東京造書館
新世界大地圖	伊部直光	表装七尺八寸 裏装五尺三寸	價一、三〇〇	國定小學地理附圖に準據し、獨特の技術により製作した最新の地圖、小學校は勿論中等程度年の學校の地理教授に必須の地圖である。	東京造書館
新六大洲分圖	伊部直光	表装七尺八寸 裏装五尺三寸	價一、三〇〇	國定小學地理附圖に準據し、獨特の技術により製作した最新の地圖、小學校は勿論中等程度年の學校の地理教授に必須の地圖である。	東京造書館
大正十 四年版 世界地圖	内田寛一	判洋裝 五〇〇頁	送價〇、六四五	毎年改版して内容の精選を期せる本書は絶大なる好評を受け改版毎に數萬冊を賣りつゝ、あり學校の教科書として其他の諸書子に薦む。	右文館
國家	藤本直	四布六判 二七二頁	送價二、一〇五〇	本書は六章三十七節に分つて國家學を民衆化する目的を以て執筆せるレーム博士の名著である。譯したもので何人も必讀すべき名著である。	廣文館
自然 史觀 國學 論	長崎惣一	四六判 一八〇頁	送價一、一七八〇	國家の起原を知る事は國民生活の義務である。本書は注意と暗示とを以て國民生活の義務である。の間の關係を詳説したるものである。	中文館

個人及國家新論

北島 葎 江 二九五頁 送價 二、一〇五

本書は三編十四章に分つて大戦後に於ける個人主義等を社會學の立場より批判せる良書。

憲法

增補 英國の憲法政治

占部百太郎 菊判布裝 四、二〇七

英國憲法史を研究せんとする者の指南車であると同時に了解に困難なる英國現在の政治組織を知らんとする者に好個の参考書なり。

憲法原論

松本重敏 菊判背革 七、二五〇

本書は哲學及自然科學の上に立脚し、法學の基礎を確立し、憲法學の諸難問を解決し、國家の眞意を明に示したものである。

國法學 第一編 憲法篇

清水博士 澄 菊判背革 一三、三〇六

近代憲法論中の代表的名著。普遍的なる斯學の通説として清水博士の『憲法篇』は既に既述に有名である。敢てこれだけを申して置く。

憲法要覽

普文學會 菊半裁判 一〇、八〇四

(法律要覽叢書第一編) 掌中一握の小冊子中に憲法の基礎概念を包含してある。

最近憲法論

美濃部達吉 菊判布裝 三、二八七

帝國憲法に就ての二博士の論文を收む。尙ほそれに対する諸大家の責否批評の論文を集めたるもの。斯學研究上最も重要なもの也。

法學通論 新釋義

梶 康郎 菊判背革 一、一五八

法律研究の根本概念と國家の大原則たる憲法を明快透徹に演釋し殊に憲法の原理研究には周到なる参考と該博なる引證に懇切を極む。

帝國憲法大意

伊藤博文 菊判洋裝 二、〇〇一

故伊藤公の憲法義解はあらゆる帝國憲法解釋中の權威に推せられて居るもので幾多の憲法義解は皆之れに準據して解明せられる。

帝國憲法大意

清水博士 澄 菊判假裝 一、一八〇

簡潔にして端的、僅々二百五十頁の紙數裡に師範學校巡査及教習所の教材に相應しい。

帝國憲法要綱

金森徳次郎 菊判布裝 三、一〇八

憲法法理の要綱を平易簡明に叙述したるものを一讀して克く我邦憲法の概念及各條章の要旨を會得することが出来る。

日本帝國憲法要論

副島義一 菊判布裝 二、一三〇

本書は憲法學の泰斗副島博士が憲法の要綱を通俗的に叙述しつゝ明快な論斷を下したもので斯學に志すもの好指針である。

日本帝國憲法論

副島義一 菊判上製 三、一八〇

副島博士が各所に於て講述せられたる最近數ヶ年間に亘る憲法講義及び最近の諸論文を集成したるもので一貫せる憲法講義なり。

政治

新らしい政治制度の字引

河瀬蘇北 三判總ク 一、〇五六

政治、行政の組織は我々にとつて誠に密接のものであるのにもかかはらず繁雜なる故に一冊の字引に判明しにくい。本書は其解説である。

英國會の起原並に進展

占部百太郎 菊判布裝 一、一五〇

憲法政治の大宗英國會の起原進展及其完成を歴史的に研究せし好著如何にしてウエストミンスターに於ける今日好發展を見しかを知られ。

增訂 歐洲近世外交史

法學博士 陸 菊判布裝 七、四〇〇

本書は十八世紀に於ける形勢の概観より始め最近は一九一一年の伊太利トリアポリ占領に至る上巻三、〇〇下巻四、五〇

歐洲最近外交史

煙山專太郎 菊判洋裝 四、二一八

本書は外交史の權威なり。伯林會議より世界迄の眞實の關係を網羅す。露國革命の前夕に至る迄の眞實の關係を網羅す。

歐洲政治思想史

高橋清吾 菊判 四、二一八

本書は歐洲古來の政治思想を、有りの儘に叙述するを以て其本旨となし。之に對する判斷と結論とを讀者に委したり。

外 交 (條約編)

大日本法令會 菊除式判 一五、六〇〇

本邦と諸外國との間に締結せる諸條約宣言及大日本帝國政府の之に關聯して發布せる諸命令告示令等細大洩さず輯録せり爾後改廢は追録發行す式會社

貴族院廢止論	野依秀一	四六倍判 一並二頁製送價	〇、二〇	民衆の利益を害し、國家の隆盛を碍ぐる者は、 愚劣なる政黨でなく、實に貴族院の存在である として最も明快にその理由を説けるもの也	世界社
軍國主義政治學	トライイチケ 浮田和民譯	菊判洋裝各五頁送價	各四、二〇 一八〇	歐洲大戰の結果は軍國主義の危険を證明して 餘蘊なし。而かも軍國主義は未だ亡びざるの みならず益々擡頭し來らんとす。	早稻田大學出版部
國民的 外交	小寺謙吉	四六布裝送價	二、八〇 一、一五〇	英國勞働黨の領袖ボンドン氏の著を譯し たもので國家國民の統制を絶叫せる名著である 破と外交の國民的統制を絶叫せる名著である	廣文館
國家の明日と 新政治原則	杉森孝次郎	菊判美裝送價	三、〇〇 一、二〇〇	著者曰く、「社會國家への主張―現代人にとつ ての最深、最高、最善、そして最直接的にそ の理想主義の具體的内容はまさしくここにそ の政治運動裏面史。」	早稻田大學出版部
社會主義運動と 第二憲政擁護運動	内藤隈南	菊判假裝送價	一、〇〇 〇、〇〇	無政府共產主義運動乃至猶太式メソソ式運 動と第二憲政擁護運動との聯絡關係を指摘し た政治運動裏面史。	清水書店
現代政治及社會史	ジ・エス・ シヤビロ 渡邊幾次郎	菊判洋裝送價	三、八〇 一、一六〇	産業革命より世界大戰の結末まで特に代を詳 述してある。政治及び社會問題は勿論文學、 科學、哲學、宗教に至るまでの諸問題	早稻田大學出版部
政治學 說史	藤本直譯	四六布裝送價	二、五〇 一、一五〇	本書は古代から中世を経て現代に至る大哲學 者と政治理論を體系的に解説批判して其價值 を斷定したる唯一の政治學說史である。	廣文館
政治學體系要論	岩田靜郎譯	菊判洋裝送價	一、二〇 一、二〇	本書は從來廣く行はれて來た抽象的理論を棄 てて實際的に國家現象を考察して見やうとす る見地から體系を案出したる嶄新の良書。	廣文館
政治學の根本問題	ベルゲル 友岡久雄譯	菊判洋裝送價	一、二〇 一、二〇	本書は時代と民衆との要求を満足せしめんが たもので何人も必讀すべき新著である。	廣文館
政治學の任務と對象	蠟山政道	菊判布製送價	四、一五〇 一、八〇	政治學研究上疑惑を生める諸理論に就て殊に 其任務と對象に就て内外の文獻を涉獵して得 た結論を一應系統的に纏めたのが本書である	廣松堂書店

政治の社會的基礎	大山郁夫	菊判五二 〇頁上製入送價	四、一〇 一、一五〇	行詰まれる政治學に社會科學としての新生命 を與へ、政治學の新天地を開拓せる著者が初 めて其學說を世に問へる名著として定評有り	同人社
對米問題と國民の覺悟	吉田廣元	菊判並製送價	一、七〇 〇、八〇	對米紀念國民大會の獅子吼と對米問題の經過 及名士の論議を蒐輯すると共に大アジヤ主義 を高唱して國民の憤起を促したるもの。	萬年社
普通選舉の心得	弘田勝太郎	極上美本判送價	二、一〇 一、〇八〇	普通選舉運動が始まつて三十年今や幾十萬民生 活中のものとなる運動の沿革より説起し選舉 被選舉の心得を詳述す。	而立社
民 約 論	平林初之輔譯	菊判洋裝送價	二、〇〇 一、二〇	洋の東西を問はず苟も現代政治を理解する爲 には何人も政治の大原則たる民約論の關門を 通る必要がある。現代民衆の聖書である。	出入版文部會
木堂政論集	岸田友治	四六布裝送價	一、一五〇 一、一五〇	大養木堂先生の過去十年に亘る帝國議會其他 の於ける政論集であり、先生自身の題字と先生最近 の小照を附してあります。	隆文館
立憲政治の實體及其運用	岡延右衛門	菊判布製送價	一、一八〇 一、一五〇	普選を前にした一般民衆の政治智識に目覺め ざるを憂ひた著者は、國民政治讀本たらんこ とを期し立憲政治の正しき理解を詳説した。	厚生閣
行政法					
行政執行法論	加々美武夫	菊判布裝送價	二、〇〇 一、一〇〇	著者は共に實際の局に當り數年間之が實際問 題を處理する傍研究を續け大成を見たる本書 は其の論議亦從來耳にせざるもの多き名著也	良書普及會
行政法新釋義	梶 康郎	菊判背革送價	三、〇〇 二、二七〇	總論各論とに詳説し就中各論は最新法規の微 も收めて幾多の圖解及規定の參照等を網羅し て法規の運用を闡明したる大著である。	松陽堂
行政法要覽	普文學會	菊半裁判假 二八〇頁送價	〇、八〇 〇、四〇	(法律要覽叢書第二編) 行政法總論中の行政 作用までを收む。	清水書店

行政法要覽 下卷	行政法要論	自治制要覽	日本行政法大意	國際法	國際公法論	國際公法要覽	國際私法要義 第一卷	國際私法要覽	國際法關係法規
普文學會 假二一八頁 送價 〇、八〇	法學士 鳥村他三郎 菊判布製價 六八七頁送 五、一五〇	普文學會 菊判半裁 三四四頁送 〇、八〇	法學博士 清水 菊判假裝價 二六〇頁送 一、一八〇	國際法	法學博士 中村進 菊判背革價 二五五頁送 七、三八〇	普文學會 菊判半裁 三三〇頁送 〇、八〇	關大講師 佐々々 菊判上製價 二八四頁送 二、二七〇	普文學會 菊判半裁 二五八頁送 〇、八〇	法學博士 遠藤源 菊判特製價 八〇八頁送 三、一五〇
〔法律要覽叢書第三編〕行政法總論中の行政監督以下各論全部を收む。	斯法の泰斗として令名ある著者が行政法の要項を通俗的に叙述したるもので斯學研究者の要必讀を要する好著である。	法律要覽叢書第二十四篇(行政法中)に於ける特殊のものたる自治行政の全般を説いた掌中一握の好著。	理想的な國民法制教育の教科書として『帝國憲法大意』と併稱される稀觀の名著各種講習會の教材として最も適切である。		明治大正を通じての特筆すべき名著。『國際法學の聖書』とさへ讚稱を博してゐる。蓋し斯法研究者の一人として讀まざるなき故に。	〔法律要覽叢書第十八編〕最も的確に國際公法の基本觀念を説いた掌中一握の好著。	在外數年の研究の成果を此一書に傾注して、獨自の見解と斬新の組織の下に國際私法の基礎概念を詳論した最新著である。	〔法律要覽叢書第十九編〕ボケツト型の小冊子乍ら内容頗る豊富、適當の著書に乏しき折柄、最もよき斯法の參考資料。	一八一五年キナ公會以後の主なる國際條約徑路及頭註を加へた唯一國際法規集成。
清水書店	巖松堂書店	清水書店	清水書店		清水書店	清水書店	清水書店	清水書店	清水書店

國際法提要	國際聯盟概論	國際公法新釋義	政黨早わかり	政黨に關する社會學的研究	法律	あらゆる訴と其裁判 上卷	あらゆる訴と其裁判 中卷	あらゆる訴と其裁判 下卷
法學博士 遠藤源 六 菊判背革價 五四四頁送 四、二七〇	澤田謙 菊判布製價 四四九頁送 三、一五〇	梶康郎 菊判背革價 五二〇頁送 二、一八〇	小林鶯里 一四〇〇頁判送價 〇、四〇	江刺喜四郎 四十四頁送價 〇、五二〇	法律	尾高武治 九〇四頁送價 七、三五〇	尾高武治 五七四頁送價 五、三六〇	尾高武治 六一〇頁送價 五、三六〇
平明簡楚な行文裡に能く國際法學の基礎概念を傳へて遺なきの好著。高文試驗の參考書として歡迎甚。	國際聯盟の起源沿革より文化上の地位現在の活動狀況を直流麗な筆致を以て論述されたものの一讀克く其全般に通ずる事が出来る。	國際公法と經濟學の根本原理を平明に解説し附録に各種勞動問題に對する諸家の重要考察を纂めたもの巻頭の問題索引は受驗好資料	政黨は政治と離れることの出來ない關係をもつてあるものである。本書はわかり易く政黨の說明を施したもので國民たる者の必讀書也	本書は英國社會學の權威スレーターウオード氏の研究せられた高説を譯して紹介せしもの。		例をあらゆる訴訟の具體的事件に採り、其提起の際の百般事項に劃切な注意を與へ、更に本書の上卷には序説、人事編、民事金錢編、動産不動産編が收め、此の中卷には損害賠償編、編、商事編が收めてある。	行爲編、民事訴訟法論、特別事件編及索引三種を收めて此の下卷を爲す。蓋し訴訟手續の臨床的解説書。	
清水書店	巖松堂書店	松陽堂	文藝社	甲子書院		清水書店	清水書店	清水書店

國際公法新釋義	政黨早わかり	政黨に關する社會學的研究	あらゆる訴と其裁判 上卷	あらゆる訴と其裁判 中卷	あらゆる訴と其裁判 下卷
梶康郎 菊判背革價 五二〇頁送 二、一八〇	小林鶯里 一四〇〇頁判送價 〇、四〇	江刺喜四郎 四十四頁送價 〇、五二〇	尾高武治 九〇四頁送價 七、三五〇	尾高武治 五七四頁送價 五、三六〇	尾高武治 六一〇頁送價 五、三六〇
國際公法と經濟學の根本原理を平明に解説し附録に各種勞動問題に對する諸家の重要考察を纂めたもの巻頭の問題索引は受驗好資料	政黨は政治と離れることの出來ない關係をもつてあるものである。本書はわかり易く政黨の說明を施したもので國民たる者の必讀書也	本書は英國社會學の權威スレーターウオード氏の研究せられた高説を譯して紹介せしもの。	例をあらゆる訴訟の具體的事件に採り、其提起の際の百般事項に劃切な注意を與へ、更に本書の上卷には序説、人事編、民事金錢編、動産不動産編が收め、此の中卷には損害賠償編、編、商事編が收めてある。	行爲編、民事訴訟法論、特別事件編及索引三種を收めて此の下卷を爲す。蓋し訴訟手續の臨床的解説書。	
松陽堂	文藝社	甲子書院	清水書店	清水書店	清水書店

法理學大綱	穂積重遠	菊判布裝價一、一六〇	古今の法理學説を網羅論評し結ぶに最新思想の發見に到り得徹底せる法理論を以て一讀法理の眞髓に到り得徹底せる法理論を確立すべし	岩波書店
原理法律經濟大辭書	梶康郎	菊判總革價九、四五〇	法學通論憲法行政法刑事訴訟法陪審法民法商法民事訴訟法國際公法經濟學の原理研究書に於て卷頭に問題及熟字術語索引とを置く	松陽堂
法律原論	法學士 土居寬申	菊判背革價七、三五〇	本邦英法學の鼻祖たるテリイ教授の原著「フオースト・ブリン・アリス・オグ・ロー」を譯した英法研究の入門書である	清水書店
法律進化論 第一冊	穂積陳重	菊判總革價三、二八〇	取材の東西にわたる廣き點に於て論斷の社會的示唆深き點に於て此書は世界に對し我法學が特に自ら意を強うし得べき所以のもの	岩波書店
法律進化論 第二冊	穂積陳重	菊判總革價四、二五〇	であらう私の知れる限りに於てかくの如き法律體系の下に多様の事實が明快に分類せられ意味深く順序立てられた例はない牧野博士評	岩波書店
刑事學研究	泉二新熊	菊判一頁送價七、二五〇	博士曰く刑事學の根本政策は刑罰より教育に其基礎を移したりと本書は此立場に立つて博士多年の研究を發表されたものである	集成社
刑法各論要覽	普文學會	菊判假裝價二、三六〇	(法律要覽叢書第五編) 端的明快に刑法各論の根本觀念を表解してある	清水書店
刑法原理	法學博士 山岡萬之助	菊判背革價六、三五〇	主觀主義的新學説と客觀論的現實法との調和を圖り且つ粗略に失せず冗漫に流れるの調和點に於て全く比類なき名著である	清水書店
刑法新釋義	梶康郎	菊判背革價二、一八〇	精論犯罪論刑罰論各罪論の四篇に涉り理論的講述に全刑法の意義精神を闡明し卷頭の各種試験問題は受験參考の絶好資料たらしむ	松陽堂

刑事訴訟法

刑法總論要覽	普文學會	菊判假裝價二、二六〇	(法律要覽叢書第四編) 刑法總論の基本概念を收めたポケット型の小冊子	清水書店
刑法大意	法學博士 山岡萬之助	菊判假裝價二、一八〇	僅かに三百餘頁の小冊ながら内容頗る豊富、其の端的に許さざる簡明を極めたことば絕對に他企及を許さざる簡明を極めたことば絕對に他	清水書店
日本刑法	吉田常次郎	菊判特裝價四、二二〇	新進篤學の著者が現行法を説明するに方り歐米の制度學說を比較對照し著者特有の創見に依り之が斷案を與へたるものである	自治館
犯罪精神病概論	杉江董	菊判布裝價三、一八〇	警視廳技師として多年精神鑑定の職務を執掌したる故杉江氏の遺稿で犯罪と精神病との關係及精神病學の綱要を簡明に説いたもの	巖松堂書店
刑事訴訟法詳解	上野魁春	菊判特裝價五、二二〇	逐條規定の本義を説明すると同時に特に字義を闡し實務家の參考に供したるもの	自治館
刑事訴訟法正義	岩崎高敏	菊判洋綴價二、一五〇	本書は改正せられた刑事訴訟法を著者が刑法の運用を全からしむるの見地から各章に互つて平易に精説せられたる書にして國民必讀書	廣文堂
刑事訴訟法提要 上卷	小山松吉	菊判假裝價二、二五〇	本法の改正調査委員として起草に參與せられたる著者が新法の法理及改正の理由を闡明し懇切丁寧に其精髓を釋明したるもの	自治館
改刑事訴訟法質議回答録	大原昇	菊判假裝價一、一五〇	刑事訴訟法及其關係法令に關する大審院司答を逐條的に網羅した最新劃切の好著	清水書店
改刑事訴訟法要義	普文學會	菊判假裝價一、一八〇	あくまでも通俗明瞭を旨として改正刑事訴訟法の概要を講じたものである。全文假名付素人アカリのすること此の上もない	清水書店

改正刑事訴訟法要覽	普文學會 菊半假 三〇八頁送價	八、八〇 ら内容頗る豊富。	清水書店
改正刑事訴訟法理由書	司法省 菊判假裝價 三二〇頁送價	一、五〇 理由、斯法の立法精神を闡明する點に於て斯法の如く適切なるものはない。	清水書店
實用刑事訴訟法	黒瀬善治 菊判布裝價 六六八頁送價	五、〇一 の訴明したるもの記述平明にして容易に實に實を訴明したるもの記述平明にして容易に實に實	巖松堂書店
新刑事訴訟法大意	法學博士 林頼三郎 吳判並製價 一九四頁送價	〇、八〇 林博士が警察官諸氏の爲に新刑事訴訟法の綱要を努めて平易に解説したものである。	巖松堂書店
新刑事訴訟法理論	清水孝藏 菊判布裝價 四二六頁送價	四、〇一 斯法の眞實な研究家にして令名ある著者が新刑事訴訟法の主義精神を闡明し併せて其法理を平明に解説したものである。	巖松堂書店
刑事訴訟法新釋義	梶康郎 吳判背華價 六八〇頁送價	二、二七〇 學說比較法理論圖解判決例關係法規書式文例等を網羅參照して刑訴及陪審法の原理と其運用等を明解したる眞に研究受驗實務家の必携書。	松陽堂

民法

強制執行手續	尾高武治 菊判上製價 三二六頁送價	三、二〇七 講壇上の法理論に非ずして法廷に於ける實際の手續の解説書である。所謂訴訟技術の要諦は説き盡して悉く本書にある。	清水書店
強制執行要論	法學博士 松岡義正 菊判背革價 五六〇頁送價	五、三六〇 上卷の後を承けて「執行の方法」を收む。立論の博大周密を極むること洵に法律書中を通じ	清水書店
頭競賣事件記録	尾高武治 菊判背革價 七〇〇頁送價	六、三〇六 有體動産、失權株式、不動産、船舶、増價の五編よりなる假想的競賣事件記録である。頭競賣の事実に關する事實的照明。	清水書店

權利爭鬪論	三村立人 菊判上製價 二一八頁送價	二、二〇七 權利と法との相關を痛論したイエリソグ氏の名著を精選した數箇國語に傳譯された其稱觀の司省戸籍主任の著者が屆書の模範書式を數務通輯集各々之に懇切なる説明を附した當務者勿論一般國民の必讀すべきものである。	帝國行政學會
-------	-------------------------	--	--------

式大鑑 戸籍寄留編	原田良實 吳判並裝價 五三四頁送價	二、一八〇 新法の眞實な研究家として令名ある著者が民法債權篇中の各論の部を屬する法理を明快に詳説したる理想的參考書である。	巖松堂書店
-----------	-------------------------	--	-------

債權各論	村上恭一 菊判背革價 六〇六頁送價	四、一八〇 横田博士の學說が過去十數年に亘つて吾學界を増加しつゝあること一是が本書の衰書。	清水書店
------	-------------------------	--	------

債權各論講義	大谷美隆 菊判布裝價 二九八頁送價	三、一〇二 私法中最難解複雑なる債權名を學生受驗者の爲に平易明且適切に説く殊に賣買貸借不法行為に重きを置き尙勞働法にも論及してある。	明治堂
--------	-------------------------	---	-----

債權者之顧問	沼田長照 義吳判洋綴價 五八〇頁送價	二、一八〇 本書は我が民法殊に債權篇の實際的應用的方面を明かにするを主眼とし併せて學理上の泉源を平易通俗に解釋せる書なり。	廣文堂
--------	--------------------------	--	-----

債權總論	嘉山幹一 菊判 二五〇頁送價	二、一〇二 著者が各所に於ける講義の基礎として債權總論を平易簡明に説き、地方裁判所に奉職したる著者の各所に於ける講義の基礎として債權總論を平易簡明に説き、地方裁判所に奉職したる著者の	敬文堂書店
------	----------------------	--	-------

債權總論	法學博士 横田秀雄 菊判背革價 二〇八頁送價	七、三六〇 事實的難問に直面した時に於て本書の眞價は徹頭徹尾本書を推賞したる所以も亦茲に在る。	清水書店
------	---------------------------------	--	------

債權法概論	岩田新 菊判布裝價 一七〇頁送價	一、五二〇 本書は著者が商科大学に於ける講義案をまとめて民法の大意を闡明して債權に關する最新公にせられたるものに於ける目的をもとに	同文館
-------	------------------------	--	-----

債權法各論	債權法各論要覽	債權法總論	債權法總論	債權法總論要覽	債權法大意	債權法要論	債權法要論	親族相續先例類纂	親族相續法要覽
橫田秀雄	普文學會	岡村玄治	岡村玄治	普文學會	法學博士 橫田秀雄	沼義雄	沼義雄	箱山精一	普文學會
菊判布製價 三、一八〇	菊判布製價 二、七六〇	菊判布製價 三、一〇〇	菊判布製價 三、一八〇	菊判布製價 二、五二〇	菊判布製價 五、二〇〇	菊判假裝價 一、一五〇	菊判假裝價 二、九〇〇	菊判布製價 四、一五〇	菊判假裝價 二、一五〇
債權法各論の部に屬する法理を解説したるも、爲に好参考書なり。	(法律要覽表書第十編) 前編に引續いて債權各論の部全部を包容し、茲に債權論を完結し、	本書は民法債權編中總則の部に屬する法理を要綱を容易に會得すること、が理論透徹斯法の多年司直の要樞に在り且諸大學に斯法の講座の擔任せる著者の力作にして説述の明快解説の適切は能く斯法の原理を究明して餘蘊なし	(法律要覽表書第九編) 債權總論全部を收めてある。	種々の講習會で盛に採用せられつつある。	種々の講習會で盛に採用せられつつある。	種々の講習會で盛に採用せられつつある。	種々の講習會で盛に採用せられつつある。	種々の講習會で盛に採用せられつつある。	種々の講習會で盛に採用せられつつある。
敬文堂書店	清水書店	巖松堂書店	巖松堂書店	清水書店	清水書店	清水書店	清水書店	巖松堂書店	清水書店

親族法講義	親族法論	日本親族法	倉庫法釋義	相續法要論	相續法論	日本債權法各論	日本債權法各論	日本債權法總論	日本親族法要論
外岡茂十郎	法學博士 牧野菊之助	東里學人	齋藤助堯	柳川勝二	法學博士 牧野菊之助	鳩山秀夫	鳩山秀夫	鳩山秀夫	柳川勝二
菊判上製價 三、〇〇〇	菊判背革價 四、一五〇	全一冊判價 二、〇〇〇	菊判上製價 三、二〇〇	菊判布製價 二、一五〇	菊判背革價 四、一五〇	菊判布製價 二、二六〇	菊判布製價 二、二六〇	菊判布製價 二、二八〇	菊判背革價 五、三六〇
著者が歐米遊學歸朝後吾邦親族法を講義せるも、そのに於ける現今最も進歩せる著者にして、歐米に於ける現今最も進歩せる著者にして、歐米に於ける現今最も進歩せる著者にして、	牧野博士が其の蘊蓄を傾倒して大成せられたる力作で我國親族法の法理を努めて平明に解説したるものである。	法學研究者の寶典たる民法を總則より相續編まで全部忠實に譯出し之に日本民法を對照し、て註釋其他の要項を録し研究者に便せり。	實務的な見地から倉庫の一切法律關係を指示し、就中農業倉庫、倉庫證券の利用方法を教へた獨特の著作である。	本書は斯法に造詣深き著者が我相續法規の眞髓を抉別し明快な解説を加へたもので斯學に志すもの初め學生諸氏の好指針である。	我が邦相續法の法理を解説したるもの、所說斬新の書なり。	帝大に於てなせる講義を基礎とす。引證該博版を改めて上下分冊として發賣す。	引證該博論を徹底的に民法學書の權威として發賣す。	帝大の講義を基とし汎く學說判例を参照し債權法總則全般に亘り平明な解説を加ふ内容充實意義透徹重要な一切の問題を網羅す。	親族法とし云へば直ちに柳川先生を想ふ、其述である。蓋し親族法論の最高水準。
敬文堂書店	巖松堂書店	中屋書店	清水書店	巖松堂書店	巖松堂書店	岩波書店	岩波書店	岩波書店	清水書店

日本相續法註釋	柳川勝二	菊判背革價二、〇四〇 全一冊送	相續法の法理を逐條註釋の體によりて解説せられたるもので、學界既に定評ある權威書であらう。	巖松堂書店
日本民法總論	鳩山秀夫	菊判略裝價一、一七八〇 二七四頁送	著者が日本債權法の後の蘊蓄を傾け自信を以て始めて世に問はんとする者。民法總則の要綱を説く簡明學說と判例の要旨を論ずる的確の精密行文の平易は例の通である。	岩波書店
日本民法總論	鳩山秀夫	菊判略裝價二、一七八〇 三九八頁送	博士の民法總論は本書にて完結す。上巻同様最新の學說判例を網羅して餘すなし。理論の精密行文の平易は例の通である。	岩波書店
破産法原論	竹野竹三郎	菊判背革價一〇、二〇〇 全二冊送	複雑難解なる破産法に對する精細な研究に於て所論精透、旁證適確に破産法原論の名に背かず。斯法を學ばん者一本を缺くべからず。	巖松堂書店
破産法說明	青木博士	菊判並製價七、二〇〇 全二冊送	由來法文の煩雜を感ぜられたる斯法の全般に於て逐條の態により平明に之を解説したるものにして斯法の決定的權威書と謂ふを憚らず。	巖松堂書店
破産法要覽	普文學會	菊判假裝價二、九〇〇 二九〇頁送	(法律要覽叢書第二十三編) 新破産法全部に亘る基本概念を収めたポケット型の好著。	清水書店
破産法理由書	司法省	菊判假裝價一、七〇〇 一九四頁送	司法省の編纂にかゝる新破産法の提案理由書である。蓋し斯法の立法精神を窺ふに最適の好著であらう。	清水書店
物權法	法學博士 横田秀雄	菊判背革價七、三六〇 九〇二頁送	餘りに有名な本書に就て、くどくどしい説明何人の書架にも欠くべからざる名著。學界の定論。	清水書店
物權法大意	法學博士 横田秀雄	菊判背革價四、二七〇 四九八頁送	特に學生諸君の爲に執筆された本書は、簡潔明快な點に於て洵に類書中の第一位を占む。	清水書店
物權法要綱	久保久	菊判布製價三、一五八〇 四八四頁送	多年司直の要衝に當れる著者が斯法全般の法學を簡明に解説せしものにして、斯法研究家を學生諸君の爲に好參考書たるを信す。	巖松堂書店

物權法要覽	普文學會	菊判假裝價一、〇八〇 三七〇頁送	(法律要覽叢書第八編) 民法物權編の表解的説明を收む。	清水書店
物權法要論	早川彌三郎	菊判背革價五、一〇八〇 ト九ボイン送	大學の講本を増補し斯法研究の指針としたも獨佛法舊民法を援用した説明を特色とする。	明治堂
物權法論	法學博士 横田秀雄	菊判布製價三、一八〇 四六四頁送	本書は斯法の權威横田博士苦心の力作にして立論精緻、引證該博、識見卓抜、斯法の原理を究明した近來の快著である。	巖松堂書店
民事判例研究	藥師寺志光	菊判布製價四、一五八〇 五二八頁送	判例六十餘目を掲げ之に周到な批判を與へたる。傾來著として普く重要視され來つた判例研究の好資料として普く攻法諸彦の高讀を望む。	巖松堂書店
民事法規集	法學博士 末弘嚴太郎	菊判布製價五、二〇七〇 三三〇八頁送	嘗て試みられざる新編纂方法の下に民法、商法の手續、産業法規の系統的集大成を企てた。も法のてあつて正に是れ國民日常の生活規準。	清水書店
民法概説	三淵忠彦	菊判布製價三、一五八〇 五〇〇頁送	本書の目的は民法の大體を知らうと思ふ世人の要求に應じんとし且民法の實際的運用にあり。	初山書店
民法教科書	普文學會	菊判上製價四、二五七〇 六三八頁送	民法全般に亘つて簡潔明瞭な系統的解釋を加へた類の妙い著作である。手速く斯法の要領を會得されやうとする人々に最も恰好。	清水書店
民法原理	遊佐慶夫	菊判背革價七、二〇〇 七七六頁送	民法法理を組織的根本的に究明したるものに於て研究新努めたる絶好の書である。	巖松堂書店
民法釋義	梶康郎	菊判布裝價三、二五七〇 九五〇頁送	民法中最も重要な債權の全條を收め法文說明文例百餘條を網羅し法理の適用を闡明す。	松陽堂
民法釋義	梶康郎	菊判布裝價二、二五七〇 六七〇頁送	本書は英譯として歐米の法曹界に紹介されたる名著である。逐條解釋の簡明参考判例の豊富等既に定評あり。	松陽堂

民法總則綱要	長島博士	菊判布製價 三、五〇	都下の諸大學に於て民法の講座を擔任せられ、夙に盛名ある著者が教科用の目的を以て民法總則の法理を簡潔明快に叙述したものである。	巖松堂書店
民法總則要覽	普文學會	菊判假綴價 二、九四	(法律要覽叢書第七編) 民法總則の根本概念を包含す。	清水書店
民法總論	嘉山幹一	菊判布製價 三、三〇	斯法の眞摯なる研究家として令名ある著者が、民法中總論の部を解説したもので、學生諸氏の理想的參考書である。	巖松堂書店
民法總論	長島毅	菊判假綴價 五、一八	本書は其研究の幾多特色あると、恰く學界の認むる所にして、深遠なる考察と精透せる論斷とを、凡百の疑義を闡明して餘す所なし。	巖松堂書店
民法要論	鳩山一郎	菊判布製價 三、一〇	本書は民法總則篇の大綱を解説したるものにして、研究新篇の論議を徹し、斯法の大意を會得するに好適の良書である。	巖松堂書店
民法要論	飯島喬平	菊判假綴價 七、二四	本書は飯島博士が民法の要綱を解説せられたるもの、所説確健、研究斬新、又努めて記述の破産豫防を和議	巖松堂書店
民法要論	尾高武治	菊判假綴價 二、一八	最も相互的にして、又最も實行し易き和議解決の方法を詳述し、社會的廢人に陥らしむる破産宣告の悲運を未然に防がんとする絶好著者。	清水書店
民事訴訟法	松岡義正	菊判假綴價 七、二四	穂積老博士をして「稀に觀るの力作」と嘆賞せしめた世界的文獻である。上卷には其の總論を收めてある。	清水書店
強制執行要論	松岡義正	菊判假綴價 四、二四	不動産に對する強制執行以下全部を收めて、並に「不刊の文獻」の筆を擱いてある。其のピットウキンライオンに博士の心血の滲透せるを視よ。	清水書店
強制執行要論	松岡義正	菊判假綴價 四、二四	同上	清水書店

民事訴訟法綱要	法學博士 板倉松太郎	菊判假綴價 六、二〇	斯法の權威として定評ある板倉博士が民事訴訟法を理を平明に解説したるものにして、斯法研究家の好參考書なり。	巖松堂書店
民事訴訟法要覽	普文學會	菊判假綴價 二、九四	(法律要覽叢書第十六編) 民事訴訟法中、第一編緒論より第四編第一審訴訟手續までを收む。	清水書店
民事訴訟法要覽	普文學會	菊判假綴價 〇、八四	(法律要覽叢書第十七編) 第五編上訴以下第九編公示催告及仲裁手續迄を收め、民事訴訟法を完結してある。	清水書店
民事訴訟法要論	中村宗雄	菊判假綴價 二、一五	民事訴訟法專攻の爲め、獨逸へ三ヶ年間留學の上、明確なる頭腦に依り執筆せられたるものに、して第一卷の第三卷は目下印刷中。	敬文堂書店
民事訴訟法論	早川彌三郎	菊判假綴價 五、一〇	著者は前大審院檢事として現行法の不備に着眼し、廣く外國法を參照して立法論にも及び、民法との關係亦詳し、既に名著の名を得、六篇以下欠。	明治堂
改訂三版 民事訴訟法論	早川彌三郎	菊判假綴價 五、一〇	同上	明治堂
會社法	西本辰之助	菊判假綴價 三、一八	慶應義塾大學の教授として令名ある著者が、斯法の要綱を簡明に解説せられたものである。	巖松堂書店
會社法講義	法學博士 松本丞治	菊判假綴價 四、一八	著者が其深遠の學殖積年の研鑽を傾倒せられ、大著にして暢達雄健の文、精透明快の論、蓋し學界斯書に匹敵するを見ず。	巖松堂書店
會社法要覽	普文學會	菊判假綴價 〇、八四	(法律要覽叢書第十四編) 獨特の方式を以て、斯法の表解的説明を施したポケット型一握の好著。	清水書店
海上保險綱要	法學博士 藤本幸太郎	菊判假綴價 三、一〇	村瀨博士の「海上保險講義要領」に亞ぐ近來の好著。就中其商業學的方面より縱横詳論され、た點に本書の獨自な立脚地がある。	清水書店

海商法提要	樋貝詮三	菊判布製價三、〇一八〇	商法中海商法の部に屬する法理を簡明に解説したもので、斯法研究家の好参考書である。	巖松堂書店
商行爲法論	水口吉藏	菊判背革價七、三六〇	商行爲法を論じて最も適正なる著作と、本書大に對する斯界の定評である。立論周匝考證博	清水書店
商法總則商行爲法覽	普文學會	假半裁判價二、七四〇	(法律要覽叢書第十二編) 商法總則及商行爲編全部の明快なる表解的説明を收む。	清水書店
商法總論	西本辰之助	菊判布製價二、五二〇	商法、總論の部に屬する法理を解説したもので、記述平明、研究斬新學生が實際家の好参考書である。	巖松堂書店
商法通論	寺尾元彦	菊判背革價三、一五〇	商法の如き實際取引に密接な關係を有する法律が難解の文字を以て充されてゐるのを概し、商法の綱を平易に叙述したものである。	巖松堂書店
改訂商法判例研究	水口吉藏	菊判背革價六、三六〇	最近の商法判例二百項目を提へて之に明快適作である。著者の命名に就ては敢て贅せず。	清水書店
商法判例批評錄	松本蒸治	菊判布製價五、一八〇	卓越せる識見豊富なる學殖を以て商法の判例に劃切なる批判を下せる者にして、法律家の判例學生等の研究上實務上の好参考書なり。	巖松堂書店
商法要領	柳川勝二	菊判布製價三、一五〇	斯法の大家、柳川氏が商法の要綱を簡明に解説したもので、實際家は固より學生諸氏の好参考書である。	巖松堂書店
改訂商法論綱	柳川勝二	菊判背革價七、二五〇	商法全般に亘る學理的解説書として好評を得たる本書は最近の學說判例を網羅し重要な疑問は盡く解答を與ふ。眞に斯界の權威たり。	巖松堂書店
新商法釋義	青木徹二	菊判布製價四、一八〇	本書は實業家のために必要な法律智識を供給せられたるだけに説明の平明なること法學の素同要なきものと雖も容易に之れを理解し得べし。	同文館

手形法提要	寺尾元彦	菊判布製價三、一〇〇	著者最近の研究を基礎として、簡明を旨とし、錯雜なる斯法の要綱を平易明快に解説せられ、たるものにして、攻學諸氏の爲良参考書である。	巖松堂書店
手形法提要	水口吉藏	假半裁判價二、一八〇	水口博士が手形法の綱要を解説せられたものを記述平明を極め、一讀して克く斯法の要綱を得得ることができる。	巖松堂書店
手形法要覽	普文學會	假半裁判價二、八六〇	(法律要覽叢書第十三編) 前編の後を承けて最も問題多き手形法の要諦を詳説す。	清水書店
手形法論	須賀喜三郎	菊判布製價二、一三〇	著者は斯法の眞摯な研究家として、令名あり。本書は氏が手形法々理を簡明に解説したものである。	巖松堂書店
手形法論	水口吉藏	菊判背革價七、三六〇	抽象的法理と具體的事實との調和を圖り、且つ複雑紛糾せる細部の問題を捉へて徹底的斷案を下した所に本書独自の使命主張がある。	清水書店
註日本商法	松本丞治	菊判布製價三、一八〇	商法の研究は闡明な註釋書を必要とする事勿論である。故に本書は繁雜な學說を避けて逐條的に註釋し關係ある他の法條を採用註記した。	行政學地方
保險海商法要覽	普文學會	假半裁判價二、八四〇	(法律要覽叢書第十五編) 會社法要覽に引續いて本編は保險及海商法を收め之を以て商法全部を完結してある。	清水書店
保險法論	水口吉藏	菊判背革價七、三六〇	一切の訓話的注文を逸脱して其内典なる眞精神を剔出した所、寔に類書中の最大權威。鐵案一斷したる所、寔に類書中の最大權威。	清水書店

六法

最新帝國六法全書
 法典研究會
 三三〇頁
 三、一五〇
 從來の法文のみの配列に止らず、準用條文、判決要旨、關係法規、行政實例の四大特色を具備したる絶好の模範六法全書なり。

